



島根県における平均自立期間(健康寿命)延伸に向けた
評価システムの構築と地域差の関連要因に関する研究

最終報告書

(平成24年度から25年度)

平成26年12月

島根県保健環境科学研究所

目 次

はじめに

I	研究目的	1
II	研究内容	1
III	研究結果	4
	1. 公表データを用いた 2010 年全国・都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間の算出	
	(1) 都道府県別 65 歳平均自立期間、平均余命、介護期間（2010 年）	
	(2) 都道府県別 75 歳平均自立期間、平均余命、介護期間（2010 年）	
	(3) 65 歳平均自立期間と 75 歳平均自立期間	
	2 都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間の地域差に関連する要因の分析	
IV	総 括	4 5
V	引用文献及び参考文献	

はじめに

島根県保健環境科学研究所は、島根県における公衆衛生の向上と増進を図るため、環境保健、地域保健に関する科学的・技術的な中核機関として、「調査研究」「試験検査」「公衆衛生情報等の収集・解析・提供」「研修」を四本の柱とし業務を行っています。

このうち、地域保健の研究テーマとしては、平成 14 年度から「健康寿命の地域格差に関する研究」及び「健康寿命の改善に関する研究」などに取組み、県、圏域、市町村単位に 65 歳・75 歳の平均自立期間を算出して参りました。

しかし、平均自立期間については、全国や他都道府県との相対的な評価ができないことが課題でした。そのため、健康寿命の評価システムを構築するとともに、健康寿命の延伸にむけた取組みにつなげるため地域差に関連する要因を明らかにすることを目的として、平成 23 年度から当研究所の調査研究（一般研究）として組んで参りました。

さらに、平成 24 年度からは、自立と分散で地方を変えるふるさと知事ネットワークにおける「指標分析による健康寿命プロジェクト」にも協力し、プロジェクトに参加された県と保健活動の取組み交流なども行いました。

今後は、本研究により明らかになった健康寿命の地域差に関連する要因をもとに、島根県の健康寿命延伸に向けた取組みを支援して参りたいと思っています。

最後になりましたが、本研究を実施するにあたり、ご協力ご指導いただきました関係者の皆さまに心より厚くお礼申し上げます。

平成 26 年 12 月

島根県保健環境科学研究所

所長 大城 等

I 研究目的

島根県における保健医療施策を推進するため、当研究所は平成 13 年度から Chiang の方法で作成した生命表と介護保険認定者データをもとに 65 歳（75 歳）平均自立期間を県・二次医療圏域・市町村別に算出し、継続的に情報提供を行ってきた。

また、島根県では平成 20 年度に策定した島根県保健医療計画（健康増進計画を包含）の目標に「男性の平均寿命を全国 10 位以内、女性を全国 1 位、65 歳平均自立期間は男女とも全国 1 位にする」ことを掲げていた。

しかし、これまで県や圏域の評価に主眼をおいていたため、本県の算出方式で他都道府県の 65 歳平均自立期間等を算出したことはなく、保健医療計画の目標評価もできていなかった。

そこで、全国の都道府県から算出に係る基礎データの提供を受け、他都道府県との相対的な評価を継続的に行うシステムを構築するとともに、地域差に関連する要因分析から 65 歳平均自立期間等の健康寿命の延伸に向けた取り組みにつなげることを目的に研究を行った。

II 研究内容

研究は当研究所の調査研究（一般研究）として、23 年度から 24 年度の 2 か年計画で取り組んでいた。

平成 24 年度からは、本県の知事を含む全国 13 県の知事で組織される「自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の共同研究プロジェクトの一つとして、島根県がリーダー県となりプロジェクト参加県と健康寿命延伸にむけた方策について検討する「指標分析による健康長寿プロジェクト」がスタートした。そのため、本研究は研究期間を当初より 1 年延長し、25 年度までの 3 か年で実施した。

研究の主な内容は次のとおりである。

1. 都道府県別 65 歳平均自立期間等を継続的に算出するシステムの構築

平成 23 年度から 24 年度には、全国の都道府県に算出に係る基礎データの提供を依頼し、基礎データが提供された 22 県と本県の 65 歳（75 歳）平均自立期間及び平均余命、要介護期間を算出した。

次に、他県から提供された性年齢階級別介護度別の一人単位の詳細な介護のデータを厚生労働省から公表された百人単位の概数の介護データに置き換え、65 歳（75 歳）平均自立期間を算出し、詳細な介護データを用いて算出し

た平均自立期間と介護の概数データを用いて算出した平均自立期間を比較し、算出に用いるデータの粗さによる算出結果への影響を検討した。

検討の結果、都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間については、介護の概数データを用いて算出する自立期間で評価することの妥当性を確認した。

そこで、公表されている 2010 年の都道府県別の性年齢階級別の国勢調査人口、死亡数、介護度 2～5 の要介護認定者データ（概数）を用いて、全国・都道府県別の男女の 65 歳（75 歳）平均自立期間、平均余命、平均要介護期間等を算出した。

2. 都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間等の地域差に関連する要因の分析

平成 24 年度には、他県から提供されたデータをもとに算出した 21 県の県別 65 歳（75 歳）平均自立期間（2010 年）と公表されている都道府県別の保健や医療、社会経済等の統計指標との関連を分析し、地域差に関する要因の一部を抽出した。

25 年度には、地域格差についてさらに詳細な分析を行うため、上記 1 に記載した公表データから算出した全国・都道府県別の 2010 年の男女の 65 歳（75 歳）平均自立期間と厚生労働省から公表されている都道府県別の保健や医療、社会経済等の各種統計指標や各種参考文献等から入手した指標等との関連を分析し、地域格差に関連する要因を抽出した。

平成 23 年度から 24 年度の研究については、平成 25 年 6 月に作成した「島根県における平均自立期間（健康寿命）延伸に向けた評価システムの構築と地域差の関連要因に関する研究報告書（平成 23 年度から 24 年度）」に、自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク」の共同研究プロジェクト「指標分析による健康長寿プロジェクト」の成果については「指標分析による健康長寿プロジェクト報告書～健康寿命の延伸をめざして～」*に掲載している。

* <http://www.pref.shimane.lg.jp/kenko/>



参考

「65歳(75歳)平均自立期間」及び「65歳(75歳)平均余命」

平成24年7月に策定された21世紀における第2次国民健康づくり運動で、国民の健康増進の推進に関する基本的な方向の第1項目に「健康寿命の延伸と地域格差の縮小」が掲げられた。このなかで、健康寿命は健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間と定義され、国民生活基礎調査と生命表を基礎情報にサリバソ法を用いて算定されている。

健康寿命の算定方法についてはこの他にもいろいろな方法が提唱されているが、島根県では、人口、死亡数、介護保険要介護認定者数(介護度2~5)を用い、「65歳(75歳)平均自立期間」を算出して、健康寿命を評価する指標のひとつに用いている。

65歳(75歳)平均自立期間とは、65歳(75歳)の人の生存が期待できる期間(=65歳(75歳)平均余命)のうち、日常生活に介護を要する状態ではなく自立した生活を送ることが期待できる期間と定義しており、「65歳(75歳)の健康余命」とも言い換えることができるものである。

図1において、2010年の島根県の65歳の男女の平均余命と平均自立期間、平均要介護期間の関係を示した。男性は平均して18.98年の生存が期待でき、そのうちの17.23年が日常生活に介護を要する状態ではなく自立した生活を送ることが期待できる期間で、女性は平均して24.26年の生存が期待でき、そのうちの20.85年が日常生活に介護を要する状態ではなく自立した生活を送ることが期待できる期間であった。

(算出には2010年単年の人口、死亡、介護者率を使用)

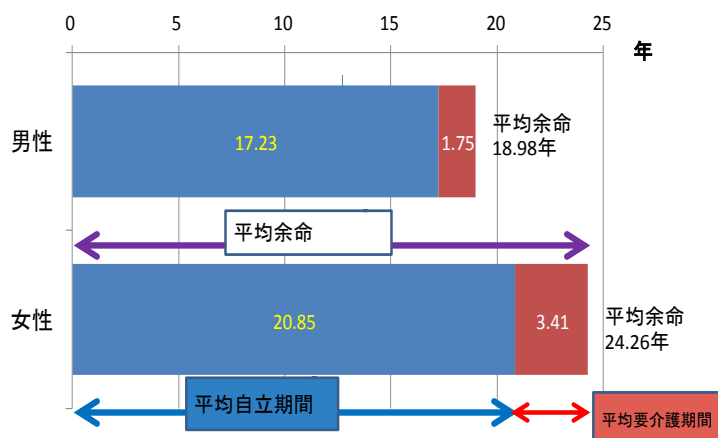


図1 65歳平均余命と平均自立期間・平均要介護期間

Ⅲ 研究結果

1. 公表データを用いた 2010 年全国・都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間の算出

都道府県レベルの 65 歳（75 歳）平均自立期間は、公表された百人単位の要介護認定者データを用いて算出した結果で評価が可能なことを平成 24 年度に確認した。

そこで、2010 年の都道府県別の性年齢階級別の国勢調査人口、死亡数、介護保険の要介護認定者数データ（百人単位の概数）から都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間、平均余命、平均要介護期間等を算出した。

なお、2011 年のデータについても入手可能であったが、2011 年は東日本大震災の発災によりデータの安定性が確保できないと考えられたため使用しなかった。

算出に用いたデータについては表 1 のとおりである。

表 1 2010 年都道府県別性別 65 歳（75 歳）平均自立期間の算出に用いたデータ

種類	内容	入手先
人口	2010 年都道府県別 性・年齢階級別国勢調査人口（総人口） 10 月 1 日現在	政府統計の総合窓口 (e-Stat)
死亡数	2010 年都道府県別 性・年齢階級別死亡数	政府統計の総合窓口 (e-Stat)
要介護認定 者割合	都道府県別 性・年齢階級別、介護度 2～5 の認定者 数と 2010 年の都道府県別性別・年齢階 級別の 65 歳以上人口	厚生労働省 HP 介護給付費実態調査月 報（平成 22 年 11 月審査 分）

*算出上の配慮事項：要介護認定者割合については、算出上、「85～89 歳」、「90～94 歳」、「95 歳～」の 3 階級を合算し、「85 歳～」として使用

(1)都道府県別 65 歳平均自立期間、平均余命、介護期間（2010 年）

都道府県別の 65 歳平均自立期間、平均余命、平均要介護期間の算出結果は表 2 に示したが、結果の概要は次のとおりであった。

1) 男性

全国の 65 歳男性の平均自立期間は 17.24 年だった。島根県は 17.18 年で全国より 0.06 年短く、47 都道府県中 32 位だった。

47 都道府県のなかでは長野県が 17.99 年で最も長く、最も短かったのは青森県の 16.05 年で、自立期間が最も長い県と短い県では 1.94 年の差があった。

全国の要介護期間は 1.66 年だったが、島根県は 1.80 年で全国より長く、自立期間割合も 90.53% と全国より低かった（表 2, 図 2）。

2) 女性

全国の 65 歳女性の平均自立期間は 20.44 年だった。島根県は 20.84 年で全国より 0.40 年長く、47 都道府県中 4 位だった。

47 都道府県のなかでは佐賀県が 20.99 年で最も長く、最も短かったのは大阪府の 19.75 年で、自立期間が最も長い県と短い県では 1.24 年の差があった。

全国の要介護期間は 3.48 年だったが、島根県は 3.42 年で全国よりわずかに短く、自立期間割合も 85.90% と全国より高かった（表 2, 図 3）。

3) 性別、地域別の特徴

全都道府県の男性の自立期間は 17.99 年から 16.05 年で、女性が 20.99 年から 19.75 年であることにくらべると、どの都道府県も平均自立期間は男性より女性のほうが長かった。

要介護期間は男性が 1.43 年から 1.92 年、女性が 3.06 年から 4.07 年であることにくらべると、女性は男性より平均余命、平均自立期間、要介護期間ともに長く、自立期間割合は男性のほうがやや高かった（表 2）。

47 都道府県で見ると、男性の平均自立期間が長い上位 3 県は、長野県、熊本県、福井県で、青森県、秋田県、大阪府が短かった。女性は佐賀県、熊本県、長野県が長く、大阪府、青森県、和歌山県が短かった。長野県、熊本県は男女とも自立期間が長く、大阪府、青森県は男女ともに短いという都道府県による特徴が見られた。

都道府県別の男性の 65 歳平均自立期間と女性の 65 歳平均自立期間の相関係数を算出すると、Pearson 相関係数が 0.674、有意確率 1% 以下で有意

な関連が見られ、自立期間だけでなく要介護期間、平均余命にも有意な関連が見られた（図4～6）。

表2 都道府県別65歳平均自立期間、平均余命、介護期間（2010年）

順位	男	平均余命	自立期間	要介護期間	自立期間割合	順位	女	平均余命	自立期間	要介護期間	自立期間割合
1	長野県	19.63	17.99	1.64	91.62	1	佐賀県	24.05	20.99	3.06	87.28
2	熊本県	19.48	17.85	1.63	91.62	2	熊本県	24.27	20.99	3.28	86.47
3	福井県	19.31	17.62	1.68	91.28	3	長野県	24.32	20.95	3.37	86.14
4	千葉県	19.15	17.61	1.54	91.96	4	島根県	24.26	20.84	3.42	85.90
5	滋賀県	19.30	17.53	1.77	90.82	5	山梨県	24.10	20.83	3.27	86.45
6	大分県	19.12	17.50	1.62	91.54	6	福井県	24.23	20.83	3.40	85.96
7	岐阜県	19.15	17.50	1.65	91.37	7	大分県	24.14	20.83	3.31	86.28
8	奈良県	19.05	17.47	1.57	91.75	8	宮崎県	23.96	20.82	3.14	86.90
9	静岡県	18.98	17.44	1.54	91.89	9	山形県	24.16	20.79	3.38	86.03
10	長崎県	18.97	17.43	1.55	91.85	10	長崎県	24.08	20.77	3.31	86.24
11	広島県	19.11	17.41	1.69	91.15	11	静岡県	23.90	20.69	3.21	86.56
12	神奈川県	19.11	17.41	1.70	91.08	12	北海道	23.90	20.63	3.27	86.30
13	香川県	19.08	17.39	1.69	91.14	13	福岡県	23.95	20.63	3.32	86.14
14	山形県	19.05	17.37	1.68	91.16	14	山口県	23.84	20.63	3.21	86.54
15	宮崎県	19.02	17.36	1.66	91.28	15	茨城県	23.76	20.63	3.14	86.80
16	埼玉県	18.92	17.36	1.56	91.74	16	鳥取県	24.16	20.62	3.54	85.34
17	山梨県	18.93	17.35	1.58	91.66	17	鹿児島県	23.85	20.59	3.27	86.31
18	京都府	19.29	17.33	1.96	89.83	18	宮城県	23.96	20.58	3.38	85.91
19	宮城県	18.96	17.32	1.64	91.37	19	新潟県	24.26	20.58	3.68	84.82
20	茨城県	18.78	17.31	1.47	92.20	20	広島県	24.04	20.56	3.48	85.53
21	佐賀県	18.74	17.31	1.43	92.35	21	奈良県	23.91	20.51	3.40	85.80
22	沖縄県	19.21	17.29	1.92	90.03	22	千葉県	23.84	20.51	3.33	86.03
23	石川県	19.05	17.29	1.76	90.77	23	高知県	23.84	20.50	3.34	85.98
24	兵庫県	18.89	17.28	1.61	91.46	24	石川県	24.06	20.49	3.57	85.18
25	群馬県	18.86	17.26	1.60	91.53	25	富山県	24.11	20.49	3.62	85.00
26	愛知県	18.87	17.26	1.61	91.46	26	滋賀県	23.98	20.48	3.50	85.42
27	三重県	18.92	17.24	1.68	91.12	27	岐阜県	23.85	20.48	3.37	85.87
28	新潟県	18.99	17.24	1.75	90.79	28	福島県	23.77	20.46	3.31	86.07
	全国	18.90	17.24	1.66	91.20	29	愛媛県	23.96	20.45	3.51	85.36
29	鹿児島県	18.85	17.23	1.62	91.41	30	香川県	23.87	20.44	3.43	85.63
30	東京都	18.95	17.22	1.73	90.86		全国	23.92	20.44	3.48	85.43
31	富山県	18.99	17.19	1.80	90.52	31	栃木県	23.57	20.43	3.14	86.67
32	島根県	18.98	17.18	1.80	90.53	32	愛知県	23.81	20.41	3.39	85.74
33	福岡県	18.73	17.18	1.55	91.72	33	岩手県	23.85	20.41	3.44	85.56
34	北海道	18.74	17.15	1.59	91.50	34	兵庫県	23.85	20.40	3.46	85.51
35	岡山県	19.02	17.14	1.88	90.09	35	神奈川県	24.01	20.40	3.61	84.96
36	高知県	18.76	17.08	1.68	91.03	36	群馬県	23.72	20.39	3.33	85.95
37	徳島県	18.91	17.08	1.83	90.31	37	埼玉県	23.72	20.35	3.37	85.77
38	山口県	18.56	17.08	1.48	92.01	38	三重県	23.95	20.34	3.61	84.91
39	栃木県	18.52	17.06	1.46	92.09	39	沖縄県	24.16	20.31	3.84	84.08
40	愛媛県	18.69	17.01	1.67	91.04	40	東京都	23.96	20.25	3.71	84.51
41	福島県	18.59	16.94	1.65	91.14	41	徳島県	23.75	20.20	3.55	85.06
42	岩手県	18.60	16.91	1.69	90.93	42	岡山県	24.10	20.20	3.91	83.80
43	和歌山県	18.58	16.78	1.80	90.30	43	秋田県	23.92	20.04	3.88	83.77
44	鳥取県	18.48	16.78	1.70	90.81	44	京都府	24.03	19.96	4.07	83.08
45	大阪府	18.58	16.71	1.88	89.89	45	和歌山県	23.72	19.95	3.77	84.09
46	秋田県	18.33	16.54	1.79	90.22	46	青森県	23.62	19.77	3.86	83.68
47	青森県	17.92	16.05	1.87	89.56	47	大阪府	23.72	19.75	3.97	83.26

要介護者率： 2010:介護者率は2010の1年被保険者数:2010年(平成22年)国調人口 ベイズ補正なし

平均余命： 2010:死亡率は2010の1年 人口:2010.国調人口 人口総数

*自立期間の長い順に順位付けし、同値の場合は小数点第3位以下の値でランキング

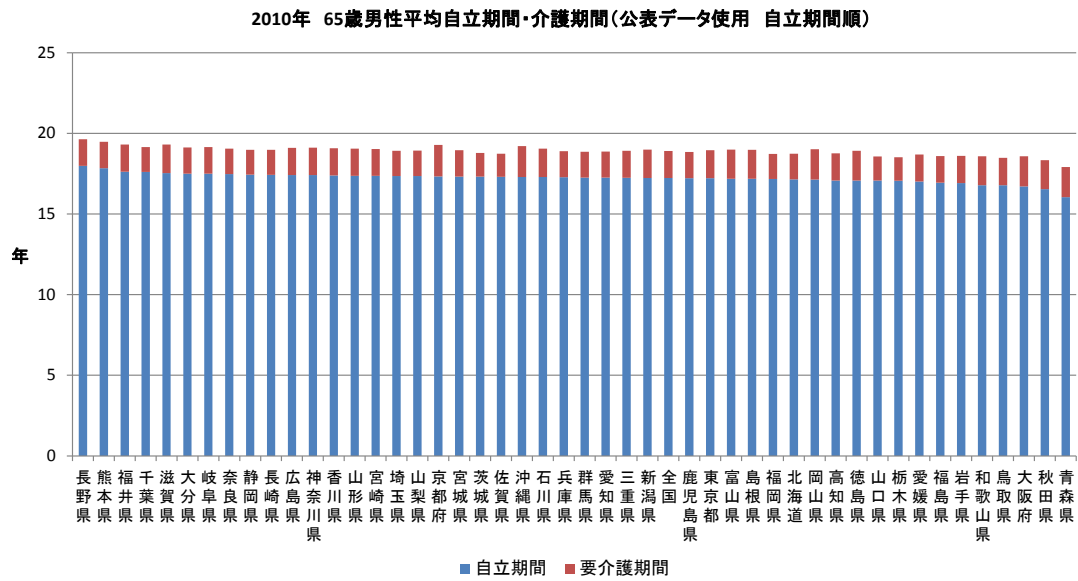


図 2 65 歳男性平均自立期間・要介護期間 (2010 年)

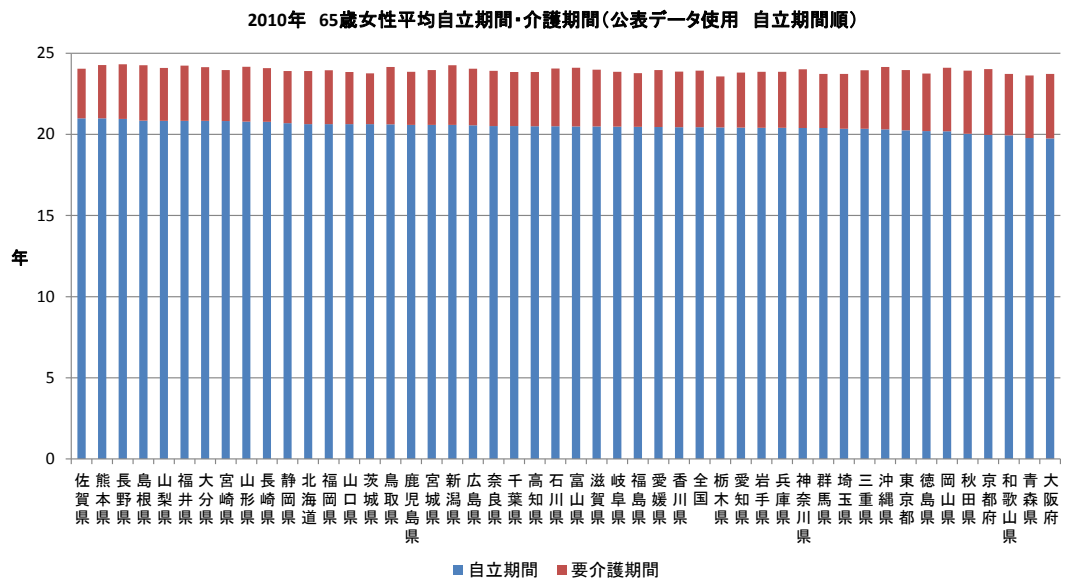


図 3 65 歳女性平均自立期間・要介護期間 (2010 年)

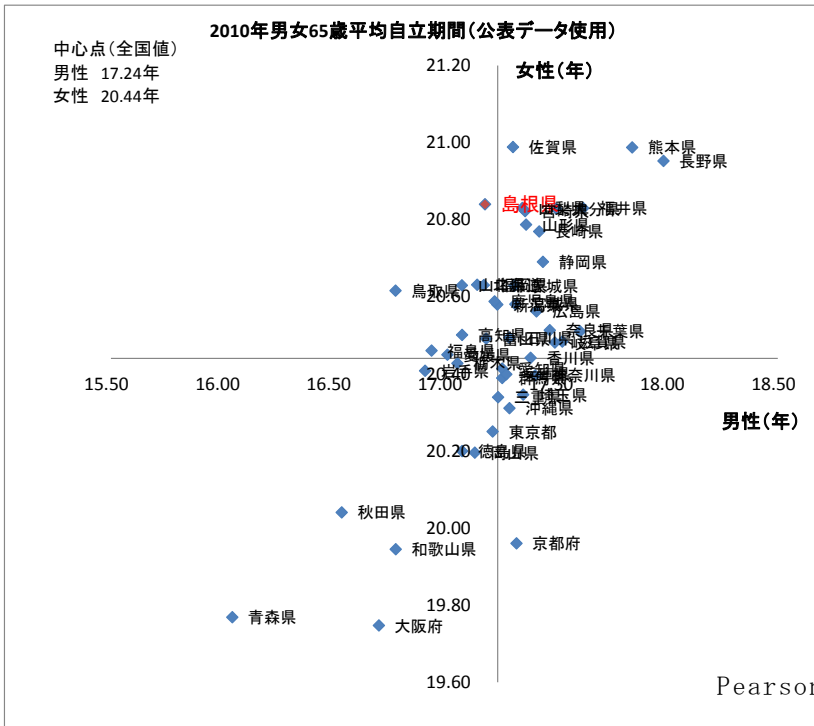


図 4 男女の65歳平均自立期間(2010年)

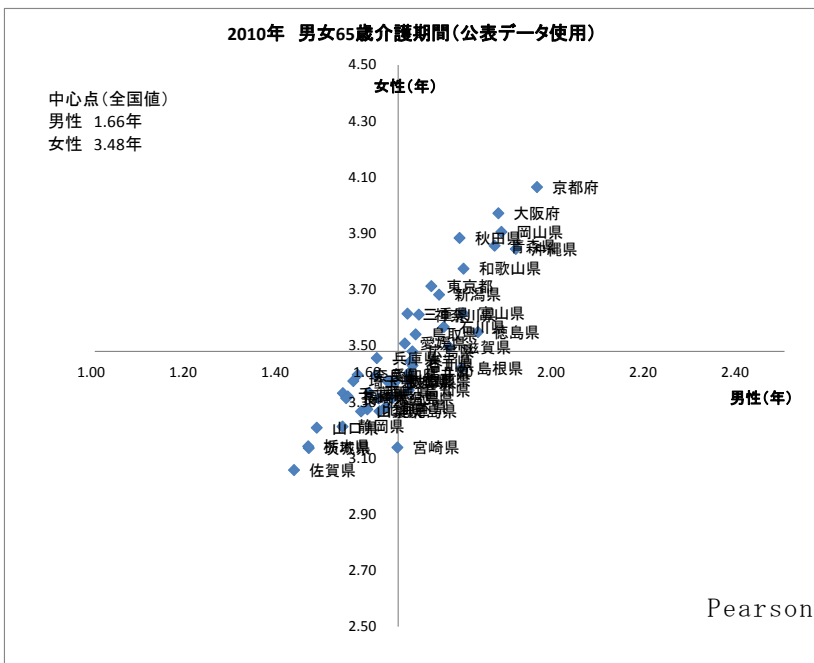


図 5 男女の65歳要介護期間(2010年)

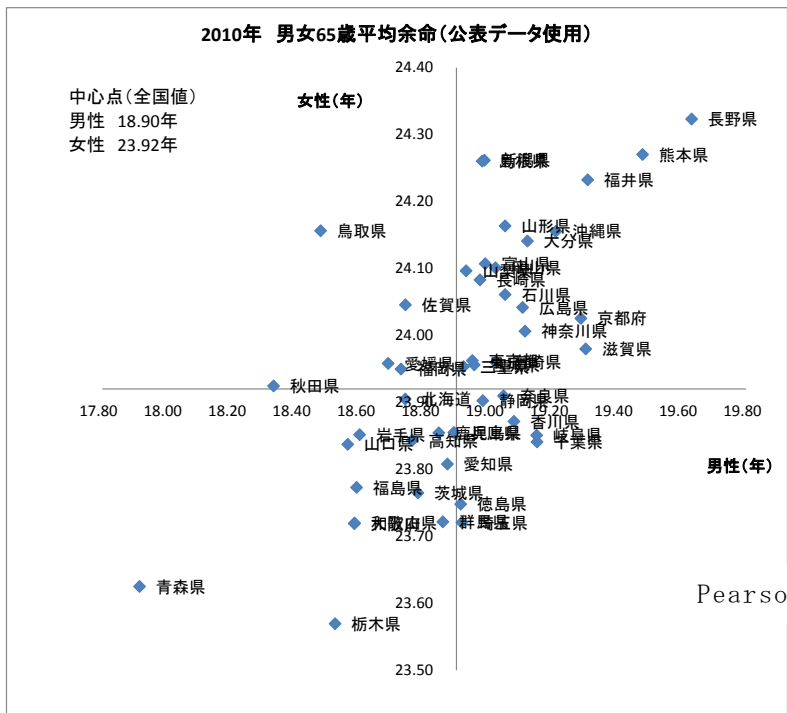


図 6 男女の 65 歳平均余命 (2010 年)

(2)都道府県別 75 歳平均自立期間、平均余命、介護期間(2010 年)

都道府県別の 75 歳平均自立期間、平均余命、平均要介護期間の算出結果は表 3 に示したが、結果の概要は次のとおりであった。

1) 男性

全国の 75 歳男性の平均自立期間は 9.92 年だった。島根県は 9.90 年で全国より 0.02 年短く、47 都道府県中 28 位だった。

47 都道府県のなかでは熊本県が 10.29 年で最も長く、最も短かったのは青森県の 9.17 年で、自立期間が最も長い県と短い県では 1.12 年の差があった。

全国の要介護期間は 1.71 年だったが、島根県は 1.80 年で全国より長く、自立期間割合も 84.59% で全国より低かった(表 3, 図 7)。

2) 女性

全国の 75 歳女性の平均自立期間は 11.86 年だった。島根県は 12.20 年で全国より 0.34 年長く、47 都道府県中 4 位だった。

47 都道府県のなかでは佐賀県が 12.40 年で最も長く、最も短かったのは大阪府の 11.23 年で、自立期間が最も長い県と短い県では 1.17 年の差があった。

全国の要介護期間は 3.55 年だったが、島根県は 3.49 年で全国よりわずかに短く、自立期間割合も 77.76% で全国より高かった(表 3, 図 8)。

3) 性別、地域別の特徴

全都道府県の男性の自立期間は 10.29 年から 9.17 年で、女性が 12.40 年から 11.23 年であることにくらべると、どの都道府県も平均自立期間は男性より女性のほうが長かった。

要介護期間は男性が 1.48 年から 2.01 年、女性が 3.13 年から 4.13 年であることにくらべると、女性は男性より平均余命、平均自立期間、要介護期間ともに長く、自立期間割合は男性のほうがやや高かった(表 3)。

47 都道府県でみると、男性の平均自立期間が長い上位 3 県は、熊本県、長野県、千葉県で、青森県、秋田県、和歌山県が短かった。女性は佐賀県、熊本県、宮崎県が長く、大阪府、京都府、青森県が短かった。

都道府県別の男性の 75 歳平均自立期間と女性の 75 歳平均自立期間の相関係数を算出すると、Pearson 相関係数が 0.737、有意確率 1% 以下で有意な関連が見られ、自立期間だけでなく要介護期間、平均余命にも有意な関連が見られた。(図 9~11)

表3 都道府県別75歳平均自立期間、平均余命、介護期間（2010年）

順位	男	平均余命	自立期間	要介護期間	自立期間割合	順位	女	平均余命	自立期間	要介護期間	自立期間割合
1	熊本県	11.93	10.29	1.64	86.25	1	佐賀県	15.52	12.40	3.13	79.87
2	長野県	11.93	10.27	1.66	86.10	2	熊本県	15.68	12.33	3.34	78.67
3	千葉県	11.76	10.18	1.58	86.55	3	宮崎県	15.53	12.32	3.21	79.34
4	大分県	11.79	10.12	1.67	85.86	4	島根県	15.69	12.20	3.49	77.76
5	静岡県	11.63	10.06	1.57	86.53	5	山梨県	15.52	12.20	3.32	78.60
6	佐賀県	11.54	10.06	1.48	87.20	6	長野県	15.59	12.19	3.40	78.21
7	宮崎県	11.73	10.04	1.68	85.65	7	大分県	15.54	12.17	3.37	78.31
8	沖縄県	12.00	10.04	1.96	83.65	8	静岡県	15.41	12.15	3.26	78.84
9	神奈川県	11.77	10.02	1.75	85.15	9	北海道	15.48	12.14	3.34	78.43
10	岐阜県	11.70	10.01	1.69	85.58	10	長崎県	15.50	12.14	3.36	78.31
11	埼玉県	11.62	10.00	1.62	86.08	11	福井県	15.62	12.13	3.49	77.67
12	鹿児島県	11.64	10.00	1.64	85.91	12	茨城県	15.31	12.11	3.20	79.08
13	東京都	11.79	10.00	1.79	84.82	13	山形県	15.51	12.07	3.45	77.78
14	福井県	11.72	9.99	1.72	85.29	14	鹿児島県	15.39	12.07	3.32	78.41
15	茨城県	11.50	9.99	1.51	86.86	15	山口県	15.35	12.06	3.29	78.60
16	山梨県	11.63	9.99	1.64	85.87	16	福岡県	15.45	12.06	3.39	78.05
17	北海道	11.62	9.98	1.64	85.89	17	栃木県	15.26	12.03	3.22	78.87
18	広島県	11.71	9.97	1.73	85.21	18	宮城県	15.44	12.00	3.44	77.70
19	奈良県	11.61	9.97	1.64	85.92	19	高知県	15.42	11.98	3.44	77.72
20	長崎県	11.54	9.96	1.58	86.30	20	福島県	15.35	11.97	3.38	77.97
21	宮城県	11.62	9.95	1.66	85.69	21	岐阜県	15.40	11.97	3.44	77.70
22	香川県	11.68	9.95	1.73	85.18	22	鳥取県	15.52	11.95	3.58	76.95
23	山口県	11.47	9.94	1.53	86.66	23	香川県	15.43	11.94	3.49	77.39
24	兵庫県	11.60	9.93	1.66	85.67	24	千葉県	15.33	11.93	3.41	77.77
25	福岡県	11.52	9.93	1.59	86.22	25	石川県	15.57	11.92	3.65	76.54
	全国	11.63	9.92	1.71	85.31	26	奈良県	15.39	11.91	3.48	77.41
26	群馬県	11.56	9.92	1.64	85.79	27	広島県	15.45	11.91	3.53	77.12
27	愛知県	11.57	9.92	1.66	85.68	28	群馬県	15.31	11.89	3.42	77.66
28	島根県	11.70	9.90	1.80	84.59	29	愛媛県	15.43	11.87	3.55	76.96
29	山形県	11.58	9.88	1.70	85.33	30	岩手県	15.39	11.87	3.52	77.11
30	高知県	11.61	9.87	1.74	85.04		全国	15.41	11.86	3.55	76.96
31	鳥取県	11.61	9.87	1.74	84.98	31	新潟県	15.57	11.83	3.74	76.00
32	新潟県	11.63	9.84	1.79	84.62	32	愛知県	15.28	11.83	3.45	77.40
33	三重県	11.55	9.84	1.72	85.14	33	富山県	15.54	11.83	3.71	76.11
34	愛媛県	11.56	9.83	1.73	85.02	34	兵庫県	15.34	11.82	3.53	77.01
35	滋賀県	11.61	9.81	1.80	84.49	35	滋賀県	15.37	11.80	3.56	76.80
36	京都府	11.81	9.81	2.01	83.00	36	神奈川県	15.45	11.78	3.67	76.25
37	岩手県	11.51	9.80	1.71	85.16	37	埼玉県	15.22	11.77	3.45	77.33
38	栃木県	11.31	9.79	1.51	86.61	38	沖縄県	15.68	11.77	3.91	75.05
39	富山県	11.66	9.79	1.88	83.91	39	徳島県	15.28	11.69	3.58	76.54
40	石川県	11.59	9.78	1.82	84.32	40	三重県	15.34	11.69	3.65	76.22
41	福島県	11.44	9.76	1.68	85.28	41	東京都	15.45	11.66	3.79	75.47
42	岡山県	11.66	9.73	1.93	83.42	42	岡山県	15.46	11.51	3.95	74.46
43	徳島県	11.52	9.66	1.87	83.81	43	秋田県	15.43	11.45	3.98	74.21
44	大阪府	11.50	9.56	1.94	83.15	44	和歌山県	15.25	11.41	3.84	74.83
45	和歌山県	11.40	9.54	1.86	83.70	45	青森県	15.25	11.32	3.94	74.20
46	秋田県	11.33	9.47	1.85	83.64	46	京都府	15.44	11.31	4.13	73.24
47	青森県	11.09	9.17	1.92	82.69	47	大阪府	15.26	11.23	4.03	73.60

要介護者率： 2010:介護者率は2010の1年被保険者数:2010年(平成22年)国調人口 ベイズ補正なし
 平均余命： 2010:死亡率は2010の1年 人口:2010.国調人口 人口総数

* 自立期間の長い順に順位付けし、同値の場合は小数点第3位以下の値でランキン
 グ

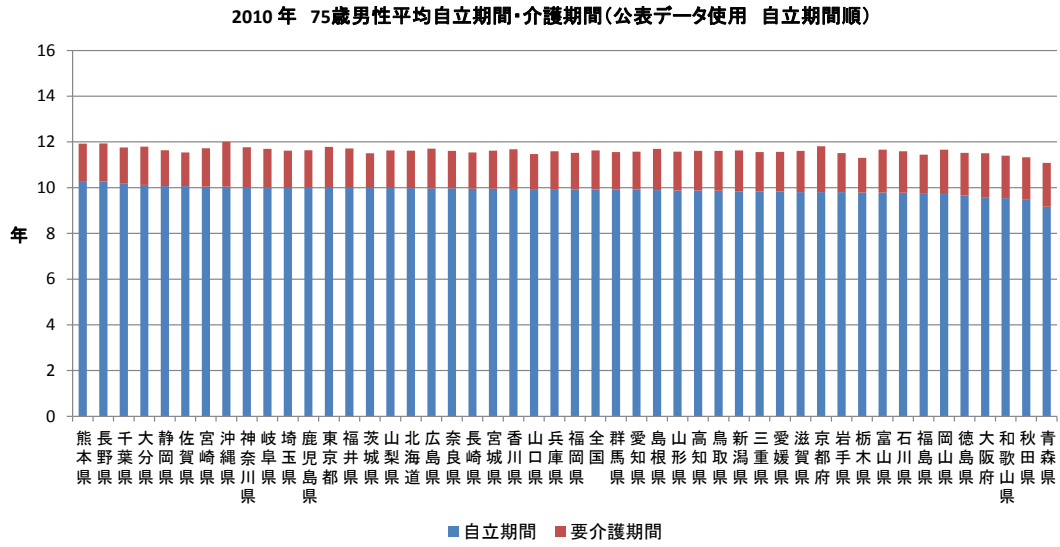


図 7 75歳男性平均自立期間・要介護期間 (2010年)

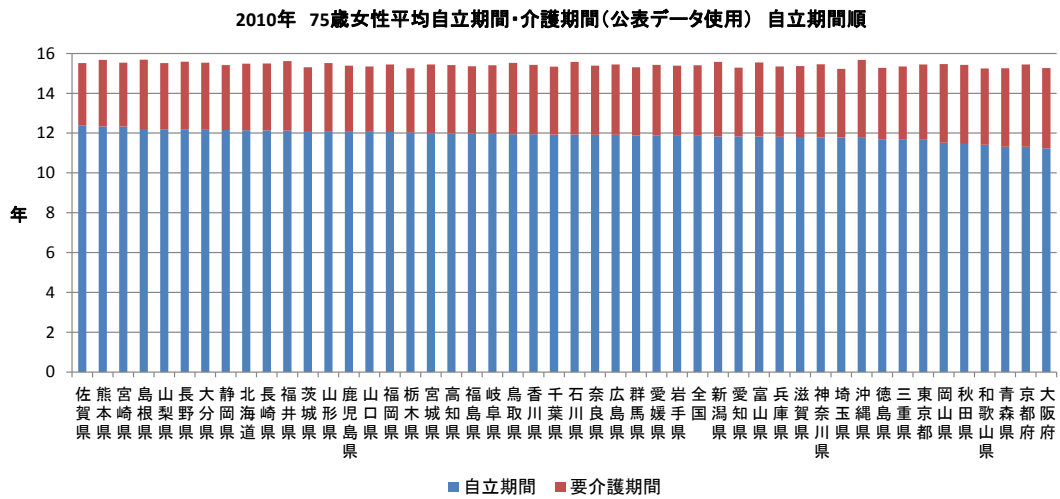


図 8 75歳女性平均自立期間・要介護期間 (2010年)

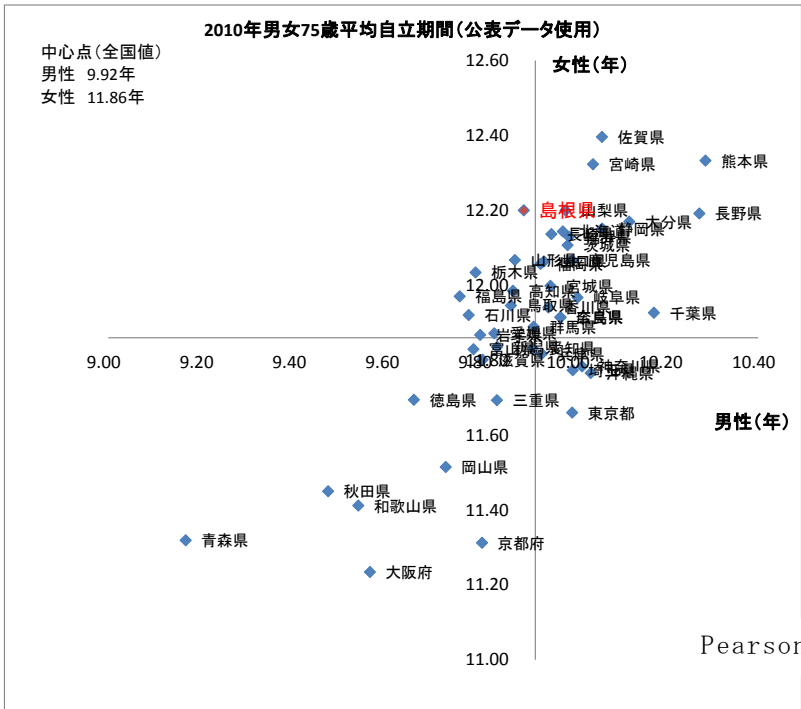


図 9 男女の 75 歳平均自立期間 (2010 年)

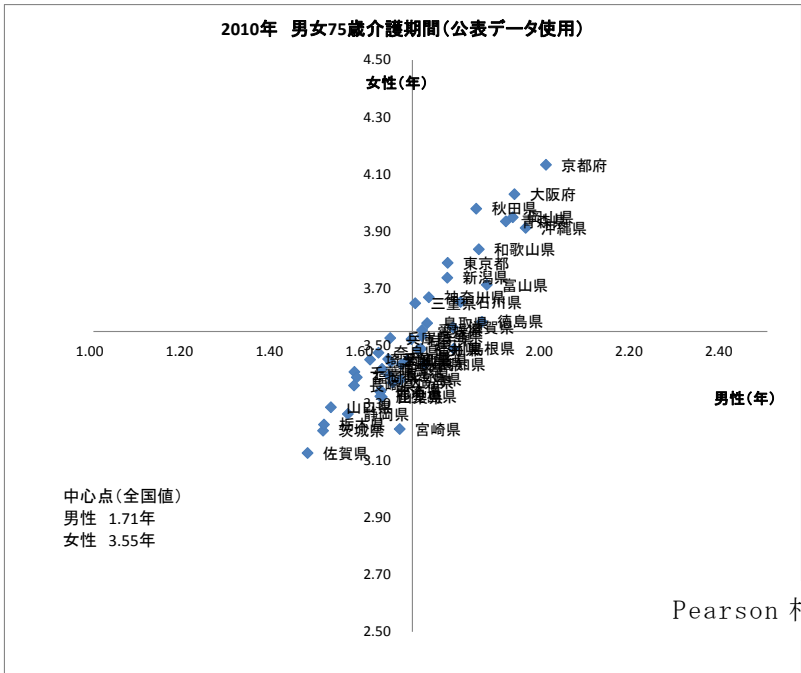


図 10 男女の 75 歳要介護期間 (2010 年)

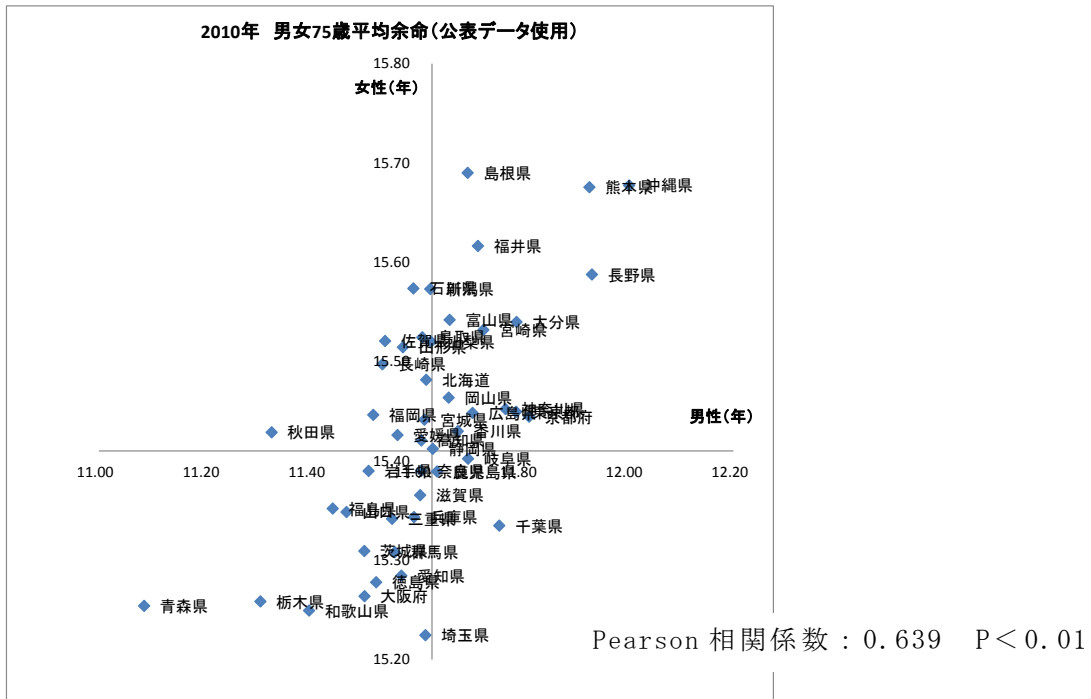


図 11 男女の 75 歳平均余命 (2010 年)

(3) 65 歳平均自立期間と 75 歳平均自立期間

65 歳と 75 歳の平均自立期間を比較すると、どの県でも 75 歳の平均自立期間は男女ともに 65 歳にくらべ約 6 年から 8 年短かった。

一方で、要介護期間は 65 歳でも 75 歳でも男性は約 1.5 年から 1.9 年、女性が約 3 年から 3.9 年であり、平均自立期間は 65 歳から 75 歳で短くなるものの要介護期間には変化がなかった。

まとめ

2010 年都道府県別 65 歳 (75 歳) 平均自立期間について

- ・全国・47 都道府県の 65 歳 (75 歳) 平均自立期間は男性より女性が長い。
- ・一方、要介護期間は男性より女性が長く、女性は男性より自立期間割合も低く、女性は要介護期間の短縮が課題である。
- ・都道府県別の男性の平均自立期間と女性の平均自立期間の間には、65 歳、75 歳ともに有意な関連がみられた。また、要介護期間についても同様であり、男女両方の平均自立期間に共通する何らかの地域的な要因が関連していると推察された。
- ・島根県の女性の 65 歳、75 歳平均自立期間は全国より長く、順位も全国上位だったが、男性の 65 歳、75 歳平均自立期間は全国より短く、順位も中位以下で、島根県においては、男性の平均自立期間の延伸が課題である。

2 都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間の地域差に関連する要因の分析

(1) 目的

平均自立期間など健康寿命を延伸するための取り組みにつなげていくため、平均自立期間等の地域差に関連する要因について分析した。

(2) 分析方法

公表データをもとに算出した 2010 年都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間（表 2, 3）と都道府県別の保健や医療、社会経済等の 385 指標との相関を分析した。都道府県別の指標は表 11 に示した。

性別の指標がある場合には対応する性別の平均自立期間との関連を、男女共通の指標については、男女それぞれの平均自立期間との関連を検討したが、男性の喫煙・飲酒率、男性の各種ボランティアの参加に関する指標等一部の指標については、生活環境という観点から女性の平均自立期間との関連も確認した。

(3) 結果

65 歳および 75 歳の平均自立期間について、男女いずれかに有意に関連していた指標を指標の種類別に表に示した。

1) 健康指標

① 年齢調整死亡率

有意な相関のあった死因を示す。男女とも 65 歳、75 歳平均自立期間ともに 2000 年、2005 年の全死因年齢調整死亡率とは有意に関連していた。

男女ともに 65 歳自立期間が 75 歳自立期間よりも全死因死亡率との関連が強かった。2000 年の死亡率との関連も強かったことから、平均自立期間は少なくとも 10 年前の死亡率からの影響を受けていることが分かった。

男性では肺炎および悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの生活習慣病による死亡率との関連が強く、女性では心疾患、肺炎、腎不全、悪性新生物との関連が強かった。男性では 65 歳の平均自立期間と自殺、糖尿病、肝疾患との関連も見られた（表 4）。

② 受療率（65 歳以上）

3 年に 1 回実施する患者調査から受療率を算出し、その結果と関連をみた。

男性では胃がんが 65 歳、75 歳の平均自立期間と、大腸がんが 75 歳の平均自立期間と負の相関が高かった。女性では胃潰瘍・十二指腸潰瘍、甲状腺障害がそれぞれ 65 歳、75 歳の平均自立期間と有意な負の関連があった（表 5）。

③ 年齢調整要介護者割合

65歳、75歳の平均自立期間との相関が、それぞれ男性では-0.715、-0.784、女性では-0.932、-0.967と、75歳平均自立期間および女性における相関が高い。平均自立期間は年齢階級別の要介護度者割合から生命表法により算出しており、当然の結果であるが、平均自立期間の代用としても用いることが可能と思われる（表6）。

表4 年齢調整死亡率との相関

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
全死因年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.857	-0.675	-0.575	-0.416
	P値	0.000	0.000	0.000	0.003
全死因年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.862	-0.698	-0.560	-0.421
	P値	0.000	0.000	0.000	0.003
悪性新生物年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.651	-0.520	-0.290	-0.230
	P値	0.000	0.000	0.046	0.116
悪性新生物年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.590	-0.528	-0.440	-0.407
	P値	0.000	0.000	0.002	0.004
心疾患年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.494	-0.415	-0.459	-0.351
	P値	0.000	0.003	0.001	0.014
心疾患年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.424	-0.367	-0.445	-0.314
	P値	0.003	0.010	0.002	0.030
脳血管疾患年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.406	-0.269	-0.038	0.041
	P値	0.004	0.064	0.796	0.784
脳血管疾患年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.437	-0.324	-0.029	0.034
	P値	0.002	0.024	0.843	0.816
肺炎年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.493	-0.542	-0.507	-0.377
	P値	0.000	0.000	0.000	0.008
肺炎年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.636	-0.613	-0.479	-0.333
	P値	0.000	0.000	0.001	0.021
不慮の事故年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.302	-0.310	0.052	0.009
	P値	0.037	0.032	0.724	0.954
不慮の事故年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.317	-0.305	0.130	0.132
	P値	0.028	0.035	0.380	0.369
自殺年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.480	-0.343	-0.196	-0.152
	P値	0.001	0.017	0.181	0.301
自殺年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.349	-0.160	-0.185	-0.179
	P値	0.015	0.277	0.207	0.223
腎不全年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.331	-0.280	-0.381	-0.277
	P値	0.021	0.054	0.008	0.056
腎不全年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.315	-0.303	-0.487	-0.457
	P値	0.029	0.036	0.000	0.001
肝疾患年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.328	-0.158	-0.266	-0.172
	P値	0.023	0.282	0.067	0.244
肝疾患年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.378	-0.169	-0.355	-0.227
	P値	0.008	0.252	0.013	0.121
糖尿病年齢調整死亡率 (2005年)	R	-0.210	-0.046	-0.357	-0.263
	P値	0.152	0.754	0.013	0.071
糖尿病年齢調整死亡率 (2000年)	R	-0.369	-0.294	-0.362	-0.295
	P値	0.010	0.043	0.012	0.042

有意水準  <0.01  <0.05

表5 65歳以上受療率との相関

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
その他の損傷,中毒及びその 他の外因の影響 (2008年)	R P値	0.022 0.884	0.065 0.663	0.285 0.050	0.329 0.022
その他の中耳及び乳様突起 の疾患 (2008年)	R P値	0.275 0.078	0.362 0.018	0.340 0.019	0.350 0.016
その他の脳血管疾患 (2008年)	R P値	0.099 0.505	0.222 0.129	0.226 0.122	0.292 0.044
その他の保健サービス (2008年)	R P値	0.287 0.048	0.261 0.073	-0.061 0.678	-0.074 0.618
胃の悪性新生物 (2008年)	R P値	-0.546 0.000	-0.687 0.000	-0.087 0.558	-0.148 0.315
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (2008年)	R P値	-0.139 0.346	-0.214 0.144	-0.408 0.004	-0.405 0.004
急性上気道感染症 (2008年)	R P値	0.290 0.046	0.258 0.077	-0.069 0.640	-0.040 0.787
結腸及び直腸の悪性新生物 (2008年)	R P値	-0.336 0.019	-0.456 0.001	-0.280 0.054	-0.344 0.017
甲状腺障害 (2008年)	R P値	0.127 0.388	0.042 0.778	-0.404 0.004	-0.381 0.008
歯の補てつ (2008年)	R P値	0.295 0.042	0.243 0.096	0.161 0.275	0.178 0.226
歯肉炎及び歯周疾患 (2008年)	R P値	0.218 0.137	0.209 0.154	-0.306 0.034	-0.329 0.022
統合失調症,統合失調型障害 及び妄想性障害 (2008年)	R P値	0.000 0.998	0.126 0.395	0.253 0.083	0.312 0.031
喘息 (2008年)	R P値	-0.119 0.420	0.009 0.950	-0.341 0.018	-0.297 0.040
(悪性新生物)(再掲) (2008年)	R P値	-0.285 0.050	-0.318 0.028	-0.131 0.373	-0.163 0.267
Ⅱ新生物 (2008年)	R P値	-0.305 0.035	-0.315 0.029	-0.099 0.501	-0.131 0.373
XⅠ消化器系の疾患 (2008年)	R P値	0.041 0.784	0.020 0.893	-0.275 0.059	-0.310 0.032
XⅦ先天奇形,変形及び染色 体異常 (2008年)	R P値	0.094 0.538	0.107 0.486	-0.420 0.004	-0.413 0.005
XⅩⅠ健康状態に影響を及 ぼす要因及び保健サービス (2008年)	R P値	0.367 0.010	0.316 0.029	0.085 0.564	0.092 0.535
有意水準		<0.01		<0.05	

表6 年齢調整要介護者割合

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
要介護認定者割合(年齢調 整)男性	R P値	-0.715 0.000	-0.784 0.000	-0.730 0.000	-0.758 0.000
要介護認定者割合(年齢調 整)女性	R P値	-0.598 0.000	-0.725 0.000	-0.932 0.000	-0.967 0.000
有意水準		<0.01		<0.05	

④まとめ

男女とも平均自立期間と死亡率(全死因)との関連が強かった。死因別では生活習慣病による死亡との関連が強く、特に男性ではその傾向が顕著であった。受療率では男性の胃がん、大腸がんとの関連が目立った。

2) 生活習慣指標

① 就業、生活習慣

2005年および2011年の就業率は男女とも65歳の自立期間および女性の75歳の自立期間に有意に正の相関があった。悩みがあっても相談できない割合は女性において負の相関が見られた。

歩数は男性で正の相関、男性の飲酒習慣がある者の割合および喫煙者割合は男性の自立期間と負の相関が見られた（表7）。

表7 就業、生活習慣と自立期間の相関

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
就業者(65歳以上)農業・林業	(2010年) R	-0.181	-0.096	0.310	0.327
	P値	0.218	0.516	0.032	0.023
就業者(65歳以上)漁業	(2010年) R	-0.289	-0.188	0.060	0.117
	P値	0.046	0.201	0.686	0.427
就業率	(2005年) R	0.294	0.189	0.367	0.307
	P値	0.042	0.197	0.010	0.034
就業率	(2010年) R	0.328	0.217	0.384	0.320
	P値	0.023	0.138	0.007	0.026
相談できないでいる者割合男	(2007年) R	-0.257	-0.286	-0.267	-0.295
	P値	0.078	0.049	0.067	0.042
相談できないでいる者割合女	(2007年) R	-0.379	-0.390	-0.383	-0.318
	P値	0.008	0.006	0.007	0.028
相談できないでいる者割合男女計	(2007年) R	-0.351	-0.373	-0.378	-0.360
	P値	0.015	0.009	0.008	0.012
相談できないでいる者割合女(65歳以上)	(2007年) R	0.100	0.003	-0.434	-0.400
	P値	0.498	0.985	0.002	0.005
相談できないでいる者割合男女計(65歳以上)	(2007年) R	-0.186	-0.288	-0.466	-0.463
	P値	0.206	0.047	0.001	0.001
野菜摂取量(年齢調整)	(2006～2010年) R	0.215	0.132	0.344	0.264
	P値	0.143	0.370	0.017	0.070
歩数(年齢調整)	(2006～2010年) R	0.401	0.307	-0.076	-0.088
	P値	0.005	0.034	0.605	0.553
習慣的に喫煙している者割合(年齢調整)男	(2006～2010年) R	-0.664	-0.507	-0.222	-0.162
	P値	0.000	0.000	0.129	0.271
飲酒習慣者割合(年齢調整)男	(2006～2010年) R	-0.537	-0.433	-0.203	-0.260
	P値	0.000	0.002	0.166	0.074

有意水準

<0.01

<0.05

② 社会参加

女性は親戚つきあい、親戚への信頼、行事や祭りへの参加についての指標が高いほど平均自立期間が長い傾向があった。また、各種ボランティア活動の行動者割合が高いほど平均自立期間が長い傾向があった。

一方、男性では男性のボランティア活動行動者の割合は男性の自立期間との関連は乏しく、女性のボランティア活動行動者割合が男性の自立期間と正の相関をしめしていた。女性では男性のボランティア活動、女性のボランティア活動ともに自立期間と正の相関が見られたことから、女性については単に生活習慣としてのボランティア活動が平均自立期間を延ばすということに

とどまらず、地域全体のボランティア活動が盛んなほど女性の自立期間が長くなることを示唆している可能性がある（表 8）。

表 8 ボランティア活動と自立期間

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
「日頃付き合っている親戚は多い」という割合 (1996年)	R	0.033	-0.011	0.352	0.353
	P値	0.822	0.943	0.014	0.014
「親戚には信頼できる人が多い」という割合 (1996年)	R	0.228	0.167	0.433	0.383
	P値	0.120	0.258	0.002	0.007
〇〇県人だという気持ちを持っている割合(〇〇県は居 (1996年)	R	-0.343	-0.266	0.039	0.073
	P値	0.017	0.068	0.793	0.621
「地元での行事や祭には積極的に参加したい」という割合 (1996年)	R	-0.018	-0.079	0.344	0.341
	P値	0.904	0.595	0.017	0.018
男ボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.205	0.161	0.599	0.538
	P値	0.163	0.274	0.000	0.000
男医療や健康サービスに係ったボランティア活動行動 (2006年)	R	0.164	0.258	0.301	0.242
	P値	0.266	0.076	0.037	0.098
男高齢者を対象としたボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.112	0.092	0.486	0.450
	P値	0.449	0.533	0.000	0.001
男子供を対象としたボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.246	0.215	0.531	0.479
	P値	0.092	0.142	0.000	0.001
男スポーツ・文化・芸術に係ったボランティア活動行動 (2006年)	R	0.136	0.160	0.449	0.406
	P値	0.357	0.278	0.001	0.004
男まちづくりのためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.169	0.121	0.573	0.519
	P値	0.252	0.414	0.000	0.000
男安全な生活のためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.244	0.161	0.550	0.463
	P値	0.094	0.274	0.000	0.001
男自然や環境を守るためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.277	0.261	0.662	0.611
	P値	0.057	0.073	0.000	0.000
男災害に関係したボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.428	0.385	0.505	0.472
	P値	0.002	0.007	0.000	0.001
女ボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.383	0.344	0.551	0.513
	P値	0.007	0.017	0.000	0.000
女高齢者を対象としたボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.396	0.385	0.618	0.546
	P値	0.005	0.007	0.000	0.000
女障害者を対象としたボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.348	0.375	0.282	0.267
	P値	0.015	0.009	0.052	0.066
女子供を対象としたボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.487	0.482	0.407	0.378
	P値	0.000	0.001	0.004	0.008
女スポーツ・文化・芸術に係ったボランティア活動行動 (2006年)	R	0.258	0.255	0.308	0.216
	P値	0.077	0.081	0.033	0.140
女まちづくりのためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.184	0.133	0.486	0.465
	P値	0.210	0.369	0.000	0.001
女安全な生活のためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.370	0.333	0.358	0.297
	P値	0.010	0.021	0.012	0.041
女自然や環境を守るためのボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.285	0.338	0.518	0.513
	P値	0.049	0.019	0.000	0.000
女災害に関係したボランティア活動行動者率 (2006年)	R	0.359	0.399	0.369	0.357
	P値	0.012	0.005	0.010	0.013

有意水準 <0.01 <0.05

3)社会環境

①自然・社会・経済的環境

男性の65歳、75歳の自立期間と年間降雪量に負の相関があった。女性の自立期間に共働き世帯比率が正の相関があった

世帯あたりの生活保護被保護実世帯数、人口あたりの生活保護被保護高齢者数が男性の65歳、女性の65歳、75歳の平均自立期間に負の相関があった。

人口あたりの窃盗犯認知件数は女性の平均自立期間と負の相関が見られた。都道府県幸福度（引用文献及び参考文献 15）参照）も女性の65歳、75歳平均自立期間、男性の65歳平均自立期間と正の相関が見られた（表9）。

表9 自然・社会・経済的環境との相関

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
年間降雪量 (1980～ 2010年の	R	-0.379	-0.416	-0.085	-0.110
	P値	0.009	0.004	0.570	0.463
共働き世帯比率 (2010年)	R	0.119	-0.018	0.417	0.348
	P値	0.420	0.902	0.003	0.015
転入率 (2008年)	R	0.246	0.323	-0.079	-0.075
	P値	0.093	0.025	0.594	0.611
婚姻率 (2007年)	R	0.304	0.363	-0.114	-0.095
	P値	0.035	0.011	0.440	0.519
高齢単身者割合 (2010年)	R	-0.156	0.002	-0.289	-0.229
	P値	0.291	0.989	0.046	0.117
生活保護被保護実世帯数 (2010年)	R	-0.439	-0.306	-0.455	-0.381
	P値	0.002	0.034	0.001	0.008
生活保護被保護高齢者数 (2010年)	R	-0.353	-0.216	-0.481	-0.409
	P値	0.014	0.140	0.001	0.004
刑法犯認知件数 (2005年)	R	0.049	0.045	-0.417	-0.392
	P値	0.741	0.763	0.003	0.006
窃盗犯認知件数 (2005年)	R	0.071	0.071	-0.380	-0.348
	P値	0.633	0.632	0.008	0.015
都道府県幸福度	R	0.350	0.226	0.533	0.431
	P値	0.016	0.127	0.000	0.002

有意水準 <0.01 <0.05

②保健・介護予防サービス

女性は特定保健指導実施率、積極的支援終了率など保健サービスに関連する指標が平均自立期間と正の相関があった。また、介護予防サービスへの参加、特に複合的な目的を持ったサービスへの参加に関する指標とも関連が見られた。

男性においても平均自立期間と関連が見られた項目はあったが、関連はやや弱く指標の種類も限られていた（表10）。

表 10 保健・介護サービスに関する指標*との相関

指標	統計数値	平均自立期間			
		男性65歳	男性75歳	女性65歳	女性75歳
特定保健指導実施率 (2012年)	R	0.244	0.247	0.419	0.465
	P値	0.099	0.095	0.003	0.001
積極支援修了率 (2010年)	R	0.255	0.230	0.359	0.377
	P値	0.080	0.115	0.012	0.008
特定健診受診率 (2010年度)	R	0.295	0.226	0.138	0.054
	P値	0.044	0.126	0.353	0.717
特定保健指導実施率 (2010年度)	R	0.244	0.247	0.419	0.465
	P値	0.099	0.095	0.003	0.001
保健師数 (2010年)	R	0.060	0.060	0.461	0.430
	P値	0.685	0.684	0.001	0.002
人口1万あたりの食生活改善推進員年間活動総人数 (2011年度)	R	-0.058	-0.036	0.301	0.249
	P値	0.702	0.812	0.042	0.095
人口1万あたりの食生活改善推進員自己学習数 (2011年度)	R	0.053	0.076	0.363	0.317
	P値	0.728	0.616	0.013	0.032
食生活改善推進員一人あたり世帯数143 (2011年度)	R	0.026	0.047	-0.305	-0.268
	P値	0.861	0.759	0.039	0.072
介護予防参加者割合 (2011年度)	R	0.285	0.284	0.508	0.439
	P値	0.050	0.051	0.000	0.002
通所型介護予防プログラムに参加した対象者割合 (2010年度)	R	0.375	0.341	0.564	0.482
	P値	0.009	0.018	0.000	0.001
通所型介護予防プログラム総実施箇所数 (2010年度)	R	0.227	0.205	0.493	0.431
	P値	0.120	0.161	0.000	0.002
高齢人口あたり通所型介護予防実施箇所キ (2010年度)	R	0.184	0.174	0.378	0.321
	P値	0.210	0.236	0.008	0.026
高齢人口あたり通所型介護予防実施箇所ク (2010年度)	R	0.184	0.198	0.393	0.386
	P値	0.210	0.177	0.006	0.007
高齢人口あたり通所型介護予防総実施回数ク (2010年度)	R	0.184	0.193	0.358	0.343
	P値	0.212	0.188	0.013	0.017
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者総数 (2010年度)	R	0.376	0.342	0.564	0.483
	P値	0.009	0.017	0.000	0.001
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者ア (2010年度)	R	0.234	0.192	0.369	0.332
	P値	0.110	0.192	0.010	0.021
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者エ (2010年度)	R	0.298	0.268	0.216	0.142
	P値	0.040	0.066	0.140	0.336
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者キ (2010年度)	R	0.248	0.230	0.325	0.258
	P値	0.089	0.116	0.024	0.077
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者ク (2010年度)	R	0.312	0.331	0.503	0.480
	P値	0.031	0.022	0.000	0.001
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者ケ (2010年度)	R	0.108	0.179	0.333	0.300
	P値	0.465	0.225	0.021	0.039
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者延べ人数総数 (2010年度)	R	0.318	0.345	0.555	0.465
	P値	0.028	0.016	0.000	0.001
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者延べ人数ア (2010年度)	R	0.262	0.267	0.379	0.334
	P値	0.072	0.066	0.008	0.020
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者延べ人数キ (2010年度)	R	0.183	0.150	0.315	0.216
	P値	0.214	0.310	0.029	0.141
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者延べ人数ク (2010年度)	R	0.261	0.304	0.534	0.505
	P値	0.073	0.036	0.000	0.000
高齢人口あたり通所型介護予防プログラムに参加した対象者延べ人数ケ (2010年度)	R	0.085	0.143	0.321	0.289
	P値	0.564	0.332	0.026	0.046

有意水準 <0.01 <0.05

* 通所型介護予防プログラムの類型

- ア 運動器の機能向上（膝痛・腰痛以外）
- イ 栄養改善
- ウ 口腔機能の向上
- エ 膝痛・腰痛対策
- オ 認知症の予防・支援
- カ その他
- キ ア、イ、ウを組み合わせた複合
- ク オとア、イ、ウを組み合わせた複合
- ケ その他の複合

4)重回帰分析結果

従属変数として平均自立期間、独立変数として各種の指標を用いて、重回帰分析を試みたが、独立変数相互に相関が高く、多重共線性がない合理的なモデルが得られなかった。

5)健康寿命（平均自立期間）と関連する要因のまとめ

<年齢調整死亡率>

- 1 男性では肺炎および悪性新生物、心疾患、脳血管疾患などの死亡率との関連が強い。
- 2 男性では、わずかに自殺、糖尿病、肝疾患との関連も見られた。
- 3 女性では心疾患、肺炎、腎不全、悪性新生物との関連が強い。

<受療率>

- 4 男性では胃がんと大腸がんが負の相関が高かった。
- 5 女性では胃潰瘍・十二指腸潰瘍、甲状腺障害が有意な負の関連があった。

<生活習慣>

- 6 歩数は男性で正の相関、男性の飲酒習慣がある者の割合および喫煙者割合は男性の自立期間と負の相関が見られた。

<社会参加>

- 7 女性は親戚つきあい、親戚への信頼、行事や祭りへの参加についての指標が高いほど平均自立期間が長い傾向があった。
- 8 男女とも各種ボランティア活動の行動者割合が高いほど平均自立期間が長い傾向があった。
- 9 男性では男性のボランティア活動行動者の割合は男性の自立期間との関連は乏しく、女性のボランティア活動行動者割合が男性の自立期間と正の相関をしめしていた。
- 10 女性では男性のボランティア活動、女性のボランティア活動ともに自立

期間と正の相関が見られたことから、女性については単に生活習慣としてのボランティア活動が平均自立期間を延ばすということにとどまらず、地域全体のボランティア活動が盛んなほど女性の自立期間が長くなることを示唆している可能性がある。

<自然・社会・経済的環境>

- 11 男性は、年間降雪量に負の相関があった。
- 12 女性の自立期間に共働き世帯比率が正の相関があった
- 13 人口あたりの生活保護被保護実世帯数、生活保護被保護高齢者数が負の相関があった。
- 14 人口あたりの窃盗犯認知件数は女性に負の相関が見られた。
- 15 都道府県幸福度（説明）は男女と正の相関が見られた。
- 16 就業率は男女とも有意に正の相関があった。

<保健・介護予防サービス>

- 17 女性は特定保健指導実施率、積極的支援終了率など保健サービスに関連する指標が平均自立期間と正の相関があった。
- 18 介護予防サービスへの参加、特に複合的な目的を持ったサービスへの参加に関する指標とも関連が見られた。
- 19 悩みがあっても相談できない割合は女性において負の相関が見られた。

参考として、平均自立期間と有意な関連がみられた次の指標について、図12～図18で相関図を示す。

- ・ 65歳平均自立期間（男性）と2005年全死因年齢調整死亡率（男性）
- ・ 65歳平均自立期間（男性）と2005年悪性新生物年齢調整死亡率（男性）
- ・ 65歳平均自立期間（男性）と習慣的喫煙者割合（男性）
- ・ 65歳平均自立期間（男性）と飲酒習慣者割合（男性）
- ・ 65歳平均自立期間（女性）と通所型介護予防プログラムに参加した対象者割合（女性）
- ・ 65歳平均自立期間（女性）と親戚付き合いが多い割合（女性）
- ・ 65歳平均自立期間（女性）とボランティア活動行動者率（女性）

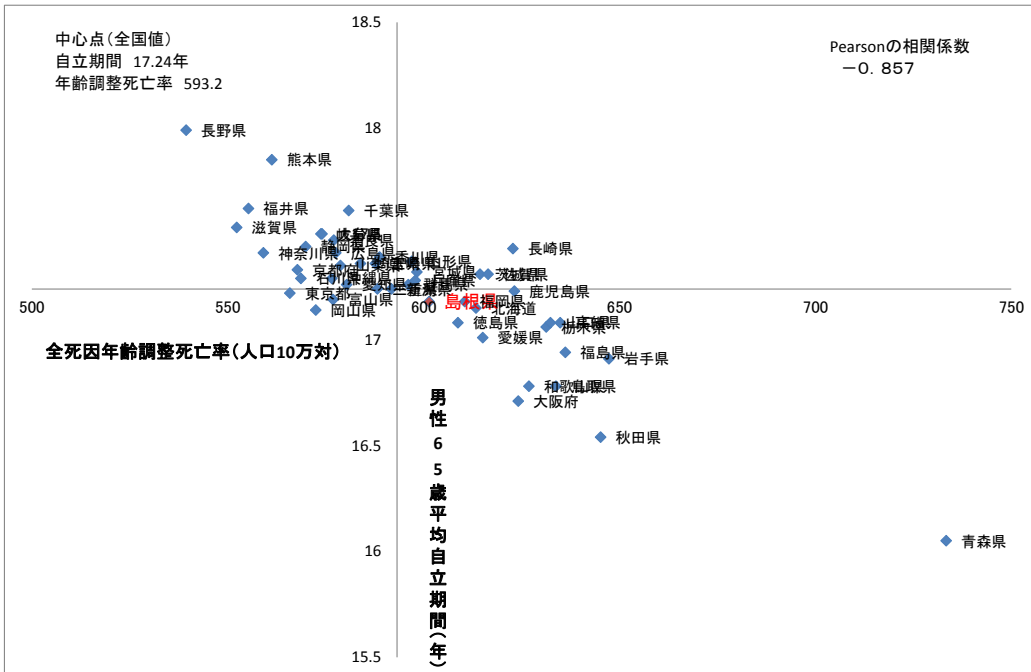


図 12 65 歳平均自立期間と全死因年齢調整死亡率

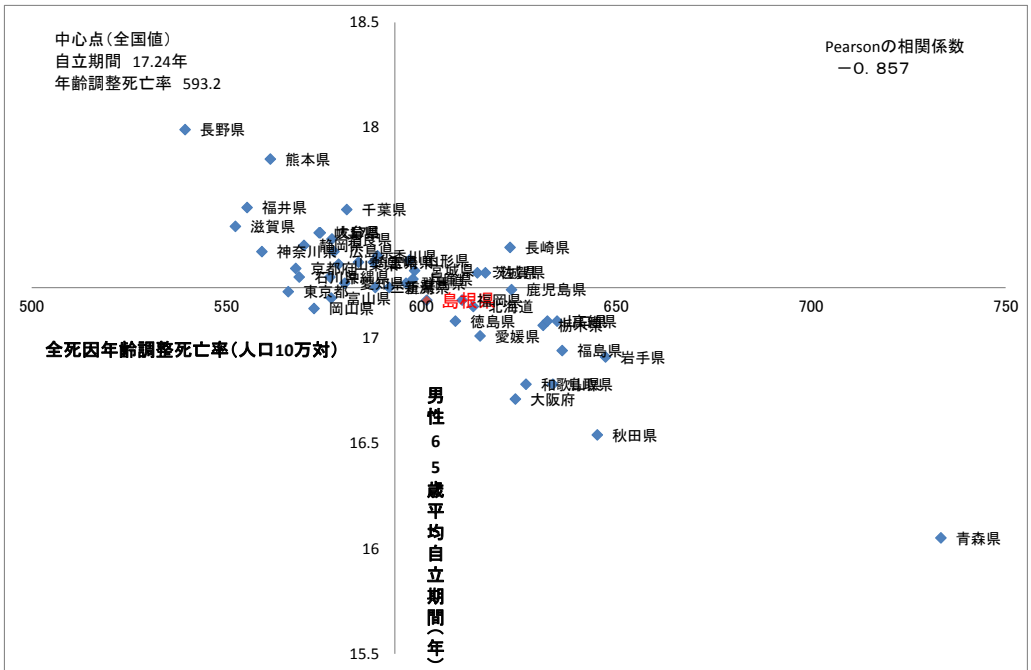


図 13 65 歳平均自立期間と悪性新生物年齢調整死亡率

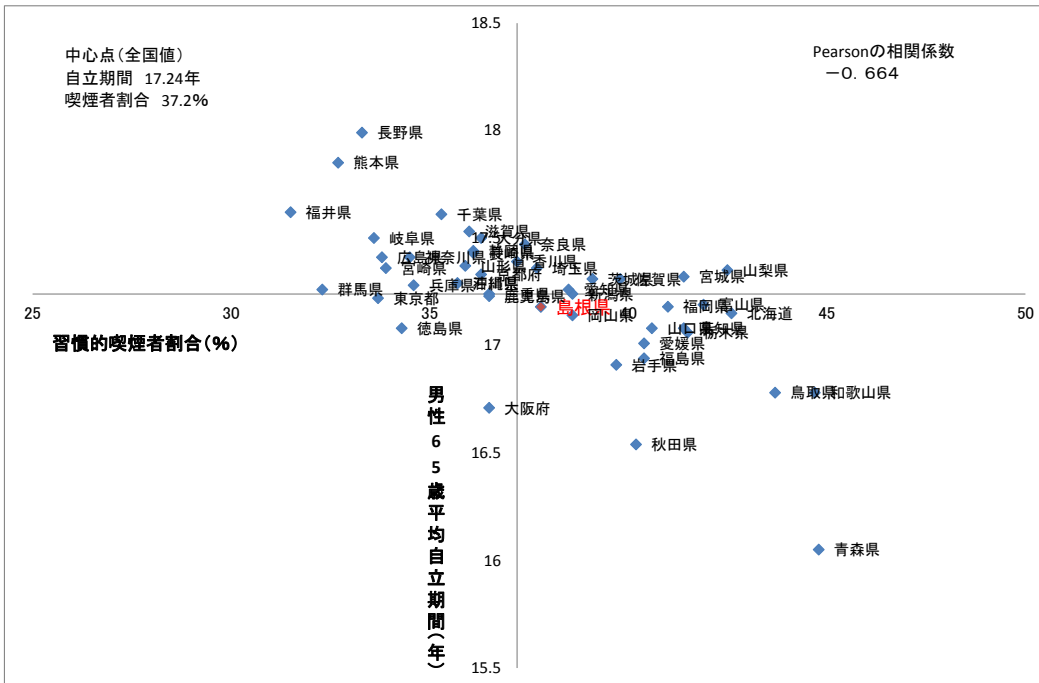


図 14 65 歳平均自立期間と習慣的喫煙者割合

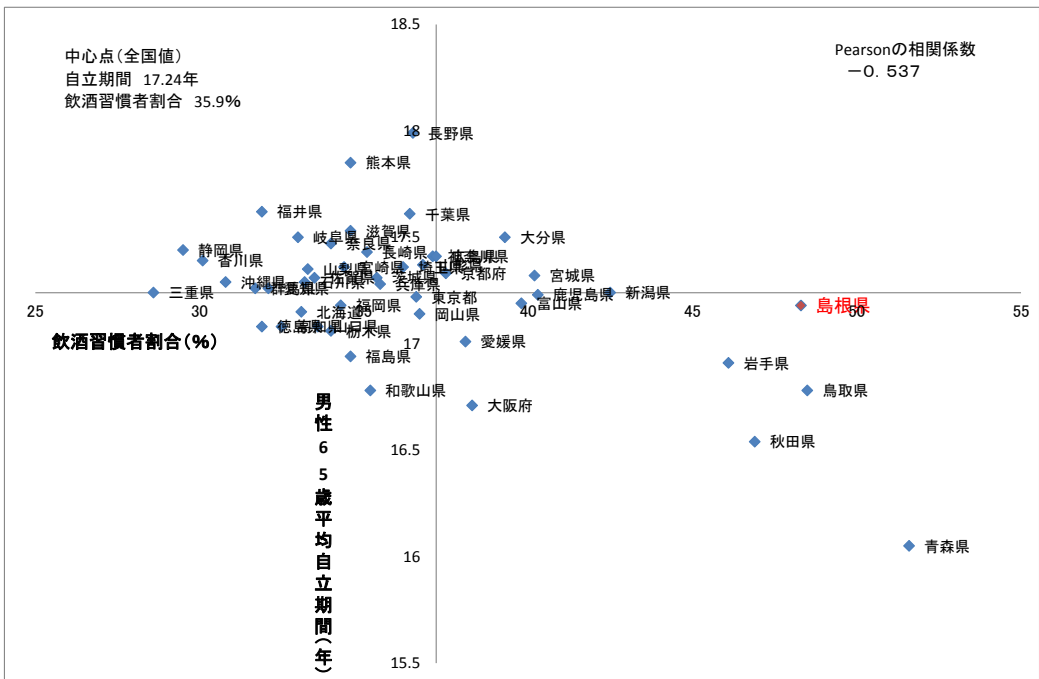


図 15 65 歳平均自立期間と飲酒習慣者割合

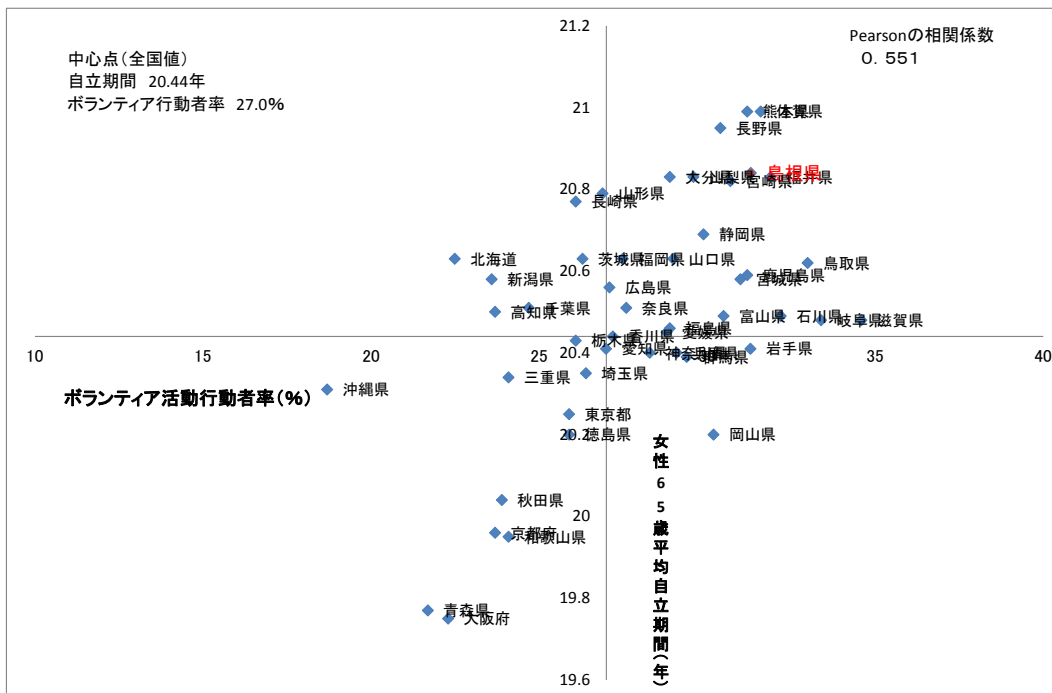


図 18 65歳平均自立期間とボランティア活動行動者率

まとめ

65歳（75歳）平均自立期間の地域差に関連する要因の分析結果

- ・男女の65歳（75歳）平均自立期間いずれかと有意に関連があった指標は、健康指標の1つである2000年・2005年の疾患別年齢調整死亡率、喫煙や飲酒など生活習慣や就業など社会環境等に関する指標、さらには、特定保健指導や介護予防事業の実施や参加など保健サービスや介護予防事業に関する指標などから多数抽出できた。
- ・ソーシャルキャピタルに関連する「人付き合いや交流、社会的信頼、社会参加」に関する指標についても関連のある指標が複数抽出できた
- ・平均自立期間と関連がみられた指標を性別にみると、男性は各種疾患の死亡率や生活習慣に関する指標が多く、関連があった指標の多くが自立期間と負の相関であったため、死亡率や習慣的喫煙割合、飲酒者割合などが低いほど平均自立期間が長い傾向にあった。
- ・女性は人との交流や社会参加に関連する指標と多数関連があった。関連がみられた指標の多くは正の相関で、人との交流や保健事業介護予防事業への参加や実施が多いほど自立期間が長い傾向にあり、地域差に関連する要因は男女で異なった。

表11 2010年都道府県別65歳(75歳)平均余命、平均自立期間と各種指標との相関分析項目

指標一覧表No.	指標区分	提供県	指標名	(単位)	データ年	性別(男・女)	年齢	データの入手先
1	-	-	平均寿命	年	2010年	男性	0歳	公表概数データ(e-Stat)により算出 人口・国勢調査総人口 死亡:人口動態統計 介護認定者数:介護給付費実態調査
2	-	-	65歳平均余命	年	2010年	男性	65歳	
3	-	-	65歳平均自立期間	年	2010年	男性	65歳	
4	-	-	65歳要介護期間	年	2010年	男性	65歳	
5	-	-	65歳自立期間割合	%	2010年	男性	65歳	
6	-	-	平均寿命	年	2010年	女性	0歳	
7	-	-	65歳平均余命	年	2010年	女性	65歳	
8	-	-	65歳平均自立期間	年	2010年	女性	65歳	
9	-	-	65歳要介護期間	年	2010年	女性	65歳	
10	-	-	65歳自立期間割合	%	2010年	女性	65歳	
11	-	-	75歳平均余命	年	2010年	男性	75歳	
12	-	-	75歳平均自立期間	年	2010年	男性	75歳	
13	-	-	75歳要介護期間	年	2010年	男性	75歳	
14	-	-	75歳自立期間割合	%	2010年	男性	75歳	
15	-	-	75歳平均余命	年	2010年	女性	75歳	
16	-	-	75歳平均自立期間	年	2010年	女性	75歳	
17	-	-	75歳要介護期間	年	2010年	女性	75歳	
18	-	-	75歳自立期間割合	%	2010年	女性	75歳	
19	健康・保健	三重県	こころの状態(健康段階10点以上の割合)	%	2010年(H22年)	男女計	20歳以上	国民生活基礎調査(3年毎) 厚生労働省HP(計算は独自)
20	健康・保健	三重県	むし歯のない幼児・生徒の割合(17歳においてむし歯未処置の「ある者」の割合)	%	2012年度(H24年度)	男女計	17歳	学校保健統計調査 文部科学省HP
21	健康・保健	三重県	むし歯のない幼児・生徒の割合(3歳児むし歯「有病者」率)	%	2011年度(H23年度)	男女計	3歳児	3歳児歯科健康診査実施状況 厚生労働省HP
22	医療	長野県	平均在院日数(総数)	単位:日	1999年(平成11年)	-	-	病院報告(厚生労働省)
23	医療	長野県	平均在院日数(総数)	単位:日	2011年(平成23年)	-	-	病院報告(厚生労働省)
24	医療	長野県	平均在院日数(介護療養病床を除く)	単位:日	2007年(平成19年)	-	-	病院報告(厚生労働省)
25	医療	長野県	平均在院日数(介護療養病床を除く)	単位:日	2011年(平成23年)	-	-	病院報告(厚生労働省)
26	労働・産業	長野県	産業(大分類)別就業者(65歳以上)、農業・林業	単位:%	2010年(平成22年)	男性	65歳以上	総務省
27	労働・産業	長野県	産業(大分類)別就業者(65歳以上)、農業・林業	単位:%	2010年(平成22年)	女性	65歳以上	総務省
28	労働・産業	長野県	産業(大分類)別就業者(65歳以上)、漁業	単位:%	2010年(平成22年)	男性	65歳以上	総務省
29	労働・産業	長野県	産業(大分類)別就業者(65歳以上)、漁業	単位:%	2010年(平成22年)	女性	65歳以上	総務省
30	労働・産業	長野県	就業率	単位:%	2005年(平成17年)	男女計	-	総務省
31	労働・産業	長野県	就業率	単位:%	2010年(平成22年)	男女計	-	総務省
32	労働・産業	長野県	高齢者就業率	単位:%	2005年(平成17年)	男女計	-	総務省
33	労働・産業	長野県	高齢者就業率	単位:%	2010年(平成22年)	男女計	-	総務省
34	健康・保健	山形県	特定保健指導の実施率	%	2012年(H22年)?	男女計	-	厚生労働省提供データ
35	医療	山形県	がん診療連携拠点病院の整備率	%	25.4.1現在	-	-	厚生労働省提供データ
36	自然環境	山形県	年間降雪量の合計	cm	980~2010年の平均	-	-	気象庁HP
37	健康・保健	福井県	特定健診受診率	%	2010年(H22年)	男女計	-	厚生労働省HP
38	健康・保健	福井県	特定健診の積極的支援修了率	%	2010年(H22年)	男女計	-	厚生労働省HP
39	人口・世帯	福井県	共働き世帯比率	%	2010年(H22年)	-	-	総務省統計局HP
40	生活・経済	福井県	1世帯当たり預貯金現在高	千円	2009年(H21年)	-	-	総務省統計局HP
41	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	男性	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
42	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	女性	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
43	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	男女計	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
44	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	男性	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
45	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	女性	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
46	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	男女計	全年齢(12歳以上)	国民生活基礎調査
47	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	男性	65歳以上	国民生活基礎調査
48	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	女性	65歳以上	国民生活基礎調査
49	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいが誰にも相談できない」者の割合(相談できない者/総数×100)	%	H19年	男女計	65歳以上	国民生活基礎調査
50	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	男性	65歳以上	国民生活基礎調査
51	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	女性	65歳以上	国民生活基礎調査
52	健康・保健	島根県	悩みやストレスのある者で「相談したいがどこに相談したらよいかわからない」者の割合(どこに相談したらわからない者/総数×100)	%	H19年	男女計	65歳以上	国民生活基礎調査
53	人口・世帯	島根県	転出率(転出者数/総人口)	%	2008年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
54	人口・世帯	島根県	転入率(転入者数/総人口)	%	2008年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
55	人口・世帯	島根県	核家族世帯の割合(対一般世帯)	%	2005年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
56	人口・世帯	島根県	高齢単身世帯の割合(対一般世帯)	%	2005年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
57	人口・世帯	島根県	婚姻率(婚姻件数/人口総数)	人口千人当たり	2007年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
58	人口・世帯	島根県	離婚率(離婚件数/人口総数)	人口千人当たり	2007年	-	-	統計でみる都道府県の姿(総務省統計局)
59	介護・介護予防	島根県	老人クラブ加入率(会員数/60歳以上人口)	%	H23年度末	-	-	島根県データ?
60	生活習慣	島根県	肥満者割合(年齢調整)	%	2001~2005年	男性	20~69歳	国民健康・栄養調査
61	生活習慣	島根県	歩数(年齢調整)	歩/日	2001~2005年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
62	生活習慣	島根県	歩数(年齢調整)	歩/日	2001~2005年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
63	生活習慣	島根県	食塩摂取量(年齢調整)	g/日	2001~2005年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
64	生活習慣	島根県	食塩摂取量(年齢調整)	g/日	2001~2005年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
65	生活習慣	島根県	野菜摂取量(年齢調整)	g/日	2001~2005年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
66	生活習慣	島根県	野菜摂取量(年齢調整)	g/日	2001~2005年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
67	生活習慣	島根県	肥満者割合(年齢調整)	%	H18~H22年	男性	20~69歳	国民健康・栄養調査
68	生活習慣	島根県	野菜摂取量(年齢調整)	g/日	H18~H22年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
69	生活習慣	島根県	野菜摂取量(年齢調整)	g/日	H18~H22年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
70	生活習慣	島根県	食塩摂取量(年齢調整)	g/日	H18~H22年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
71	生活習慣	島根県	食塩摂取量(年齢調整)	g/日	H18~H22年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
72	生活習慣	島根県	歩数(年齢調整)	歩/日	H18~H22年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
73	生活習慣	島根県	歩数(年齢調整)	歩/日	H18~H22年	女性	20歳以上	国民健康・栄養調査
74	生活習慣	島根県	現在習慣的に喫煙している者の割合(年齢調整)	%	H18~H22年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
75	生活習慣	島根県	飲酒習慣者割合(年齢調整)	%	H18~H22年	男性	20歳以上	国民健康・栄養調査
76	県民意識	島根県	「今住んでいるところは住み良いところだと思う」人の割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
77	県民意識	島根県	「〇〇県というところが好き」という割合(〇〇県は住んでいる県)	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
78	県民意識	島根県	「日ごろつきあっている親戚は多い」という割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
79	県民意識	島根県	「親戚には信頼できる人が多い」という割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
80	県民意識	島根県	「隣近所の人とのつきあいは多い」という割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
81	県民意識	島根県	「隣近所の人には信頼できる人が多い」という割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
82	県民意識	島根県	からだの自由な人やお年寄りのためのボランティア活動をしてみたいと思う人の割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
83	県民意識	島根県	〇〇県人だという気持ちをもっている割合(〇〇県は住んでいる県)	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
84	県民意識	島根県	「地元の行事や祭りには積極的に参加したい」という割合	%	1996年	男女計	-	NHK全国県民意識調査
85	介護・介護予防	島根県	要介護認定者割合(65歳以上基準人口で年齢調整)	%	2010年	男性	65歳以上	国勢調査 高齢者福祉課 高齢者福祉課 高齢者福祉課 高齢者福祉課
86	介護・介護予防	島根県	要介護認定者割合(65歳以上基準人口で年齢調整)	%	2010年	女性	65歳以上	
87	介護・介護予防	島根県	高齢単身世帯割合(65歳以上の単身世帯者数/65歳以上人口)	%	H22年	男女計	-	
88	介護・介護予防	島根県	介護予防事業配布者割合(配布者数/高齢者数)	%	H23年度	男女計	-	
89	介護・介護予防	島根県	介護予防事業回答者割合(回答者数/高齢者数)	%	H23年度	男女計	-	
90	介護・介護予防	島根県	介護予防事業対象者割合(対象者数/高齢者数)	%	H23年度	男女計	-	
91	介護・介護予防	島根県	介護予防参加者割合(参加者数/高齢者数)	%	H23年度	男女計	-	
92	介護・介護予防	島根県	通所型介護予防プログラムに参加した対象者割合(プログラム参加実人員総数/65歳以上人口)	%	H22年度	男女計	-	
93	介護・介護予防	島根県	訪問型介護予防プログラムを受けた対象者割合(プログラム参加者実人員総数/65歳以上人口)	%	H22年度	男女計	-	
94	介護・介護予防	島根県	通所型介護予防プログラムの総実施箇所数(総実施箇所数/65歳以上人口×10000)	65歳以上人口1万人あたり	H22年度	男女計	-	
95	介護・介護予防	島根県	通所型介護予防プログラムの総実施回数(総実施回数/65歳以上人口×10000)	65歳以上人口1万人あたり	H22年度	男女計	-	
96	幸福度	島根県	47都道府県幸福度					幸福度指数研究会
97	介護・介護予防	島根県	65歳以上人口あたり通所型介護予防総実施箇所数(ア運動器の機能向上(膝痛・腰痛以外))	65歳以上1万人あたり	H22年度	男女計	-	介護予防事業実施状況調査

176	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	肝疾患	人口10万対	平成17年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
177	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	慢性閉塞性肺疾患	人口10万対	平成17年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
178	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	糖尿病	人口10万対	平成17年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
179	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	全死因	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
180	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	悪性新生物	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
181	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	心疾患	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
182	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	脳血管疾患	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
183	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	肺炎	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
184	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	不慮の事故	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
185	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	自殺	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
186	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	肝疾患	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
187	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	腎不全	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
188	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	糖尿病	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
189	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	老衰	人口10万対	平成12年	男		厚生労働省HP(e-Stat)
190	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	全死因	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
191	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	悪性新生物	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
192	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	心疾患	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
193	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	脳血管疾患	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
194	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	肺炎	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
195	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	不慮の事故	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
196	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	自殺	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
197	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	肝疾患	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
198	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	腎不全	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
199	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	糖尿病	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
200	健康指標	島根県	年齢調整死亡率	老衰	人口10万対	平成12年	女		厚生労働省HP(e-Stat)
201	健康指標	島根県	年齢調整受療率	高血圧性疾患	人口10万対	平成20年	男	年齢調整	厚生労働省HP(患者調査)
202	健康指標	島根県	年齢調整受療率	糖尿病	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
203	健康指標	島根県	年齢調整受療率	悪性新生物	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
204	健康指標	島根県	年齢調整受療率	心疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
205	健康指標	島根県	年齢調整受療率	脳血管疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
206	健康指標	島根県	年齢調整受療率	新生物	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
207	健康指標	島根県	年齢調整受療率	内分泌栄養代謝疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
208	健康指標	島根県	年齢調整受療率	精神及び行動の障害	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
209	健康指標	島根県	年齢調整受療率	循環器系の疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
210	健康指標	島根県	年齢調整受療率	呼吸器系の疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
211	健康指標	島根県	年齢調整受療率	筋骨格系及び結合組織の疾患	人口10万対	平成20年	男		厚生労働省HP(患者調査)
212	健康指標	島根県	年齢調整受療率	高血圧性疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
213	健康指標	島根県	年齢調整受療率	糖尿病	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
214	健康指標	島根県	年齢調整受療率	悪性新生物	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
215	健康指標	島根県	年齢調整受療率	心疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
216	健康指標	島根県	年齢調整受療率	脳血管疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
217	健康指標	島根県	年齢調整受療率	新生物	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
218	健康指標	島根県	年齢調整受療率	内分泌栄養代謝疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
219	健康指標	島根県	年齢調整受療率	精神及び行動の障害	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
220	健康指標	島根県	年齢調整受療率	循環器系の疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
221	健康指標	島根県	年齢調整受療率	呼吸器系の疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
222	健康指標	島根県	年齢調整受療率	筋骨格系及び結合組織の疾患	人口10万対	平成20年	女		厚生労働省HP(患者調査)
223	健康・保健	島根県	保健師数		人口10万人当たり(人)	2010年	—		e-Stat
224	生活・経済	島根県	生活保護被保護世帯数(月平均一般世帯千世帯当たり)		世帯	2010年	2010		e-Stat
225	生活・経済	島根県	生活保護被保護高齢者数(月平均65歳以上人口千人当たり)		人	2010年	2010		e-Stat
226	安全・治安	島根県	刑法犯認知件数		人口千人当たり(件)	2005年	2005		e-Stat
227	安全・治安	島根県	窃盗犯認知件数		人口千人当たり(件)	2005年	2005		e-Stat
228	社会参加	島根県	ボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
229	社会参加	島根県	医療や健康サービスに関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
230	社会参加	島根県	高齢者を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
231	社会参加	島根県	障害者を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
232	社会参加	島根県	子供を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
233	社会参加	島根県	スポーツ・文化・芸術に関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
234	社会参加	島根県	まちづくりのためのボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
235	社会参加	島根県	安全な生活のためのボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
236	社会参加	島根県	自然や環境をまもるためのボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
237	社会参加	島根県	災害に関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	男	15歳以上	e-Stat
238	社会参加	島根県	ボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
239	社会参加	島根県	医療や健康サービスに関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
240	社会参加	島根県	高齢者を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
241	社会参加	島根県	障害者を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
242	社会参加	島根県	子供を対象としたボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
243	社会参加	島根県	スポーツ・文化・芸術に関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
244	社会参加	島根県	まちづくりのためのボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
245	社会参加	島根県	安全な生活のためのボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
246	社会参加	島根県	自然や環境をまもるためのボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
247	社会参加	島根県	災害に関係したボランティア活動行動者率		%	2006年	女	15歳以上	e-Stat
248	健康指標	島根県	65歳以上受療率	う蝕	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
249	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の悪性新生物	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
250	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の感染症及び寄生虫症	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
251	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の眼及び付属器の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
252	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
253	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
254	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の呼吸器系の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
255	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の歯及び歯の支持組織の障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
256	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の耳疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
257	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の循環器系の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
258	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の消化器系の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
259	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の心疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
260	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の腎尿路生殖系系の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
261	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の精神及び行動の障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
262	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
263	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の中耳及び乳様突起の疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
264	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
265	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の脳血管疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
266	健康指標	島根県	65歳以上受療率	その他の保健サービス	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
267	健康指標	島根県	65歳以上受療率	胃の悪性新生物	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
268	健康指標	島根県	65歳以上受療率	胃炎及び十二指腸炎	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
269	健康指標	島根県	65歳以上受療率	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
270	健康指標	島根県	65歳以上受療率	炎症性多発性関節障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
271	健康指標	島根県	65歳以上受療率	外耳疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
272	健康指標	島根県	65歳以上受療率	肝疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
273	健康指標	島根県	65歳以上受療率	気管、気管支及び肺の悪性新生物	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
274	健康指標	島根県	65歳以上受療率	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
275	健康指標	島根県	65歳以上受療率	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
276	健康指標	島根県	65歳以上受療率	急性気管支炎及び急性細気管支炎	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
277	健康指標	島根県	65歳以上受療率	急性上気道感染症	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
278	健康指標	島根県	65歳以上受療率	虚血性心疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
279	健康指標	島根県	65歳以上受療率	結核	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
280	健康指標	島根県	65歳以上受療率	結腸及び直腸の悪性新生物	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
281	健康指標	島根県	65歳以上受療率	甲状腺障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
282	健康指標	島根県	65歳以上受療率	高血圧性疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
283	健康指標	島根県	65歳以上受療率	骨の密度及び構造の障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
284	健康指標	島根県	65歳以上受療率	骨折	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
285	健康指標	島根県	65歳以上受療率	糸球体疾患、腎臓細管間質性疾患及び腎不全	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
286	健康指標	島根県	65歳以上受療率	歯の補てつ	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
287	健康指標	島根県	65歳以上受療率	歯肉炎及び歯周疾患	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
288	健康指標	島根県	65歳以上受療率	真菌症	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
289	健康指標	島根県	65歳以上受療率	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
290	健康指標	島根県	65歳以上受療率	脊柱障害	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
291	健康指標	島根県	65歳以上受療率	中耳炎	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
292	健康指標	島根県	65歳以上受療率	腸管感染症	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)
293	健康指標	島根県	65歳以上受療率	糖尿病	人口10万対	平成20年	男	65歳以上	厚生労働省HP(患者調査)

表12 2010年都道府県別平均自立期間・平均余命・要介護期間と各種統計指標との相関

有意確率(両側) <0.01 <0.05

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
3	男65自立期間3	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	1 .883 48	.674 .000 48	.588 .000 48	.924 .000 48	.775 .000 48	.506 .000 48	.430 .002 48	-.356 .013 48	-.390 .006 48	-.442 .002 48	-.458 .001 48	
2	男75自立期間12	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.883 .000 48	1 .000 48	.770 .000 48	.737 .000 48	.722 .000 48	.775 .001 48	.452 .001 48	-.543 .000 48	-.577 .000 48	-.601 .000 48	-.614 .000 48	
8	女65自立期間8	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.674 .000 48	.770 .000 48	1 .000 48	.962 .000 48	.471 .001 48	.430 .002 48	.579 .000 48	-.614 .000 48	-.663 .000 48	-.783 .000 48	-.793 .000 48	
16	女75自立期間16	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.588 .000 48	.737 .000 48	.962 .000 48	1 .000 48	.340 .018 48	.320 .027 48	.376 .008 48	-.490 .000 48	-.707 .000 48	-.753 .000 48	-.896 .000 48	
2	男65平均余命2	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.924 .000 48	.722 .000 48	.471 .001 48	.340 .018 48	1 .000 48	.871 .000 48	.615 .000 48	.523 .001 48	.028 .851 48	-.012 .937 48	-.109 .460 48	
11	男75平均余命11	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.775 .000 48	.775 .000 48	.430 .002 48	.320 .027 48	.871 .000 48	1 .000 48	.660 .000 48	.639 .000 48	.103 .485 48	.068 .644 48	-.027 .858 48	
7	女65平均余命7	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.506 .000 48	.452 .001 48	.579 .000 48	.376 .008 48	.615 .000 48	.660 .000 48	1 .000 48	.917 .000 48	.180 .220 48	.137 .352 48	.054 .714 48	
15	女75平均余命15	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.430 .002 48	.453 .001 48	.609 .000 48	.490 .000 48	.523 .000 48	.639 .000 48	.917 .000 48	1 .000 48	.152 .304 48	.105 .476 48	-.047 .750 48	
4	男65介護期間4	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.356 .013 48	-.543 .000 48	-.614 .000 48	-.707 .000 48	.028 .851 48	.103 .485 48	.180 .220 48	.152 .304 48	1 .000 48	.992 .000 48	.890 .000 48	
13	男75介護期間13	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.390 .006 48	-.577 .000 48	-.663 .000 48	-.753 .000 48	-.012 .937 48	.068 .644 48	.137 .352 48	.105 .476 48	.992 .000 48	1 .000 48	.916 .000 48	
9	女65介護期間9	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.442 .002 48	-.601 .000 48	-.783 .000 48	-.892 .000 48	-.109 .460 48	-.027 .858 48	.054 .714 48	-.047 .750 48	.890 .000 48	.916 .000 48	1 .000 48	
17	女75介護期間17	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.458 .001 48	-.614 .000 48	-.793 .000 48	-.896 .000 48	-.128 .385 48	-.043 .770 48	.035 .812 48	-.052 .724 48	.884 .000 48	.914 .000 48	.997 .000 48	
19	こころの状態19	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.185 .209 48	-.259 .076 48	-.201 .170 48	-.223 .127 48	-.185 .208 48	-.288 .047 48	-.184 .211 48	-.305 .035 48	.033 .824 48	.033 .826 48	.110 .458 48	
20	むし歯17歳20	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.124 .401 48	.009 .954 48	.042 .778 48	.131 .373 48	-.131 .377 48	.012 .937 48	-.039 .795 48	.159 .280 48	.005 .972 48	-.004 .976 48	-.081 .582 48	
21	むし歯3歳21	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.269 .065 48	-.211 .150 48	.040 .787 48	.120 .418 48	-.262 .072 48	-.223 .128 48	-.033 .823 48	.144 .328 48	.066 .657 48	.038 .797 48	-.072 .626 48	
22	平均在院日数(総数)H1122	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.164 .264 48	-.033 .825 48	.161 .274 48	.245 .093 48	-.223 .128 48	-.131 .376 48	-.049 .739 48	.106 .473 48	-.113 .446 48	-.112 .449 48	-.235 .107 48	
23	平均在院日数(総数)H2323	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.130 .377 48	-.008 .958 48	.233 .111 48	.307 .034 48	-.205 .161 48	-.137 .355 48	-.014 .923 48	.133 .368 48	-.160 .278 48	-.159 .280 48	-.296 .041 48	
24	平均在院日数(介護除く)H1924	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.162 .271 48	-.005 .972 48	.246 .093 48	.336 .019 48	-.264 .069 48	-.184 .211 48	-.050 .734 48	.106 .472 48	-.221 .131 48	-.226 .122 48	-.338 .019 48	
25	平均在院日数(介護療除く)H2325	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.149 .312 48	-.007 .962 48	.257 .077 48	.339 .018 48	-.238 .103 48	-.164 .266 48	-.017 .911 48	.139 .347 48	-.190 .196 48	-.198 .178 48	-.327 .023 48	
26	男就業者農業・林業26	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.181 .218 48	-.096 .516 48	.329 .023 48	.319 .027 48	-.192 .192 48	-.152 .302 48	.263 .071 48	-.309 .032 48	.002 .989 48	-.050 .733 48	-.198 .178 48	
27	女就業者農業・林業27	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.200 .174 48	-.087 .556 48	.310 .032 48	.327 .023 48	-.244 .095 48	-.202 .168 48	.142 .335 48	.185 .209 48	-.077 .605 48	-.127 .391 48	-.267 .066 48	
28	男就業者漁業28	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.289 .046 48	-.188 .201 48	.087 .558 48	.136 .355 48	-.311 .032 48	-.257 .078 48	.007 .961 48	.103 .487 48	.000 .999 48	-.030 .840 48	-.100 .499 48	
29	女就業者漁業29	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.268 .065 48	-.167 .255 48	.060 .686 48	.117 .427 48	-.307 .034 48	-.268 .066 48	-.049 .741 48	.030 .837 48	-.050 .735 48	-.076 .610 48	-.110 .458 48	
30	就業率H17 30	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.294 .042 48	.189 .197 48	.367 .010 48	.307 .034 48	.218 .136 48	.029 .846 48	.201 .170 48	.102 .489 48	-.237 .105 48	-.255 .080 48	-.296 .041 48	
31	就業率H2231	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.328 .023 48	.217 .138 48	.384 .007 48	.320 .026 48	.271 .062 48	.090 .542 48	.269 .065 48	.181 .218 48	-.196 .182 48	-.219 .135 48	-.266 .068 48	
32	高齢者就業率H1732	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.121 .414 48	.111 .452 48	.259 .076 48	.206 .160 48	.097 .513 48	.052 .726 48	.189 .198 48	.099 .502 48	-.082 .578 48	-.103 .486 48	-.171 .244 48	
33	高齢者就業率H2233	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.215 .142 48	.178 .226 48	.149 .312 48	.088 .550 48	.198 .177 48	.148 .315 48	.123 .406 48	.000 .999 48	-.079 .593 48	-.081 .584 48	-.090 .543 48	
34	特定保健指導実施率34	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.244 .099 47	.247 .095 47	.419 .003 47	.465 .001 47	.203 .171 47	.160 .282 47	.219 .140 47	.345 .018 47	-.141 .343 47	-.186 .209 47	-.345 .018 47	
35	がん拠点病院整備率35	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.218 .141 47	-.195 .190 47	-.273 .064 47	-.292 .047 47	-.257 .081 47	-.260 .077 47	-.299 .041 47	-.444 .002 47	-.061 .683 47	-.031 .835 47	.109 .464 47	
36	年間降雪量36	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.379 .009 47	-.416 .004 47	-.085 .570 47	-.110 .463 47	-.307 .036 47	-.324 .026 47	.099 .507 47	.141 .343 47	.237 .109 47	.236 .111 47	.184 .216 47	
37	特定健診受診率37	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.210 .152 48	.159 .281 48	.206 .159 48	.167 .256 48	.229 .118 48	.175 .234 48	.228 .119 48	.221 .131 48	.020 .892 48	-.016 .915 48	-.080 .589 48	
38	積極支援修了率38	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.255 .080 48	.230 .115 48	.359 .012 48	.377 .008 48	.240 .100 48	.195 .184 48	.270 .064 48	.363 .011 48	-.081 .582 48	-.111 .454 48	-.235 .107 48	
39	共働き世帯比率39	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.119 .420 48	-.018 .902 48	.417 .003 48	.348 .015 48	.108 .466 48	-.091 .537 48	.370 .010 48	.339 .018 48	-.052 .726 48	-.087 .557 48	-.226 .123 48	
40	預貯金現在高40	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.275 .059 48	.088 .552 48	-.063 .669 48	-.132 .370 48	.270 .064 48	.078 .597 48	-.047 .750 48	-.236 .106 48	-.065 .659 48	-.028 .851 48	.040 .789 48	
41	相談できない割合男41	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.257 .078 48	-.286 .049 48	-.267 .067 48	-.295 .042 48	-.152 .303 48	-.108 .465 48	.026 .862 48	.045 .760 48	.300 .038 48	.313 .030 48	.345 .016 48	

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
42	相談できない割合女42	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.379 .008 48	-.390 .006 48	-.383 .007 48	-.318 .028 48	-.300 .038 48	-.281 .053 48	-.309 .033 48	-.229 .117 48	.259 .076 48	.249 .087 48	.233 .111 48	.249 .087 48
43	相談できない割合男女計43	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.351 .015 48	-.373 .009 48	-.378 .008 48	-.360 .012 48	-.242 .097 48	-.203 .165 48	-.148 .316 48	-.093 .528 48	.326 .024 48	.325 .024 48	.348 .015 48	.369 .010 48
44	相談先わからない割合男44	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.175 .233 48	-.165 .263 48	-.227 .121 48	-.252 .083 48	-.104 .482 48	-.056 .704 48	-.073 .620 48	-.119 .422 48	.206 .160 48	.187 .204 48	.221 .131 48	.233 .111 48
45	相談先わからない割合女45	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.138 .351 48	-.081 .584 48	-.001 .995 48	.030 .839 48	-.232 .113 48	-.278 .056 48	-.222 .129 48	-.253 .083 48	-.202 .170 48	-.229 .118 48	-.168 .254 48	-.159 .280 48
46	相談先わからない割合男女計46	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.110 .459 48	-.102 .492 48	-.143 .332 48	-.160 .277 48	-.108 .463 48	-.127 .389 48	-.119 .421 48	-.179 .223 48	.025 .864 48	-.003 .982 48	.084 .571 48	.096 .515 48
47	相談できない割合男65以上47	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.100 .498 48	.003 .985 48	-.114 .441 48	-.166 .260 48	.160 .278 48	.122 .411 48	.065 .663 48	-.017 .911 48	.131 .376 48	.153 .300 48	.189 .199 48	.182 .216 48
48	相談できない割合女65以上48	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.208 .157 48	-.286 .049 48	-.434 .002 48	-.400 .005 48	-.108 .464 48	-.143 .332 48	-.303 .037 48	-.332 .021 48	.279 .055 48	.273 .061 48	.298 .040 48	.288 .047 48
49	相談できない割合男女65以上49	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.186 .206 48	-.288 .047 48	-.466 .001 48	-.463 .001 48	-.067 .653 48	-.092 .532 48	-.240 .101 48	-.287 .048 48	.325 .024 48	.338 .019 48	.385 .007 48	.384 .007 48
50	相談先わからない男65以上50	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.127 .390 48	-.080 .587 48	-.206 .121 48	-.227 .121 48	-.121 .411 48	-.040 .785 48	-.095 .522 48	-.179 .225 48	.038 .798 48	.081 .584 48	.179 .223 48	.175 .234 48
51	相談先わからない女65以上51	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.120 .417 48	.113 .445 48	-.070 .639 48	-.066 .657 48	.055 .712 48	.008 .955 48	-.180 .220 48	-.230 .115 48	-.174 .236 48	-.161 .275 48	-.056 .705 48	-.041 .780 48
52	相談先わからない男女65以上52	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.008 .958 48	-.029 .844 48	-.177 .230 48	-.193 .188 48	-.020 .895 48	-.037 .801 48	-.115 .436 48	-.199 .176 48	-.022 .881 48	.007 .963 48	.125 .396 48	.124 .401 48
53	転出率53	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.028 .853 48	.174 .236 48	-.034 .820 48	.001 .992 48	-.015 .922 48	.133 .366 48	-.081 .582 48	-.040 .788 48	-.103 .488 48	-.109 .462 48	-.021 .890 48	-.019 .897 48
54	転入率54	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.246 .093 48	.323 .025 48	-.079 .594 48	-.075 .611 48	.203 .167 48	.294 .043 48	-.112 .450 48	-.152 .301 48	-.143 .333 48	-.131 .373 48	.009 .949 48	.009 .949 48
55	核家族世帯の割合55	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.205 .163 48	.231 .115 48	-.147 .320 48	-.074 .617 48	.130 .380 48	.142 .335 48	-.362 .011 48	-.373 .009 48	-.218 .137 48	-.179 .222 48	-.100 .500 48	-.108 .467 48
56	高齢単身世帯の割合56	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.247 .091 48	-.114 .441 48	-.048 .746 48	-.012 .934 48	-.211 .150 48	-.038 .798 48	-.013 .929 48	.066 .658 48	.130 .379 48	.128 .386 48	.051 .728 48	.045 .762 48
57	婚姻率57	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.304 .035 48	.363 .011 48	-.114 .440 48	-.095 .519 48	.296 .041 48	.401 .005 48	-.115 .435 48	-.135 .361 48	-.070 .636 48	-.054 .713 48	.046 .758 48	.038 .798 48
58	離婚率58	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.183 .213 48	.017 .909 48	-.275 .058 48	-.146 .321 48	-.177 .230 48	.077 .602 48	-.343 .017 48	-.192 .191 48	.051 .729 48	.065 .662 48	.072 .629 48	.068 .644 48
59	老人クラブ加入率59	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.108 .466 48	-.083 .574 48	.128 .386 48	.037 .805 48	.202 .168 48	.065 .660 48	.368 .010 48	.325 .024 48	.210 .152 48	.226 .122 48	.124 .401 48	.123 .404 48
60	肥満者割合200560	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.086 .559 48	.034 .816 48	-.025 .865 48	.040 .789 48	-.055 .711 48	.116 .431 48	-.059 .688 48	.067 .651 48	.086 .559 48	.094 .525 48	-.017 .910 48	-.014 .926 48
61	歩数男200561	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.220 .133 48	.230 .117 48	-.091 .537 48	-.105 .477 48	.199 .175 48	.230 .116 48	-.063 .671 48	-.112 .450 48	-.085 .566 48	-.071 .631 48	.060 .686 48	.065 .658 48
62	歩数女200562	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.199 .176 48	.267 .066 48	-.052 .724 48	-.040 .788 48	.185 .209 48	.297 .040 48	-.051 .730 48	-.047 .750 48	-.064 .665 48	-.043 .774 48	.022 .884 48	.021 .888 48
63	食塩摂取量男200563	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.011 .943 48	-.105 .477 48	.052 .727 48	.088 .550 48	-.081 .582 48	-.277 .056 48	-.137 .352 48	-.101 .493 48	-.165 .262 48	-.197 .179 48	-.163 .268 48	-.151 .307 48
64	食塩摂取量女200564	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.102 .490 48	-.109 .459 48	-.011 .943 48	.011 .939 48	-.182 .216 48	-.280 .054 48	-.192 .190 48	-.215 .143 48	-.174 .236 48	-.193 .188 48	-.129 .384 48	-.119 .421 48
65	野菜摂取量男200565	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.043 .774 48	-.152 .302 48	-.007 .960 48	-.049 .741 48	.022 .883 48	-.079 .594 48	.140 .343 48	.130 .380 48	.163 .268 48	.132 .371 48	.117 .430 48	.120 .417 48
66	野菜摂取量女200566	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.021 .889 48	-.083 .575 48	-.001 .997 48	-.042 .779 48	.046 .757 48	-.070 .636 48	.066 .656 48	.026 .861 48	.059 .689 48	.037 .802 48	.052 .724 48	.059 .689 48
67	肥満者割合H2267	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.248 .090 48	-.105 .479 48	-.099 .504 48	.053 .720 48	-.256 .080 48	-.113 .444 48	-.292 .044 48	-.064 .664 48	.026 .859 48	.012 .933 48	-.105 .479 48	-.096 .514 48
68	野菜摂取量H22男68	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.215 .143 48	.132 .370 48	.309 .033 48	.218 .137 48	.195 .183 48	.074 .617 48	.329 .023 48	.259 .076 48	-.089 .549 48	-.121 .411 48	-.123 .403 48	-.117 .428 48
69	野菜摂取量H22女69	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.236 .106 48	.177 .229 48	.344 .017 48	.264 .070 48	.204 .164 48	.104 .480 48	.304 .035 48	.248 .089 48	-.123 .405 48	-.150 .308 48	-.185 .209 48	-.176 .232 48
70	食塩摂取量H22男70	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.132 .373 48	-.233 .111 48	.056 .706 48	.026 .861 48	-.195 .184 48	-.394 .006 48	-.058 .694 48	-.147 .319 48	-.139 .345 48	-.143 .334 48	-.107 .468 48	-.102 .490 48
71	食塩摂取量H22女71	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.102 .490 48	-.124 .400 48	.115 .438 48	.096 .516 48	-.204 .165 48	-.334 .020 48	-.094 .525 48	-.182 .216 48	-.234 .109 48	-.237 .105 48	-.206 .160 48	-.198 .177 48
72	歩数男H2272	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.401 .005 48	.307 .034 48	-.113 .445 48	-.119 .421 48	.424 .003 48	.375 .009 48	-.115 .435 48	-.172 .241 48	-.012 .935 48	.001 .992 48	.048 .744 48	.045 .762 48
73	歩数女H2273	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.344 .017 48	.291 .045 48	-.076 .605 48	-.088 .553 48	.350 .015 48	.322 .026 48	-.117 .429 48	-.189 .197 48	-.045 .759 48	-.038 .799 48	.004 .980 48	.002 .988 48
74	喫煙者H22男74	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.664 .000 48	-.507 .000 48	-.222 .129 48	-.162 .271 48	-.721 .000 48	-.610 .000 48	-.281 .053 48	-.241 .100 48	-.027 .855 48	.016 .915 48	.058 .697 48	.066 .654 48
75	飲酒習慣者H22男75	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.537 .000 48	-.433 .002 48	-.203 .166 48	-.260 .074 48	-.437 .002 48	-.280 .053 48	-.112 .450 48	.084 .573 48	.334 .020 48	.311 .031 48	.339 .018 48	.345 .016 48
76	住みやすさ76	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.157 .286 48	-.251 .086 48	-.008 .956 48	-.019 .897 48	-.084 .572 48	-.150 .309 48	.122 .407 48	.144 .330 48	.204 .163 48	.205 .163 48	.101 .494 48	.095 .521 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
77	居住県好き77	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.044 .767 48	-.022 .881 48	.088 .551 48	.103 .484 48	.006 .966 48	.068 .646 48	.213 .147 48	.325 .024 48	.134 .365 48	.120 .416 48	.050 .738 48	.044 .769 48
78	付合う親戚多い78	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.033 .822 48	-.011 .943 48	.352 .014 48	.353 .014 48	.024 .870 48	-.070 .635 48	.308 .033 48	.398 .005 48	-.027 .855 48	-.075 .612 48	-.194 .186 48	-.202 .169 48
79	親戚の信頼79	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.228 .120 48	.167 .258 48	.433 .002 48	.383 .007 48	.187 .202 48	.084 .570 48	.394 .006 48	.420 .003 48	-.145 .326 48	-.153 .299 48	-.233 .111 48	-.227 .121 48
80	隣近所付合80	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.027 .856 48	-.140 .343 48	.282 .052 48	.250 .087 48	-.014 .925 48	-.181 .218 48	.258 .076 48	.258 .077 48	.034 .819 48	-.012 .937 48	-.145 .325 48	-.156 .291 48
81	隣近所の信頼81	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.088 .550 48	-.163 .269 48	.224 .125 48	.216 .141 48	-.066 .654 48	-.176 .230 48	.215 .143 48	.271 .063 48	.066 .656 48	.027 .853 48	-.110 .456 48	-.110 .458 48
82	ボランティアしたい82	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.048 .747 48	.034 .820 48	.105 .478 48	.162 .271 48	.009 .953 48	-.047 .752 48	-.061 .679 48	.035 .814 48	-.103 .488 48	-.123 .404 48	-.178 .225 48	-.172 .243 48
83	県民意識83	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.343 .017 48	-.266 .068 48	.039 .793 48	.073 .621 48	-.230 .116 48	-.083 .573 48	.236 .106 48	.445 .002 48	.338 .019 48	.306 .035 48	.131 .374 48	.141 .338 48
84	行事や祭りへの参加84	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.018 .904 48	-.079 .595 48	.344 .017 48	.341 .018 48	.038 .800 48	-.033 .823 48	.349 .015 48	.454 .001 48	.136 .358 48	.078 .600 48	-.153 .300 48	-.159 .279 48
85	要介護認定者割合年調男85	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.715 .000 48	-.784 .000 48	-.730 .000 48	-.758 .000 48	-.398 .005 48	-.264 .070 48	-.074 .616 48	-.058 .694 48	.898 .000 48	.896 .000 48	.838 .000 48	.839 .000 48
86	要介護認定者割合年調女86	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.598 .000 48	-.725 .000 48	-.932 .000 48	-.967 .000 48	-.314 .030 48	-.246 .092 48	-.278 .056 48	-.357 .013 48	.797 .000 48	.830 .000 48	.930 .000 48	.925 .000 48
87	高齢単身者割合87	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.156 .291 48	.002 .989 48	-.289 .046 48	-.229 .117 48	-.118 .426 48	.120 .416 48	-.220 .133 48	-.153 .300 48	.123 .403 48	.150 .309 48	.185 .208 48	.181 .217 48
88	介護予防事業配布者割合88	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.192 .191 48	.193 .188 48	.054 .717 48	.035 .812 48	.148 .316 48	.125 .396 48	.013 .929 48	-.035 .811 48	-.138 .351 48	-.130 .380 48	-.056 .703 48	-.058 .693 48
89	介護予防事業回答者割合89	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.110 .457 48	.096 .518 48	.102 .489 48	.076 .610 48	.031 .834 48	-.051 .730 48	-.006 .965 48	-.107 .468 48	-.208 .157 48	-.207 .158 48	-.129 .382 48	-.136 .355 48
90	介護予防事業対象者割合90	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.044 .767 48	.090 .545 48	.235 .108 48	.222 .129 48	-.076 .605 48	-.124 .401 48	.062 .674 48	.006 .966 48	-.297 .040 48	-.298 .040 48	-.239 .101 48	-.248 .090 48
91	介護予防参加者割合91	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.285 .050 48	.284 .051 48	.508 .000 48	.439 .002 48	.271 .062 48	.241 .099 48	.489 .000 48	.492 .000 48	-.084 .569 48	-.137 .351 48	-.248 .089 48	-.253 .083 48
92	通所型介護予防参加者割合92	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.375 .009 48	.341 .018 48	.564 .000 48	.482 .001 48	.366 .011 48	.314 .030 48	.570 .000 48	.558 .000 48	-.085 .565 48	-.127 .391 48	-.256 .079 48	-.267 .066 48
93	訪問型プログラム実施割合93	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.282 .052 48	.199 .176 48	.172 .242 48	.104 .484 48	.317 .028 48	.243 .096 48	.308 .033 48	.293 .043 48	.041 .781 48	.004 .980 48	.025 .866 48	.024 .873 48
94	通所型介護予防総実施箇所数94	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.227 .120 48	.205 .161 48	.493 .000 48	.431 .002 48	.237 .105 48	.205 .161 48	.526 .000 48	.563 .000 48	-.019 .896 48	-.065 .663 48	-.203 .167 48	-.208 .157 48
95	通所型介護予防総実施回数95	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.005 .975 48	.020 .893 48	.244 .095 48	.200 .172 48	.010 .947 48	.033 .824 48	.338 .019 48	.324 .025 48	.036 .808 48	.011 .941 48	-.042 .777 48	-.068 .644 48
96	都道府県幸福度96	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.350 .016 47	.226 .127 47	.533 .000 47	.431 .002 47	.344 .018 47	.191 .199 47	.554 .000 47	.504 .000 47	-.081 .587 47	-.100 .502 47	-.230 .119 47	-.239 .105 47
97	高齢人口あたり通所介護実施箇所ア97	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.042 .776 48	-.005 .976 48	.275 .058 48	.269 .065 48	.065 .663 48	.002 .988 48	.270 .063 48	.316 .028 48	.047 .752 48	.018 .902 48	-.131 .374 48	-.148 .316 48
98	高齢人口あたり通所介護実施箇所イ98	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.190 .196 48	.136 .357 48	.102 .489 48	.080 .590 48	.200 .172 48	.160 .277 48	.161 .275 48	.165 .261 48	-.007 .962 48	-.006 .969 48	-.002 .990 48	-.006 .966 48
99	高齢人口あたり通所介護実施箇所ウ99	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.100 .498 48	.056 .704 48	.234 .110 48	.218 .137 48	.057 .700 48	-.039 .795 48	.175 .233 48	.182 .215 48	-.126 .395 48	-.141 .340 48	-.150 .309 48	-.152 .304 48
100	高齢人口あたり通所介護実施箇所エ100	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.142 .336 48	.114 .441 48	.139 .348 48	.110 .455 48	.139 .346 48	.107 .471 48	.226 .122 48	.223 .127 48	-.022 .884 48	-.044 .768 48	.001 .996 48	-.014 .922 48
101	高齢人口あたり通所介護実施箇所オ101	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.048 .746 48	.060 .684 48	.171 .244 48	.097 .512 48	-.068 .645 48	-.044 .767 48	.296 .041 48	.197 .180 48	-.035 .815 48	-.034 .819 48	.015 .920 48	-.004 .979 48
102	高齢人口あたり通所介護実施箇所カ102	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.006 .966 48	-.010 .947 48	-.121 .413 48	-.081 .583 48	.003 .983 48	.017 .907 48	-.127 .390 48	-.102 .490 48	.030 .839 48	.036 .810 48	.049 .743 48	.039 .793 48
103	高齢人口あたり通所介護実施箇所キ103	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.184 .210 48	.174 .236 48	.378 .008 48	.321 .026 48	.173 .239 48	.154 .295 48	.377 .008 48	.397 .005 48	-.067 .652 48	-.087 .558 48	-.175 .234 48	-.164 .265 48
104	高齢人口あたり通所介護実施箇所ク104	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.184 .210 48	.198 .177 48	.393 .006 48	.386 .007 48	.135 .359 48	.084 .569 48	.298 .040 48	.369 .010 48	-.141 .340 48	-.206 .161 48	-.254 .082 48	-.258 .077 48
105	高齢人口あたり通所介護実施箇所ケ105	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.076 .607 48	.144 .328 48	.259 .076 48	.220 .132 48	.062 .676 48	.122 .410 48	.258 .076 48	.250 .087 48	-.046 .757 48	-.075 .611 48	-.120 .416 48	-.126 .392 48
106	高齢人口あたり通所介護総実施回数ア106	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.072 .625 48	-.104 .481 48	.070 .636 48	.067 .649 48	-.014 .927 48	-.020 .895 48	.188 .201 48	.232 .113 48	.153 .300 48	.142 .336 48	.056 .705 48	.035 .815 48
107	高齢人口あたり通所介護総実施回数イ107	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.172 .243 48	.151 .304 48	.097 .511 48	.109 .462 48	.142 .335 48	.103 .487 48	.036 .808 48	.047 .751 48	-.103 .484 48	-.102 .489 48	-.091 .539 48	-.100 .498 48
108	高齢人口あたり通所介護総実施回数ウ108	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.045 .763 48	-.015 .921 48	.170 .248 48	.187 .203 48	-.113 .445 48	-.143 .332 48	.060 .686 48	.074 .618 48	-.161 .275 48	-.158 .282 48	-.161 .273 48	-.174 .237 48
109	高齢人口あたり通所介護総実施回数エ109	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.109 .461 48	.072 .625 48	.158 .282 48	.125 .398 48	.081 .584 48	.017 .907 48	.217 .139 48	.199 .175 48	-.074 .616 48	-.090 .542 48	-.030 .838 48	-.042 .776 48
110	高齢人口あたり通所介護総実施回数オ110	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.003 .984 48	.084 .569 48	.250 .086 48	.193 .190 48	-.048 .748 48	.000 1.000 48	.290 .046 48	.216 .140 48	-.114 .438 48	-.133 .369 48	-.085 .564 48	-.107 .471 48
111	高齢人口あたり通所介護総実施回数カ111	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.154 .296 48	.148 .316 48	.095 .521 48	.126 .392 48	.124 .402 48	.088 .551 48	-.060 .683 48	-.066 .658 48	-.101 .496 48	-.119 .421 48	-.167 .258 48	-.184 .211 48

指標 一覧 No.		平均自立期間				平均余命				要介護期間				
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		
		65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	
112	高齢人口あたり通所介護総実施回数キ112	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.060 .686 48	-.024 .870 48	.132 .373 48	.014 .927 48	.019 .896 48	.119 .421 48	.438 .002 48	.336 .020 48	.201 .170 48	.187 .204 48	.175 .234 48	.159 .281 48
113	高齢人口あたり通所介護総実施回数ク113	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.184 .212 48	.193 .188 48	.358 .013 48	.343 .017 48	.118 .426 48	.062 .677 48	.300 .038 48	.344 .017 48	-.180 .221 48	-.225 .124 48	-.208 .155 48	-.220 .133 48
114	高齢人口あたり通所介護総実施回数ケ114	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.002 .991 48	.095 .522 48	.202 .168 48	.176 .231 48	-.049 .740 48	.008 .955 48	.117 .428 48	.084 .572 48	-.128 .385 48	-.143 .331 48	-.158 .283 48	-.162 .271 48
115	高齢人口あたり通所介護参加対象数総数115	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.376 .009 48	.342 .017 48	.564 .000 48	.483 .001 48	.366 .010 48	.315 .029 48	.570 .000 48	.558 .000 48	-.086 .563 48	-.127 .390 48	-.256 .079 48	-.267 .066 48
116	高齢人口あたり通所介護参加対象数ア116	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.234 .110 48	.192 .192 48	.369 .010 48	.332 .021 48	.228 .120 48	.171 .245 48	.342 .017 48	.339 .018 48	-.053 .720 48	-.069 .643 48	-.191 .193 48	-.206 .161 48
117	高齢人口あたり通所介護参加対象数イ117	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.141 .338 48	.104 .480 48	.063 .670 48	.035 .816 48	.138 .348 48	.121 .411 48	.092 .536 48	.043 .773 48	-.031 .833 48	.003 .986 48	-.012 .938 48	-.018 .902 48
118	高齢人口あたり通所介護参加対象数ウ118	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.238 .103 48	.193 .189 48	.251 .085 48	.241 .100 48	.192 .192 48	.109 .461 48	.188 .200 48	.215 .142 48	-.150 .310 48	-.157 .287 48	-.165 .262 48	-.165 .262 48
119	高齢人口あたり通所介護参加対象数エ119	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.298 .040 48	.268 .066 48	.216 .140 48	.142 .336 48	.347 .016 48	.363 .011 48	.410 .004 48	.368 .010 48	.069 .643 48	.039 .794 48	.045 .761 48	.021 .888 48
120	高齢人口あたり通所介護参加対象数オ120	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.028 .852 48	.065 .661 48	.176 .231 48	.097 .513 48	-.045 .763 48	.056 .708 48	.286 .049 48	.164 .265 48	-.033 .823 48	-.025 .864 48	.001 .994 48	-.020 .895 48
121	高齢人口あたり通所介護参加対象数カ121	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.136 .355 48	.105 .479 48	-.035 .813 48	-.006 .968 48	.140 .341 48	.119 .421 48	-.072 .629 48	-.067 .649 48	-.008 .955 48	-.010 .944 48	-.013 .933 48	-.029 .844 48
122	高齢人口あたり通所介護参加対象数キ122	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.248 .089 48	.230 .116 48	.325 .024 48	.258 .077 48	.267 .067 48	.270 .063 48	.398 .005 48	.413 .004 48	-.004 .976 48	-.023 .879 48	-.095 .521 48	-.084 .570 48
123	高齢人口あたり通所介護参加対象数ク123	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.312 .031 48	.331 .022 48	.503 .000 48	.480 .001 48	.216 .141 48	.142 .337 48	.325 .024 48	.349 .015 48	-.278 .056 48	-.338 .019 48	-.368 .010 48	-.374 .009 48
124	高齢人口あたり通所介護参加対象数ケ124	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.108 .465 48	.179 .225 48	.333 .021 48	.300 .039 48	.117 .428 48	.181 .218 48	.323 .025 48	.350 .015 48	.006 .967 48	-.047 .750 48	-.161 .274 48	-.164 .266 48
125	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数総数125	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.318 .028 48	.345 .016 48	.555 .000 48	.465 .001 48	.318 .028 48	.348 .015 48	.637 .000 48	.628 .000 48	-.051 .731 48	-.090 .545 48	-.194 .185 48	-.211 .149 48
126	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数ア126	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.262 .072 48	.267 .066 48	.379 .008 48	.334 .020 48	.261 .073 48	.277 .057 48	.417 .003 48	.433 .002 48	-.045 .760 48	-.054 .717 48	-.146 .321 48	-.162 .272 48
127	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数イ127	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.149 .312 48	.111 .451 48	.023 .879 48	.006 .965 48	.136 .357 48	.105 .476 48	.031 .837 48	-.008 .958 48	-.059 .690 48	-.029 .846 48	-.008 .956 48	-.011 .939 48
128	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数ウ128	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.169 .250 48	.118 .424 48	.228 .119 48	.223 .127 48	.091 .538 48	-.030 .840 48	.143 .333 48	.146 .324 48	-.211 .151 48	-.218 .136 48	-.171 .244 48	-.180 .221 48
129	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数エ129	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.249 .087 48	.210 .152 48	.229 .118 48	.148 .314 48	.281 .053 48	.272 .061 48	.419 .003 48	.368 .010 48	.039 .794 48	.014 .923 48	.037 .805 48	.014 .926 48
130	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数オ130	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.120 .418 48	.038 .799 48	.151 .306 48	.094 .523 48	-.136 .358 48	.029 .843 48	.244 .095 48	.165 .263 48	-.018 .905 48	-.020 .895 48	.001 .994 48	-.017 .908 48
131	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数カ131	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.268 .066 48	.234 .109 48	.123 .405 48	.127 .392 48	.224 .126 48	.153 .300 48	.002 .987 48	-.048 .746 48	-.150 .309 48	-.168 .254 48	-.152 .302 48	-.173 .239 48
132	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数キ132	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.183 .214 48	.150 .310 48	.315 .029 48	.216 .141 48	.254 .082 48	.271 .062 48	.512 .000 48	.506 .000 48	.138 .351 48	.107 .469 48	.005 .973 48	.011 .941 48
133	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数ク133	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.261 .073 48	.304 .036 48	.534 .000 48	.505 .000 48	.180 .220 48	.152 .304 48	.434 .002 48	.497 .000 48	-.232 .112 48	-.283 .051 48	-.321 .026 48	-.325 .024 48
134	高齢人口あたり通所介護参加対象延べ人数ケ134	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.085 .564 48	.143 .332 48	.321 .026 48	.289 .046 48	.080 .587 48	-.108 .467 48	.288 .048 48	.285 .050 48	-.023 .874 48	-.083 .573 48	-.174 .238 48	-.186 .206 48
135	特定健診受診率135	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.295 .044 47	.226 .126 47	.138 .353 47	.054 .717 47	.351 .016 47	.330 .023 47	.296 .044 47	.228 .123 47	.091 .545 47	.076 .611 47	.054 .717 47	.056 .711 47
136	特定保健指導実施率136	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.244 .099 47	.247 .095 47	.419 .003 47	.465 .001 47	.203 .171 47	.160 .282 47	.219 .140 47	.345 .018 47	-.141 .343 47	-.186 .209 47	-.345 .018 47	-.358 .014 47
137	メタバ該当者割合137	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.087 .560 47	-.092 .539 47	-.121 .418 47	-.054 .718 47	-.012 .938 47	.030 .843 47	-.083 .581 47	.073 .626 47	.202 .172 47	.181 .225 47	.082 .585 47	.092 .537 47
138	メタバ予備軍者割合138	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.080 .594 47	-.087 .563 47	-.054 .718 47	.038 .799 47	-.077 .607 47	.123 .411 47	-.090 .546 47	.083 .579 47	.021 .887 47	.015 .920 47	-.006 .970 47	-.005 .973 47
139	人口1万あたりの食改推進員数139	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.121 .424 46	-.036 .811 46	.289 .051 46	.227 .129 46	-.127 .399 46	-.054 .723 46	.349 .017 46	.319 .031 46	.004 .980 46	-.007 .963 46	-.082 .588 46	-.092 .542 46
140	人口1万あたりの食改年間活動数140	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.261 .079 46	-.190 .207 46	.131 .385 46	.117 .440 46	-.257 .085 46	-.213 .156 46	.164 .276 46	.204 .174 46	.055 .718 46	.021 .890 46	-.026 .862 46	-.023 .878 46
141	人口1万あたりの食改年間活動総人数141	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.058 .702 46	-.036 .812 46	.301 .042 46	.249 .095 46	-.053 .728 46	-.054 .722 46	.352 .016 46	.355 .015 46	.024 .875 46	-.019 .903 46	-.092 .542 46	-.099 .514 46
142	人口1万あたりの食改自己学習数142	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.053 .728 46	.076 .616 46	.363 .013 46	.317 .032 46	.003 .986 46	-.016 .913 46	.309 .036 46	.291 .050 46	-.133 .379 46	-.137 .363 46	-.205 .172 46	-.212 .157 46
143	推進員一人あたり世帯数143	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.026 .861 46	.047 .759 46	-.305 .039 46	-.268 .072 46	.030 .844 46	.077 .611 46	-.321 .030 46	-.365 .013 46	.006 .969 46	.029 .850 46	.120 .426 46	.119 .430 46
144	推進員一人あたりの年間活動数144	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.210 .162 46	-.117 .439 46	-.053 .728 46	-.005 .975 46	-.208 .165 46	-.127 .400 46	-.079 .600 46	.020 .895 46	.038 .801 46	.010 .947 46	.008 .956 46	.018 .905 46
145	推進員一人当たり年間活動総人数145	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.012 .936 46	.029 .848 46	.075 .618 46	.095 .531 46	.023 .881 46	.034 .821 46	.072 .636 46	.140 .354 46	.024 .873 46	-.018 .904 46	-.037 .809 46	-.036 .810 46
146	推進員ひとりあたりの自己学習総回数146	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.122 .419 46	.116 .442 46	-.113 .453 46	-.080 .597 46	.118 .437 46	.134 .375 46	-.134 .376 46	-.111 .462 46	-.028 .853 46	-.018 .905 46	.031 .838 46	.032 .834 46

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
147	男65平均余命伸び割合147	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.439 .002 48	.252 .085 48	.277 .056 48	.290 .045 48	.364 .011 48	.078 .596 48	-.038 .799 48	-.063 .670 48	-.256 .079 48	-.290 .045 48	-.366 .010 48	-.366 .011 48
148	男65自立期間伸び割合148	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.389 .006 48	.328 .023 48	.491 .000 48	.490 .000 48	.228 .118 48	-.025 .868 48	-.146 .322 48	-.161 .276 48	-.459 .001 48	-.486 .000 48	-.491 .000 48	-.481 .001 48
149	女65平均余命伸び割合149	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.190 .196 48	.137 .354 48	-.069 .642 48	-.120 .418 48	.163 .269 48	-.095 .521 48	-.026 .863 48	-.160 .278 48	-.093 .531 48	-.088 .550 48	.064 .667 48	.057 .700 48
150	女65自立期間伸び割合150	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.004 .979 48	.106 .474 48	.251 .085 48	.220 .133 48	-.129 .381 48	-.098 .509 48	.160 .277 48	.164 .266 48	-.307 .034 48	-.300 .038 48	-.188 .202 48	-.166 .258 48
151	男75平均余命伸び割合151	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.218 .137 48	.285 .049 48	.157 .288 48	.148 .317 48	.219 .134 48	.294 .042 48	.108 .464 48	.120 .417 48	-.031 .835 48	-.065 .662 48	-.108 .464 48	-.103 .485 48
152	男75自立期間伸び割合152	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.191 .194 48	.330 .022 48	.438 .002 48	.434 .002 48	.065 .660 48	.122 .407 48	.263 .071 48	.339 .018 48	-.339 .019 48	-.367 .010 48	-.339 .019 48	-.323 .025 48
153	女75平均余命伸び割合153	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.220 .134 48	.181 .217 48	.036 .809 48	.014 .927 48	.166 .258 48	.108 .465 48	.005 .971 48	-.040 .787 48	-.160 .276 48	-.149 .313 48	-.042 .776 48	-.033 .823 48
154	女75自立期間伸び割合154	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.026 .861 48	.096 .518 48	.279 .055 48	.262 .072 48	-.151 .305 48	-.105 .476 48	.173 .239 48	.217 .139 48	-.303 .036 48	-.296 .041 48	-.212 .148 48	-.187 .202 48
155	男全死因年齢調整死亡率平成17年155	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.857 .000 48	-.675 .000 48	-.381 .008 48	-.249 .088 48	-.916 .000 48	-.811 .000 48	-.538 .000 48	-.421 .003 48	.005 .972 48	.014 .926 48	.059 .688 48	.076 .609 48
156	男悪性新生物年齢調整死亡率平成17年156	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.651 .000 48	-.520 .000 48	-.318 .028 48	-.249 .088 48	-.734 .000 48	-.670 .000 48	-.385 .007 48	-.334 .020 48	-.087 .556 48	-.048 .745 48	.098 .506 48	.122 .410 48
157	男心疾患年齢調整死亡率平成17年157	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.494 .000 48	-.415 .003 48	-.343 .017 48	-.214 .143 48	-.573 .000 48	-.581 .000 48	-.628 .000 48	-.586 .000 48	-.115 .438 48	-.092 .534 48	-.058 .697 48	-.050 .738 48
158	男脳血管疾患年齢調整死亡率平成17年158	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.406 .004 48	-.269 .064 48	-.063 .670 48	.008 .958 48	-.501 .000 48	-.464 .001 48	-.289 .046 48	-.234 .110 48	-.161 .273 48	-.179 .224 48	-.139 .347 48	-.125 .398 48
159	男肺炎年齢調整死亡率平成17年159	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.493 .000 48	-.542 .000 48	-.479 .001 48	-.384 .007 48	-.509 .000 48	-.602 .000 48	-.546 .000 48	-.463 .001 48	.048 .748 48	.076 .608 48	.174 .238 48	.203 .166 48
160	男不慮の事故年齢調整死亡率平成17年160	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.302 .037 48	-.310 .032 48	.105 .480 48	.127 .391 48	-.293 .043 48	-.343 .017 48	.030 .839 48	.077 .605 48	.068 .645 48	.043 .774 48	-.100 .499 48	-.106 .472 48
161	男自殺年齢調整死亡率平成17年161	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.480 .001 48	-.343 .017 48	.055 .708 48	.086 .562 48	-.484 .000 48	-.374 .009 48	.093 .528 48	.225 .124 48	.077 .604 48	.046 .757 48	.007 .964 48	.023 .879 48
162	男老衰年齢調整死亡率平成17年162	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.001 .994 48	-.022 .882 48	.024 .871 48	.008 .957 48	-.053 .720 48	-.156 .289 48	-.101 .495 48	-.242 .097 48	-.136 .355 48	-.163 .269 48	-.105 .479 48	-.130 .379 48
163	男腎不全年齢調整死亡率平成17年163	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.331 .021 48	-.280 .054 48	-.298 .040 48	-.214 .145 48	-.246 .092 48	-.159 .282 48	-.331 .021 48	-.272 .062 48	.267 .067 48	.237 .105 48	.116 .432 48	.105 .476 48
164	男肝疾患年齢調整死亡率平成17年164	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.328 .023 48	-.158 .282 48	-.294 .043 48	-.224 .125 48	-.244 .095 48	.027 .855 48	-.123 .406 48	.021 .887 48	.266 .068 48	.279 .054 48	.265 .069 48	.267 .066 48
165	男慢性閉塞性肺疾患年齢調整死亡率平成17年165	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.173 .241 48	.096 .518 48	-.087 .558 48	-.066 .658 48	.274 .060 48	.255 .081 48	.001 .993 48	.019 .896 48	.218 .136 48	.183 .212 48	.105 .478 48	.082 .577 48
166	男糖尿病年齢調整死亡率平成17年166	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.210 .152 48	-.046 .754 48	-.084 .570 48	.010 .947 48	-.223 .128 48	-.050 .735 48	-.216 .140 48	-.115 .438 48	.008 .955 48	.014 .927 48	-.060 .685 48	-.065 .659 48
167	女全死因年齢調整死亡率平成17年167	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.508 .000 48	-.468 .001 48	-.575 .000 48	-.416 .003 48	-.608 .000 48	-.663 .000 48	-.889 .000 48	-.843 .000 48	-.156 .288 48	-.118 .426 48	.026 .859 48	.048 .744 48
168	女悪性新生物年齢調整死亡率平成17年168	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.326 .024 48	-.246 .092 48	-.290 .046 48	-.230 .116 48	-.426 .003 48	-.410 .004 48	-.413 .004 48	-.407 .004 48	-.184 .212 48	-.142 .335 48	.039 .795 48	.062 .675 48
169	女心疾患年齢調整死亡率平成17年169	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.310 .032 48	-.331 .021 48	-.459 .001 48	-.351 .014 48	-.366 .011 48	-.440 .002 48	-.654 .000 48	-.650 .000 48	-.088 .553 48	-.041 .780 48	.063 .672 48	.070 .634 48
170	女脳血管疾患年齢調整死亡率平成17年170	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.247 .091 48	-.193 .188 48	-.038 .796 48	.041 .784 48	-.386 .007 48	-.479 .001 48	-.429 .002 48	-.438 .002 48	-.296 .041 48	-.314 .030 48	-.275 .058 48	-.267 .067 48
171	女肺炎年齢調整死亡率平成17年171	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.309 .033 48	-.336 .020 48	-.507 .000 48	-.377 .008 48	-.384 .007 48	-.468 .001 48	-.747 .000 48	-.693 .000 48	-.132 .372 48	-.074 .615 48	.051 .731 48	.078 .597 48
172	女不慮の事故年齢調整死亡率平成17年172	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.070 .635 48	-.236 .107 48	.052 .724 48	-.009 .954 48	-.063 .668 48	-.287 .048 48	.042 .778 48	-.055 .709 48	.023 .875 48	-.001 .992 48	-.026 .859 48	-.040 .788 48
173	女自殺年齢調整死亡率平成17年173	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.176 .233 48	-.221 .131 48	-.196 .181 48	-.152 .301 48	-.206 .160 48	-.264 .069 48	-.316 .029 48	-.254 .081 48	-.046 .759 48	.003 .983 48	.000 .999 48	.047 .750 48
174	女老衰年齢調整死亡率平成17年174	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.026 .859 48	-.018 .904 48	.029 .846 48	.007 .964 48	-.046 .757 48	-.186 .205 48	-.104 .483 48	-.255 .080 48	-.183 .212 48	-.207 .159 48	-.113 .443 48	-.135 .360 48
175	女腎不全年齢調整死亡率平成17年175	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.366 .010 48	-.345 .016 48	-.381 .008 48	-.277 .056 48	-.313 .030 48	-.281 .053 48	-.468 .001 48	-.416 .003 48	.194 .186 48	.182 .216 48	.112 .448 48	.101 .494 48
176	女肝疾患年齢調整死亡率平成17年176	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.089 .548 48	.012 .938 48	-.266 .067 48	-.172 .244 48	-.044 .766 48	.140 .341 48	-.230 .116 48	-.094 .526 48	.126 .394 48	.160 .278 48	.145 .324 48	.146 .322 48
177	女慢性閉塞性肺疾患年齢調整死亡率平成17年177	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.081 .586 48	.160 .278 48	-.147 .319 48	-.096 .518 48	.172 .242 48	.357 .013 48	-.023 .877 48	.088 .553 48	.213 .146 48	.213 .146 48	.158 .284 48	.151 .305 48
178	女糖尿病年齢調整死亡率平成17年178	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.205 .163 48	-.171 .245 48	-.357 .013 48	-.263 .071 48	-.171 .247 48	-.100 .497 48	-.359 .012 48	-.269 .065 48	.117 .427 48	.142 .337 48	.161 .274 48	.161 .273 48
179	男全死因年齢調整死亡率平成12年179	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.862 .000 48	-.698 .000 48	-.464 .001 48	-.348 .015 48	-.882 .000 48	-.759 .000 48	-.507 .000 48	-.413 .004 48	.101 .493 48	.117 .429 48	.185 .209 48	.194 .186 48
180	男悪性新生物年齢調整死亡率平成12年180	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.590 .000 48	-.528 .000 48	-.350 .015 48	-.314 .030 48	-.611 .000 48	-.579 .000 48	-.273 .060 48	-.264 .070 48	.056 .705 48	.081 .586 48	.223 .128 48	.231 .114 48
181	男心疾患年齢調整死亡率平成12年181	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.424 .003 48	-.367 .010 48	-.418 .003 48	-.298 .040 48	-.459 .001 48	-.433 .002 48	-.631 .000 48	-.618 .000 48	-.016 .913 48	.025 .867 48	.030 .839 48	.028 .851 48

指標 一覧 No.		平均自立期間				平均余命				要介護期間				
		男性		女性		男性		女性		男性		女性		
		65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	
182	男脳血管疾患年齢調整死亡率平成12年182	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.437 .002 48	-.324 .024 48	-.115 .437 48	-.039 .794 48	-.519 .000 48	-.508 .000 48	-.340 .018 48	-.301 .038 48	-.124 .400 48	-.147 .318 48	-.114 .441 48	-.105 .477 48
183	男肺炎年齢調整死亡率平成12年183	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.636 .000 48	-.613 .000 48	-.520 .000 48	-.462 .001 48	-.620 .000 48	-.604 .000 48	-.444 .002 48	-.413 .004 48	.151 .305 48	.188 .201 48	.302 .037 48	.322 .025 48
184	男不慮の事故年齢調整死亡率平成12年184	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.317 .028 48	-.305 .035 48	.141 .340 48	.175 .234 48	-.332 .021 48	-.372 .009 48	.028 .851 48	.098 .505 48	.011 .938 48	.000 .999 48	-.148 .315 48	-.152 .304 48
185	男自殺年齢調整死亡率平成12年185	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.349 .015 48	-.160 .277 48	.057 .699 48	.097 .513 48	-.316 .028 48	-.101 .493 48	.154 .297 48	.338 .019 48	.145 .327 48	.109 .461 48	.046 .755 48	.065 .663 48
186	男肝疾患年齢調整死亡率平成12年186	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.378 .008 48	-.169 .252 48	-.388 .006 48	-.294 .042 48	-.361 .012 48	-.089 .548 48	-.324 .024 48	-.215 .142 48	.105 .477 48	.145 .325 48	.226 .122 48	.228 .118 48
187	男腎不全年齢調整死亡率平成12年187	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.315 .029 48	-.303 .036 48	-.368 .010 48	-.298 .040 48	-.294 .042 48	-.297 .041 48	-.443 .002 48	-.443 .002 48	.106 .474 48	.092 .534 48	.117 .427 48	.114 .439 48
188	男糖尿病年齢調整死亡率平成12年188	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.369 .010 48	-.294 .043 48	-.338 .019 48	-.259 .076 48	-.370 .010 48	-.279 .055 48	-.341 .018 48	-.282 .052 48	.063 .673 48	.113 .445 48	.154 .295 48	.154 .297 48
189	男老衰年齢調整死亡率平成12年189	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.095 .520 48	-.176 .231 48	-.027 .857 48	-.041 .784 48	-.125 .399 48	-.279 .055 48	-.118 .426 48	-.244 .095 48	-.059 .688 48	-.080 .587 48	-.053 .721 48	-.073 .622 48
190	女全死因年齢調整死亡率平成12年190	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.508 .000 48	-.441 .002 48	-.560 .000 48	-.421 .003 48	-.621 .000 48	-.648 .000 48	-.854 .000 48	-.865 .000 48	-.183 .212 48	-.137 .353 48	.036 .811 48	.046 .757 48
191	女悪性新生物年齢調整死亡率平成12年191	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.304 .036 48	-.282 .052 48	-.440 .002 48	-.407 .004 48	-.370 .010 48	-.385 .007 48	-.457 .001 48	-.529 .000 48	-.103 .486 48	-.050 .736 48	.191 .193 48	.202 .169 48
192	女心疾患年齢調整死亡率平成12年192	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.296 .041 48	-.257 .077 48	-.445 .002 48	-.314 .030 48	-.401 .005 48	-.443 .002 48	-.781 .000 48	-.796 .000 48	-.209 .153 48	-.159 .280 48	-.053 .719 48	-.044 .767 48
193	女脳血管疾患年齢調整死亡率平成12年193	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.251 .086 48	-.160 .276 48	-.029 .843 48	.034 .816 48	-.410 .004 48	-.463 .001 48	-.390 .006 48	-.412 .004 48	-.343 .017 48	-.348 .015 48	-.257 .078 48	-.246 .092 48
194	女肺炎年齢調整死亡率平成12年194	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.343 .017 48	-.352 .014 48	-.479 .001 48	-.333 .021 48	-.398 .005 48	-.445 .002 48	-.718 .000 48	-.612 .000 48	-.070 .635 48	-.019 .895 48	.040 .787 48	.071 .633 48
195	女不慮の事故年齢調整死亡率平成12年195	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.047 .749 48	-.154 .295 48	.130 .380 48	.132 .369 48	-.073 .620 48	-.250 .087 48	-.007 .962 48	-.063 .672 48	-.060 .684 48	-.069 .641 48	-.161 .273 48	-.185 .207 48
196	女自殺年齢調整死亡率平成12年196	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.290 .046 48	-.186 .206 48	-.185 .207 48	-.179 .223 48	-.267 .067 48	-.140 .341 48	-.057 .700 48	-.011 .938 48	.114 .441 48	.103 .488 48	.184 .210 48	.201 .170 48
197	女肝疾患年齢調整死亡率平成12年197	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.242 .097 48	-.134 .365 48	-.355 .013 48	-.227 .121 48	-.261 .073 48	-.134 .365 48	-.510 .000 48	-.426 .003 48	-.008 .959 48	.039 .793 48	.045 .763 48	.042 .777 48
198	女腎不全年齢調整死亡率平成12年198	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.478 .001 48	-.430 .002 48	-.487 .000 48	-.457 .001 48	-.430 .002 48	-.358 .013 48	-.403 .005 48	-.459 .001 48	.200 .173 48	.215 .142 48	.294 .043 48	.291 .044 48
199	女糖尿病年齢調整死亡率平成12年199	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.099 .503 48	-.141 .338 48	-.362 .012 48	-.295 .042 48	-.061 .683 48	-.083 .574 48	-.347 .016 48	-.341 .018 48	.106 .475 48	.128 .387 48	.176 .231 48	.161 .273 48
200	女老衰年齢調整死亡率平成12年200	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.032 .828 48	-.128 .386 48	-.006 .969 48	-.028 .852 48	-.089 .548 48	-.277 .056 48	-.115 .437 48	-.259 .075 48	-.136 .356 48	-.154 .296 48	-.075 .613 48	-.096 .518 48
201	男年調受療率高血圧性疾患H20201	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.086 .561 48	-.088 .553 48	.181 .219 48	.257 .078 48	-.143 .332 48	-.252 .084 48	-.107 .470 48	-.039 .791 48	-.118 .425 48	-.182 .217 48	-.303 .037 48	-.315 .029 48
202	男年調受療率糖尿病H20202	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.194 .185 48	-.256 .079 48	-.060 .687 48	.007 .960 48	-.137 .352 48	-.190 .196 48	-.084 .572 48	.019 .899 48	.175 .233 48	.164 .266 48	.010 .947 48	-.001 .995 48
203	男年調受療率悪性新生物H20203	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.293 .043 48	-.292 .044 48	-.038 .797 48	-.078 .597 48	-.303 .036 48	-.309 .033 48	.088 .551 48	.068 .644 48	.023 .875 48	.063 .671 48	.117 .427 48	.129 .382 48
204	男年調受療率心疾患H20204	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.122 .410 48	-.255 .080 48	-.107 .470 48	-.122 .407 48	-.036 .807 48	-.123 .404 48	-.009 .951 48	-.008 .959 48	.227 .121 48	.243 .096 48	.134 .364 48	.134 .366 48
205	男年調受療率脳血管疾患H20205	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.148 .316 48	.029 .843 48	.189 .199 48	.261 .073 48	-.161 .274 48	-.035 .813 48	.074 .617 48	.258 .077 48	-.009 .952 48	-.003 .986 48	-.177 .229 48	-.172 .243 48
206	男年調受療率新生物H20206	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.348 .015 48	-.340 .018 48	-.086 .562 48	-.123 .406 48	-.337 .019 48	-.323 .025 48	.075 .613 48	.064 .664 48	.084 .571 48	.118 .423 48	.167 .258 48	.177 .230 48
207	男年調受療率内分泌栄養代謝疾患H20207	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.192 .190 48	-.295 .042 48	-.095 .521 48	-.065 .659 48	-.119 .421 48	-.204 .164 48	-.020 .892 48	.023 .875 48	.216 .141 48	.208 .156 48	.102 .492 48	.086 .561 48
208	男年調受療率精神及び行動の障害H20208	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.064 .664 48	.108 .464 48	.314 .030 48	.367 .010 48	-.080 .587 48	.080 .590 48	.215 .142 48	.381 .008 48	-.026 .859 48	-.064 .665 48	-.221 .131 48	-.229 .118 48
209	男年調受療率循環器系の疾患H20209	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.155 .294 48	-.084 .568 48	.180 .220 48	.265 .069 48	-.174 .238 48	-.138 .349 48	-.039 .792 48	.105 .480 48	-.017 .908 48	-.043 .769 48	-.253 .083 48	-.253 .083 48
210	男年調受療率呼吸器系の疾患H20210	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.140 .342 48	-.117 .430 48	-.039 .794 48	.046 .754 48	-.152 .302 48	-.151 .306 48	-.198 .177 48	-.091 .538 48	-.012 .936 48	-.006 .967 48	-.100 .497 48	-.101 .494 48
211	男年調受療率筋骨格系及び結合組織の疾患H20211	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	.018 .902 48	.003 .986 48	.294 .043 48	.268 .065 48	-.039 .793 48	-.112 .449 48	.193 .189 48	.189 .198 48	-.142 .337 48	-.152 .303 48	-.209 .154 48	-.209 .153 48
212	女年調受療率高血圧性疾患H20212	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.251 .085 48	-.240 .101 48	.021 .890 48	.122 .407 48	-.293 .043 48	-.375 .009 48	-.246 .091 48	-.165 .263 48	-.056 .707 48	-.097 .513 48	-.213 .147 48	-.224 .125 48
213	女年調受療率糖尿病H20213	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.183 .212 48	-.274 .060 48	-.088 .552 48	-.013 .932 48	-.128 .388 48	-.213 .145 48	-.148 .314 48	-.054 .718 48	.171 .245 48	.161 .275 48	-.007 .962 48	-.018 .904 48
214	女年調受療率悪性新生物H20214	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.218 .137 48	-.139 .345 48	-.069 .639 48	-.071 .630 48	-.153 .299 48	-.008 .956 48	.128 .386 48	.210 .151 48	.191 .193 48	.202 .169 48	.184 .212 48	.195 .185 48
215	女年調受療率心疾患H20215	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.115 .436 48	-.230 .116 48	-.091 .538 48	-.086 .559 48	-.027 .853 48	-.095 .521 48	.006 .966 48	.038 .795 48	.235 .108 48	.245 .094 48	.115 .438 48	.114 .441 48
216	女年調受療率脳血管疾患H20216	Pearsonの相関係数 有意確率(両側) N	-.132 .372 48	.051 .732 48	.135 .362 48	.224 .125 48	-.163 .269 48	-.023 .876 48	-.042 .777 48	.134 .363 48	-.056 .705 48	-.047 .752 48	-.201 .171 48	-.195 .185 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
217	女年調受療率新生物H20217	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.303 .036 48	-.234 .109 48	-.169 .250 48	-.165 .263 48	-.233 .111 48	-.105 .479 48	.029 .847 48	.086 .563 48	.221 .131 48	.233 .110 48	.230 .116 48	.239 .103 48
218	女年調受療率内分泌栄養代謝疾患H20218	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.218 .136 48	-.407 .004 48	-.198 .177 48	-.207 .157 48	-.101 .494 48	-.251 .085 48	-.010 .946 48	-.021 .886 48	.322 .026 48	.325 .024 48	.231 .114 48	.223 .128 48
219	女年調受療率精神及び行動の障害H20219	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.058 .697 48	.103 .484 48	.272 .061 48	.314 .030 48	-.052 .728 48	.111 .454 48	.229 .117 48	.388 .006 48	.026 .860 48	-.014 .924 48	-.159 .280 48	-.164 .266 48
220	女年調受療率循環器系の疾患H20220	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.271 .062 48	-.207 .158 48	.012 .934 48	.126 .394 48	-.289 .046 48	-.272 .061 48	-.217 .138 48	-.076 .607 48	.005 .975 48	-.017 .911 48	-.183 .214 48	-.187 .203 48
221	女年調受療率呼吸器系の疾患H20221	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.173 .241 48	-.102 .488 48	-.058 .696 48	.053 .721 48	-.201 .171 48	-.168 .254 48	-.283 .051 48	-.144 .330 48	-.043 .770 48	-.052 .725 48	-.143 .334 48	-.134 .362 48
222	女年調受療率筋骨格系及び結合組織の疾患H20222	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.116 .432 48	-.082 .582 48	.102 .488 48	.119 .420 48	-.164 .266 48	-.173 .239 48	.007 .961 48	.041 .780 48	-.096 .518 48	-.101 .495 48	-.117 .429 48	-.115 .438 48
223	保健師数2010年223	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.060 .685 48	.060 .684 48	.461 .001 48	.430 .002 48	.090 .544 48	.094 .524 48	.469 .001 48	.562 .000 48	.058 .696 48	.023 .877 48	-.206 .160 48	-.208 .157 48
224	生活保護被保護実世帯数2010年224	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.439 .002 48	-.306 .034 48	-.455 .001 48	-.381 .008 48	-.356 .013 48	-.136 .355 48	-.282 .052 48	-.182 .217 48	.283 .051 48	.303 .037 48	.342 .018 48	.343 .017 48
225	生活保護被保護高齢者数2010年225	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.353 .014 48	-.216 .140 48	-.481 .001 48	-.409 .004 48	-.260 .074 48	-.014 .927 48	-.271 .062 48	-.164 .264 48	.293 .043 48	.320 .027 48	.380 .008 48	.384 .007 48
226	刑法犯認知件数2005年226	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.049 .741 48	.045 .763 48	-.417 .003 48	-.392 .006 48	.043 .771 48	.070 .635 48	-.402 .005 48	-.497 .000 48	-.018 .905 48	.028 .849 48	.199 .175 48	.198 .178 48
227	窃盗犯認知件数2005年227	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.071 .633 48	.071 .632 48	-.380 .008 48	-.348 .015 48	.052 .724 48	.075 .615 48	-.404 .004 48	-.490 .000 48	-.052 .727 48	-.007 .961 48	.153 .300 48	.151 .304 48
228	男ボラ活動行動者率2006年228	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.205 .163 48	.161 .274 48	.599 .000 48	.538 .000 48	.164 .265 48	.048 .745 48	.463 .001 48	.458 .001 48	-.138 .350 48	-.194 .187 48	-.375 .009 48	-.381 .008 48
229	男医療ボラ行動者率2006年229	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.164 .266 48	.258 .076 48	.301 .037 48	.242 .098 48	.131 .374 48	.205 .163 48	.326 .024 48	.296 .041 48	-.109 .460 48	-.137 .351 48	-.117 .428 48	-.127 .390 48
230	男高齢者ボラ行動者率2006年230	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.112 .449 48	.092 .533 48	.486 .000 48	.450 .001 48	.101 .495 48	.038 .797 48	.377 .008 48	.421 .003 48	-.050 .734 48	-.107 .470 48	-.301 .037 48	-.303 .037 48
231	男障害者ボランティア行動者率2006年231	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.021 .887 48	.036 .810 48	.185 .209 48	.181 .219 48	.018 .903 48	.036 .811 48	.156 .291 48	.182 .215 48	-.011 .941 48	-.020 .891 48	-.104 .483 48	-.111 .452 48
232	男子供ボラ行動者率2006年232	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.246 .092 48	.215 .142 48	.531 .000 48	.479 .001 48	.212 .148 48	.130 .377 48	.446 .001 48	.474 .001 48	-.130 .377 48	-.182 .215 48	-.307 .034 48	-.305 .035 48
233	男スポーツボラ行動者率2006年233	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.136 .357 48	.160 .278 48	.449 .001 48	.406 .004 48	.148 .317 48	.161 .274 48	.434 .002 48	.462 .001 48	.010 .945 48	-.045 .761 48	-.219 .135 48	-.226 .122 48
234	男まちづくりボラ行動者率2006年234	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.169 .252 48	.121 .414 48	.573 .000 48	.519 .000 48	.134 .364 48	.015 .918 48	.434 .002 48	.436 .002 48	-.120 .418 48	-.172 .242 48	-.365 .011 48	-.372 .009 48
235	男安全生活ボラ行動者率2006年235	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.244 .094 48	.161 .274 48	.550 .000 48	.463 .001 48	.225 .124 48	.091 .539 48	.488 .000 48	.445 .002 48	-.090 .545 48	-.139 .347 48	-.299 .039 48	-.301 .038 48
236	男自然環境ボラ行動者率2006年236	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.277 .057 48	.261 .073 48	.662 .000 48	.611 .000 48	.189 .198 48	.070 .635 48	.464 .001 48	.467 .001 48	-.261 .073 48	-.316 .029 48	-.452 .001 48	-.459 .001 48
237	男災害ボラ行動者率2006年237	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.428 .002 48	.385 .007 48	.505 .000 48	.472 .001 48	.391 .006 48	.298 .040 48	.317 .028 48	.287 .048 48	-.162 .271 48	-.225 .124 48	-.374 .009 48	-.393 .006 48
238	女ボラ行動者率2006年238	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.383 .007 48	.344 .017 48	.551 .000 48	.513 .000 48	.297 .040 48	.177 .230 48	.302 .037 48	.267 .066 48	-.279 .055 48	-.317 .028 48	-.442 .002 48	-.452 .001 48
239	女医療ボラ行動者率2006年239	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.044 .767 48	.034 .819 48	.230 .116 48	.266 .067 48	-.086 .560 48	-.053 .722 48	.017 .911 48	.054 .716 48	-.100 .501 48	-.123 .406 48	-.263 .071 48	-.275 .059 48
240	女高齢者ボラ行動者率2006年240	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.396 .005 48	.385 .007 48	.618 .000 48	.546 .000 48	.374 .009 48	.342 .017 48	.555 .000 48	.551 .000 48	-.127 .391 48	-.175 .234 48	-.327 .023 48	-.345 .016 48
241	女障害者ボラ行動者率2006年241	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.348 .015 48	.375 .009 48	.282 .052 48	.267 .066 48	.386 .007 48	.452 .001 48	.216 .140 48	.222 .129 48	.035 .815 48	-.013 .931 48	-.179 .222 48	-.193 .188 48
242	女子供ボラ行動者率2006年242	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.487 .000 48	.482 .001 48	.407 .004 48	.378 .008 48	.411 .004 48	.358 .012 48	.218 .137 48	.185 .209 48	-.270 .064 48	-.305 .035 48	-.333 .021 48	-.343 .017 48
243	女スポーツボラ行動者率2006年243	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.258 .077 48	.255 .081 48	.308 .033 48	.216 .140 48	.219 .134 48	.210 .152 48	.307 .034 48	.209 .154 48	-.144 .330 48	-.132 .370 48	-.142 .335 48	-.142 .336 48
244	女まちづくりボラ行動者率2006年244	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.184 .210 48	.133 .369 48	.486 .000 48	.465 .001 48	.082 .582 48	-.083 .575 48	.210 .151 48	.188 .201 48	-.287 .048 48	-.316 .029 48	-.432 .002 48	-.437 .002 48
245	女安全生活ボラ行動者率2006年245	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.370 .010 48	.333 .021 48	.358 .012 48	.297 .041 48	.290 .045 48	.184 .211 48	.197 .179 48	.074 .617 48	-.256 .079 48	-.285 .050 48	-.288 .041 48	-.299 .039 48
246	女自然環境ボラ行動者率2006年246	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.285 .049 48	.338 .019 48	.518 .000 48	.513 .000 48	.159 .281 48	.102 .489 48	.204 .164 48	.202 .167 48	-.353 .014 48	-.394 .006 48	-.476 .001 48	-.483 .001 48
247	女災害ボラ行動者率2006年247	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.359 .012 48	.399 .005 48	.369 .010 48	.357 .013 48	.334 .020 48	.356 .013 48	.210 .151 48	.189 .199 48	-.124 .401 48	-.175 .234 48	-.292 .044 48	-.311 .031 48
248	受療率男う蝕	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.040 .786 48	.109 .459 48	.055 .713 48	.104 .482 48	-.054 .718 48	-.063 .671 48	-.160 .278 48	-.165 .262 48	-.235 .109 48	-.256 .080 48	-.190 .195 48	-.206 .160 48
249	その他悪性新生物男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.122 .410 48	-.087 .556 48	.192 .191 48	.160 .276 48	-.196 .183 48	-.210 .152 48	.153 .298 48	.148 .315 48	-.161 .275 48	-.137 .353 48	-.115 .436 48	-.107 .471 48
250	感染症寄生虫症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.040 .788 48	-.042 .777 48	-.020 .890 48	-.004 .980 48	-.008 .958 48	.019 .897 48	.009 .952 48	.045 .764 48	.082 .582 48	.088 .553 48	.033 .823 48	.027 .854 48
251	眼及び付属器の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.080 .587 48	-.117 .429 48	.065 .660 48	.077 .603 48	-.052 .724 48	-.074 .615 48	.124 .402 48	.220 .133 48	.085 .563 48	.084 .571 48	.014 .927 48	.017 .908 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
252	筋骨格系及び結合組織男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.089 .547 48	.083 .574 48	.386 .007 48	.344 .017 48	.031 .834 48	-.031 .836 48	.311 .031 48	.312 .031 48	-.157 .288 48	-.168 .254 48	-.232 .113 48	-.234 .110 48
253	血液及び造血系の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.024 .872 48	-.085 .565 48	.008 .957 48	-.055 .709 48	.055 .710 48	-.023 .876 48	.158 .284 48	.072 .627 48	.073 .624 48	.112 .449 48	.110 .459 48	.098 .509 48
254	呼吸器系の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.006 .968 48	.076 .609 48	.286 .049 48	.284 .051 48	-.034 .816 48	.002 .990 48	.216 .140 48	.263 .071 48	-.101 .495 48	-.115 .436 48	-.183 .212 48	-.195 .183 48
255	歯及び歯の支持組織男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.069 .641 48	.092 .535 48	.125 .398 48	.141 .341 48	-.069 .639 48	-.133 .366 48	-.095 .519 48	-.120 .417 48	-.357 .013 48	-.314 .030 48	-.228 .120 48	-.220 .134 48
256	耳疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.166 .264 47	-.137 .357 47	-.043 .773 47	-.072 .631 47	-.141 .343 47	-.090 .546 47	.135 .366 47	.145 .331 47	.090 .548 47	.099 .509 47	.151 .309 47	.154 .301 47
257	循環器系の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.125 .397 48	-.027 .856 48	.072 .629 48	.130 .377 48	-.124 .400 48	-.007 .960 48	-.067 .653 48	.049 .739 48	.021 .885 48	.031 .834 48	-.139 .345 48	-.126 .393 48
258	消化器系の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.231 .114 48	-.267 .066 48	-.286 .048 48	-.330 .022 48	-.092 .534 48	-.034 .818 48	.027 .854 48	-.025 .868 48	.375 .009 48	.373 .009 48	.375 .009 48	.365 .011 48
259	心疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.185 .209 48	-.206 .160 48	.049 .740 48	-.004 .981 48	-.130 .377 48	-.123 .406 48	.200 .173 48	.175 .234 48	.162 .272 48	.163 .269 48	.091 .536 48	.090 .542 48
260	腎尿路生殖系の疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.022 .879 48	-.064 .667 48	.058 .094 48	.013 .930 48	.033 .821 48	.018 .901 48	.173 .238 48	.152 .302 48	.136 .358 48	.117 .430 48	.060 .683 48	.062 .677 48
261	精神及び行動の障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.058 .694 48	.064 .667 48	.245 .094 48	.283 .052 48	-.041 .782 48	.102 .489 48	.248 .089 48	.432 .002 48	.055 .711 48	.028 .848 48	-.112 .449 48	-.108 .467 48
262	損傷中毒男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.022 .884 48	.065 .663 48	.275 .058 48	.313 .030 48	-.006 .968 48	.008 .959 48	.091 .539 48	.171 .246 48	-.074 .617 48	-.093 .531 48	-.266 .068 48	-.274 .059 48
263	中耳乳様突起男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.275 .078 42	.362 .018 42	.353 .022 42	.383 .012 42	.142 .369 42	.161 .309 42	.096 .547 42	.174 .269 42	-.367 .017 42	-.373 .015 42	-.353 .022 42	-.353 .022 42
264	内分泌栄養男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.124 .400 48	.067 .652 48	.049 .740 48	.039 .793 48	.114 .439 48	.048 .746 48	.059 .692 48	.013 .928 48	-.042 .777 48	-.036 .808 48	-.016 .912 48	-.038 .796 48
265	脳血管疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.099 .505 48	.222 .129 48	.261 .073 48	.312 .031 48	.122 .407 48	.287 .048 48	.217 .138 48	.408 .004 48	.043 .770 48	.015 .919 48	-.158 .283 48	-.156 .290 48
266	保健サービス男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.287 .048 48	.261 .073 48	.155 .294 48	.183 .214 48	.235 .107 48	.165 .262 48	-.005 .972 48	.030 .840 48	-.168 .253 48	-.191 .194 48	-.196 .182 48	-.195 .184 48
267	胃の悪性新生物男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.546 .000 48	-.687 .000 48	-.431 .002 48	-.477 .001 48	-.487 .000 48	-.622 .000 48	-.180 .222 48	-.272 .061 48	.234 .109 48	.275 .058 48	.397 .005 48	.407 .004 48
268	胃炎及び十二指腸炎男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.079 .593 48	-.149 .312 48	-.124 .403 48	-.149 .313 48	-.050 .737 48	-.127 .388 48	-.070 .639 48	-.138 .351 48	.080 .588 48	.068 .647 48	.100 .498 48	.093 .529 48
269	胃潰瘍十二指腸潰瘍男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.139 .346 48	-.214 .144 48	-.186 .205 48	-.233 .111 48	-.125 .397 48	-.210 .152 48	-.105 .478 48	-.225 .124 48	.058 .695 48	.067 .653 48	.151 .306 48	.152 .304 48
270	炎症性多発性関節障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.046 .758 48	.005 .973 48	.107 .471 48	.099 .503 48	.000 .998 48	-.081 .582 48	.035 .812 48	-.002 .990 48	-.112 .447 48	-.113 .443 48	-.107 .469 48	-.118 .426 48
271	外耳疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.049 .745 46	.131 .386 46	.178 .237 46	.224 .134 46	-.037 .808 46	.003 .985 46	-.037 .806 46	.039 .797 46	-.210 .160 46	-.206 .170 46	-.245 .100 46	-.235 .115 46
272	肝疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.129 .381 48	-.212 .149 48	-.153 .298 48	-.173 .240 48	-.073 .623 48	-.119 .422 48	-.022 .881 48	-.069 .643 48	.152 .301 48	.183 .214 48	.172 .242 48	.158 .283 48
273	気管支支肺の悪性新生物男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.101 .496 48	.121 .413 48	.178 .226 48	.137 .352 48	.118 .426 48	.179 .224 48	.301 .038 48	.313 .030 48	.020 .890 48	.044 .764 48	.009 .951 48	.003 .986 48
274	気管支支慢性閉塞性肺疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.020 .892 48	-.050 .735 48	.044 .767 48	.058 .695 48	.063 .669 48	-.006 .966 48	.050 .736 48	.064 .667 48	-.100 .498 48	.088 .554 48	-.019 .900 48	-.043 .771 48
275	気分障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.040 .789 48	.022 .881 48	.251 .086 48	.261 .073 48	-.039 .792 48	.020 .890 48	.236 .107 48	.350 .015 48	-.009 .950 48	-.008 .957 48	-.128 .387 48	-.121 .411 48
276	急性気管支炎男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.011 .940 48	-.071 .634 48	.035 .815 48	.052 .724 48	.032 .827 48	-.036 .808 48	.063 .670 48	.150 .310 48	.039 .792 48	.062 .674 48	.007 .960 48	.019 .901 48
277	上気道感染症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.290 .046 48	.258 .077 48	.155 .293 48	.162 .273 48	.274 .060 48	.238 .103 48	.068 .647 48	.071 .633 48	-.088 .553 48	-.092 .533 48	-.141 .338 48	-.152 .303 48
278	虚血性心疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.095 .520 48	-.049 .743 48	-.090 .545 48	-.074 .619 48	.194 .186 48	.119 .421 48	-.004 .980 48	.039 .790 48	.224 .125 48	.235 .108 48	.102 .491 48	.099 .501 48
279	結核男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.015 .919 48	.037 .801 48	-.026 .863 48	.007 .964 48	-.048 .748 48	-.013 .930 48	-.131 .375 48	-.139 .346 48	-.072 .625 48	-.069 .639 48	-.068 .645 48	-.079 .593 48
280	結腸直腸の悪性新生物男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.336 .019 48	-.456 .001 48	-.339 .018 48	-.321 .026 48	-.271 .062 48	-.380 .008 48	-.251 .086 48	-.248 .089 48	.217 .139 48	.230 .115 48	.227 .120 48	.243 .097 48
281	甲状腺障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.127 .388 48	.042 .778 48	-.062 .674 48	-.114 .440 48	.162 .271 48	.110 .455 48	.071 .630 48	-.040 .788 48	.058 .697 48	.082 .579 48	.132 .372 48	.105 .476 48
282	高血圧性疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.017 .910 48	.056 .706 48	.257 .078 48	.325 .024 48	-.072 .628 48	-.138 .350 48	-.070 .636 48	-.026 .862 48	-.213 .146 48	-.258 .076 48	-.370 .010 48	-.388 .006 48
283	骨密度構造の障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.011 .942 48	.075 .610 48	.206 .161 48	.181 .218 48	-.114 .441 48	-.094 .525 48	.158 .285 48	.163 .268 48	-.251 .085 48	-.240 .101 48	-.131 .373 48	-.118 .423 48
284	骨折男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.075 .613 48	.000 .999 48	.158 .284 48	.219 .136 48	-.109 .460 48	-.047 .752 48	-.006 .967 48	.097 .511 48	-.074 .615 48	-.059 .692 48	-.196 .181 48	-.202 .168 48
285	糸球体疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.116 .434 48	.231 .115 48	.069 .640 48	.100 .499 48	.044 .767 48	.148 .317 48	-.037 .804 48	.009 .954 48	-.191 .193 48	-.180 .221 48	-.116 .432 48	-.112 .450 48
286	菌の補綴男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.295 .042 48	.243 .096 48	.159 .280 48	.131 .376 48	.262 .072 48	.184 .212 48	.095 .519 48	.037 .805 48	-.124 .401 48	-.143 .333 48	-.126 .392 48	-.128 .384 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
287	歯肉炎歯周疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.218 .137 48	.209 .154 48	-.112 .450 48	-.154 .296 48	.181 .218 48	.175 .235 48	-.077 .602 48	-.237 .105 48	-.121 .412 48	-.100 .497 48	.076 .610 48	.054 .714 48
288	真菌症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.103 .487 48	-.010 .945 48	-.122 .407 48	-.097 .514 48	-.122 .409 48	-.048 .747 48	-.114 .441 48	-.116 .432 48	-.032 .828 48	-.041 .780 48	.062 .677 48	.049 .740 48
289	神経症性障害ストレス関連障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.028 .849 48	.003 .984 48	.049 .743 48	.068 .644 48	.044 .765 48	.029 .842 48	.009 .954 48	.038 .797 48	.035 .813 48	.034 .819 48	-.053 .723 48	-.057 .700 48
290	脊柱障害男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.083 .573 48	-.070 .637 48	.222 .129 48	.197 .181 48	-.126 .395 48	-.160 .277 48	-.175 .233 48	-.167 .255 48	-.088 .554 48	-.101 .496 48	-.135 .359 48	-.140 .342 48
291	中耳炎男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.026 .862 48	.063 .671 48	.107 .468 48	.132 .370 48	-.103 .487 48	-.058 .697 48	-.015 .918 48	-.003 .986 48	-.181 .219 48	-.167 .256 48	-.148 .316 48	-.152 .304 48
292	腸感染症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.063 .671 48	-.054 .716 48	.019 .897 48	.026 .861 48	-.045 .760 48	-.008 .958 48	.070 .637 48	.103 .488 48	.050 .738 48	.082 .581 48	.032 .831 48	.027 .857 48
293	糖尿病男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.114 .441 48	-.157 .285 48	-.024 .872 48	.028 .850 48	-.099 .503 48	-.150 .307 48	-.051 .732 48	.029 .844 48	.059 .692 48	.059 .692 48	-.011 .941 48	-.020 .894 48
294	統合失調症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.000 .998 48	.126 .395 48	.305 .035 48	.368 .010 48	-.022 .880 48	.086 .562 48	.170 .248 48	.341 .018 48	-.050 .735 48	-.084 .569 48	-.244 .095 48	-.253 .083 48
295	内耳疾患男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.204 .163 48	.208 .157 48	.319 .027 48	.332 .021 48	.135 .362 48	.070 .634 48	.142 .337 48	.168 .252 48	-.199 .176 48	-.236 .107 48	-.282 .052 48	-.300 .039 48
297	脳梗塞男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.173 .239 48	-.032 .831 48	.196 .182 48	.256 .079 48	-.183 .212 48	-.029 .846 48	.079 .593 48	.250 .087 48	.003 .984 48	.013 .929 48	-.181 .218 48	-.170 .247 48
298	肺炎男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.160 .279 48	-.208 .157 48	.115 .434 48	.078 .599 48	-.109 .459 48	-.136 .356 48	.295 .042 48	.353 .014 48	.141 .340 48	.143 .331 48	.087 .555 48	.094 .525 48
299	白内障男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.244 .094 48	-.225 .123 48	-.065 .662 48	-.036 .806 48	-.296 .041 48	-.318 .027 48	-.140 .344 48	-.127 .390 48	-.077 .605 48	-.058 .695 48	-.028 .849 48	-.024 .870 48
300	皮膚及び粘膜の病変男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.088 .550 48	.150 .308 48	.392 .006 48	.405 .004 48	-.004 .978 48	-.020 .892 48	.220 .133 48	.289 .046 48	-.235 .108 48	-.264 .070 48	-.310 .032 48	-.315 .029 48
301	貧血男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.061 .678 48	.093 .529 48	.136 .358 48	.151 .305 48	.071 .630 48	.112 .449 48	.100 .500 48	.211 .150 48	.011 .940 48	-.011 .941 48	-.087 .556 48	-.065 .662 48
302	良性の新生物男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.228 .118 48	-.109 .462 48	-.042 .777 48	-.080 .588 48	-.128 .387 48	.085 .565 48	.220 .133 48	.266 .068 48	.284 .051 48	.275 .058 48	.220 .134 48	.227 .120 48
303	喘息男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.119 .420 48	.009 .950 48	.065 .660 48	.138 .351 48	-.172 .243 48	-.077 .601 48	-.112 .448 48	-.025 .865 48	-.117 .430 48	-.119 .422 48	-.162 .271 48	-.171 .245 48
304	悪性新生物再掲男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.285 .050 48	-.318 .028 48	-.002 .987 48	-.047 .754 48	-.303 .036 48	-.356 .013 48	.096 .517 48	.070 .638 48	.001 .996 48	.040 .788 48	.080 .589 48	.090 .542 48
305	心疾患高血圧性除く再掲男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.030 .842 48	-.143 .331 48	-.039 .792 48	-.055 .708 48	.070 .635 48	.021 .885 48	.103 .488 48	.121 .413 48	.247 .091 48	.255 .080 48	.122 .408 48	.120 .417 48
306	脳血管疾患再掲男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.106 .473 48	.040 .787 48	.228 .118 48	.290 .045 48	-.107 .470 48	.061 .679 48	.125 .398 48	.313 .030 48	.015 .920 48	.015 .921 48	-.187 .204 48	-.178 .227 48
307	一感染症寄生虫症男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.047 .749 48	-.007 .964 48	.029 .842 48	.057 .702 48	-.046 .756 48	-.001 .996 48	.016 .916 48	.061 .680 48	.009 .951 48	.009 .953 48	-.023 .877 48	-.033 .822 48
308	新生物二男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.305 .035 48	-.315 .029 48	-.009 .952 48	-.057 .702 48	-.305 .035 48	-.318 .028 48	.126 .392 48	.110 .457 48	.049 .742 48	.084 .572 48	.111 .451 48	.122 .408 48
309	血液造血管器三男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.069 .641 48	.024 .870 48	.135 .361 48	.105 .477 48	.099 .505 48	.081 .582 48	.201 .171 48	.244 .095 48	.059 .692 48	.064 .665 48	-.010 .947 48	.003 .984 48
310	内分泌栄養四男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.042 .779 48	-.099 .505 48	-.007 .962 48	.027 .856 48	-.031 .834 48	-.095 .523 48	-.016 .912 48	.024 .869 48	.036 .806 48	.040 .790 48	-.005 .971 48	-.021 .889 48
311	精神行動五男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.029 .846 48	.092 .533 48	.287 .048 48	.338 .019 48	-.030 .838 48	.092 .532 48	.219 .134 48	.400 .005 48	.004 .977 48	-.026 .860 48	-.185 .208 48	-.187 .203 48
312	神経系の疾患六男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.029 .847 48	.071 .633 48	.248 .089 48	.240 .101 48	.040 .787 48	.204 .164 48	.366 .010 48	.486 .000 48	.170 .248 48	.153 .301 48	-.025 .865 48	-.030 .837 48
313	眼付属器七男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.172 .242 48	-.185 .209 48	.006 .966 48	.028 .851 48	-.182 .217 48	-.206 .159 48	.003 .984 48	.067 .649 48	.012 .934 48	.021 .889 48	-.006 .966 48	-.002 .988 48
314	耳朶突起八男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.106 .473 48	.203 .166 48	.275 .059 48	.302 .037 48	.004 .979 48	.043 .774 48	.097 .514 48	.154 .295 48	-.261 .073 48	-.264 .070 48	-.265 .069 48	-.269 .065 48
315	循環器系の疾患九男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.086 .562 48	.007 .964 48	.222 .129 48	.292 .044 48	-.103 .488 48	-.024 .874 48	.030 .838 48	.174 .237 48	-.025 .865 48	-.039 .795 48	-.252 .085 48	-.251 .086 48
316	呼吸器系の疾患十男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.000 .997 48	.013 .931 48	.225 .125 48	.236 .107 48	-.006 .967 48	-.007 .963 48	.189 .198 48	.259 .075 48	-.022 .881 48	-.030 .841 48	-.129 .381 48	-.142 .336 48
317	消化器系の疾患十一男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.041 .784 48	.020 .893 48	-.143 .333 48	-.170 .248 48	-.006 .969 48	-.051 .731 48	-.143 .331 48	-.287 .048 48	-.123 .405 48	-.096 .518 48	.065 .663 48	.046 .757 48
318	皮膚及び皮下組織十二男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.085 .566 48	.164 .265 48	.057 .701 48	.065 .662 48	.121 .414 48	.232 .112 48	.170 .248 48	.248 .090 48	.071 .633 48	.041 .782 48	.059 .692 48	.053 .719 48
319	筋骨格系十三男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.015 .917 48	-.010 .946 48	.290 .045 48	.258 .076 48	-.069 .641 48	-.119 .422 48	.227 .120 48	.220 .133 48	-.127 .390 48	-.139 .347 48	-.179 .223 48	-.183 .212 48
320	腎尿路十四男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.063 .672 48	.113 .443 48	.081 .586 48	.073 .622 48	.050 .738 48	.109 .462 48	.081 .582 48	.098 .508 48	-.043 .769 48	-.048 .748 48	-.039 .792 48	-.036 .811 48
321	先天奇形十七男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.094 .538 45	.107 .486 45	.034 .823 45	.004 .982 45	.089 .560 45	.106 .487 45	.089 .561 45	.037 .811 45	-.030 .847 45	-.034 .825 45	.025 .871 45	.016 .916 45
322	症状徴候十八男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.105 .476 48	.058 .694 48	.064 .664 48	.095 .522 48	.079 .594 48	.007 .961 48	.004 .980 48	.046 .757 48	-.074 .618 48	-.082 .580 48	-.077 .603 48	-.086 .561 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
323	損傷中毒十九男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.015 .918 48	.042 .774 48	.242 .097 48	.291 .045 48	-.047 .752 48	-.013 .928 48	.057 .701 48	.150 .309 48	-.078 .597 48	-.084 .570 48	-.251 .085 48	-.259 .075 48
324	健康状態に二十一男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.367 .010 48	.316 .029 48	.198 .177 48	.194 .187 48	.315 .029 48	.221 .131 48	.064 .666 48	.042 .775 48	-.181 .218 48	-.207 .159 48	-.198 .177 48	-.199 .174 48
325	総数男	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.008 .957 48	.039 .791 48	.257 .078 48	.280 .054 48	-.042 .775 48	-.024 .873 48	.156 .289 48	.235 .107 48	-.081 .584 48	-.092 .533 48	-.196 .182 48	-.204 .165 48
326	受療率女う蝕	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.298 .040 48	.247 .090 48	.179 .222 48	.090 .541 48	.252 .084 48	.191 .194 48	.239 .101 48	.106 .474 48	-.168 .253 48	-.138 .348 48	-.041 .780 48	-.053 .721 48
327	その他悪性新生物女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.087 .556 48	-.017 .907 48	.026 .863 48	.047 .750 48	-.041 .781 48	.102 .491 48	.182 .216 48	.328 .023 48	.127 .391 48	.156 .291 48	.106 .474 48	.112 .448 48
328	感染症寄生虫症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.061 .678 48	-.067 .649 48	-.026 .861 48	-.009 .951 48	-.004 .978 48	.038 .800 48	-.001 .996 48	.048 .748 48	.146 .321 48	.152 .304 48	.034 .821 48	.033 .821 48
329	眼及び付属器の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.142 .334 48	-.197 .180 48	-.090 .544 48	-.091 .538 48	-.096 .515 48	-.119 .421 48	.012 .938 48	.029 .846 48	.141 .338 48	.150 .309 48	.117 .428 48	.113 .445 48
330	筋骨格系及び結合組織女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.110 .457 48	-.086 .559 48	.060 .687 48	.049 .739 48	-.125 .399 48	-.115 .438 48	.082 .580 48	.084 .568 48	-.015 .920 48	-.009 .954 48	-.008 .955 48	-.014 .925 48
331	血液及び造血器の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.040 .785 48	-.009 .952 48	.103 .487 48	.068 .646 48	.076 .606 48	.058 .694 48	.189 .198 48	.231 .114 48	.080 .591 48	.077 .605 48	.019 .899 48	.042 .776 48
332	呼吸器系の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.083 .575 48	.139 .345 48	.167 .255 48	.183 .213 48	.041 .782 48	.079 .593 48	.111 .451 48	.197 .179 48	-.117 .430 48	-.119 .420 48	-.121 .412 48	-.112 .447 48
333	歯及び歯の支持組織女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.021 .887 48	-.001 .997 48	-.141 .340 48	-.140 .341 48	-.017 .911 48	-.055 .712 48	-.209 .153 48	-.301 .038 48	-.097 .510 48	-.070 .636 48	.010 .945 48	.008 .960 48
334	耳疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.048 .744 48	-.066 .655 48	.117 .429 48	.102 .492 48	-.064 .665 48	-.107 .469 48	.179 .223 48	.202 .168 48	-.020 .894 48	-.030 .839 48	-.007 .964 48	-.012 .933 48
335	循環器系の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.095 .523 48	-.100 .499 48	-.134 .363 48	-.085 .567 48	-.050 .738 48	-.020 .893 48	-.108 .466 48	-.017 .907 48	.126 .393 48	.130 .379 48	.080 .587 48	.084 .572 48
336	消化器系の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.073 .623 48	.052 .728 48	.063 .669 48	.011 .942 48	.117 .429 48	.133 .366 48	.191 .193 48	.134 .362 48	.093 .532 48	.094 .525 48	.071 .632 48	.053 .718 48
337	心疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.017 .908 48	.001 .992 48	.172 .243 48	.174 .237 48	.022 .880 48	.072 .628 48	.197 .181 48	.267 .067 48	.097 .514 48	.091 .539 48	-.061 .681 48	-.070 .638 48
338	腎尿路生殖系の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.058 .693 48	-.185 .207 48	-.193 .188 48	-.234 .110 48	.124 .403 48	.126 .392 48	.141 .341 48	.166 .261 48	.445 .002 48	.450 .001 48	.341 .018 48	.348 .015 48
339	精神及び行動の障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.004 .978 48	.049 .743 48	.170 .249 48	.181 .219 48	.016 .915 48	.090 .544 48	.205 .162 48	.332 .021 48	.051 .732 48	.039 .793 48	-.050 .734 48	-.040 .787 48
340	損傷中毒女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.123 .406 48	.190 .197 48	.285 .050 48	.329 .022 48	.031 .834 48	.042 .779 48	.005 .975 48	.063 .670 48	-.246 .092 48	-.244 .095 48	-.344 .017 48	-.345 .016 48
341	中耳乳様突起女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.324 .026 47	.303 .038 47	.340 .019 47	.350 .016 47	.257 .081 47	.192 .195 47	.242 .102 47	.334 .022 47	-.216 .145 47	-.235 .111 47	-.240 .104 47	-.238 .106 47
342	内分泌栄養女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.093 .529 48	-.181 .217 48	-.141 .341 48	-.165 .262 48	-.070 .637 48	-.177 .228 48	-.070 .638 48	-.168 .255 48	.073 .621 48	.064 .666 48	.117 .427 48	.104 .481 48
343	脳血管疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.078 .599 48	.097 .514 48	.226 .122 48	.292 .044 48	-.087 .555 48	.091 .538 48	.127 .391 48	.307 .034 48	-.011 .939 48	-.039 .794 48	-.183 .213 48	-.186 .205 48
344	保健サービス女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.274 .060 48	.239 .102 48	-.061 .678 48	-.074 .618 48	.258 .076 48	.216 .141 48	-.096 .516 48	-.179 .224 48	-.074 .615 48	-.086 .559 48	-.002 .989 48	-.007 .964 48
345	胃の悪性新生物女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.322 .025 48	-.427 .002 48	-.087 .558 48	-.148 .315 48	-.283 .051 48	-.397 .005 48	.018 .903 48	-.045 .763 48	.147 .318 48	.160 .276 48	.126 .395 48	.149 .311 48
346	胃炎及び十二指腸炎女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.170 .248 48	-.193 .188 48	-.248 .090 48	-.227 .121 48	-.153 .300 48	-.186 .205 48	-.242 .098 48	-.252 .084 48	.069 .640 48	.057 .699 48	.120 .415 48	.128 .388 48
347	胃潰瘍十二指腸潰瘍女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.212 .148 48	-.243 .096 48	-.408 .004 48	-.405 .004 48	-.118 .424 48	-.069 .640 48	-.214 .145 48	-.222 .130 48	.267 .067 48	.294 .043 48	.337 .019 48	.349 .015 48
348	炎症性多発性関節障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.006 .966 48	-.006 .969 48	.045 .760 48	.094 .524 48	-.038 .800 48	-.082 .579 48	-.130 .380 48	-.089 .550 48	-.106 .473 48	-.094 .527 48	-.158 .283 48	-.159 .280 48
349	外耳疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.084 .571 48	-.060 .684 48	-.061 .682 48	-.081 .583 48	-.122 .410 48	-.120 .416 48	-.062 .675 48	-.122 .408 48	-.078 .600 48	-.050 .734 48	.030 .840 48	.034 .817 48
350	肝疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.100 .498 48	.021 .888 48	-.120 .417 48	-.134 .365 48	.148 .317 48	.120 .418 48	-.031 .834 48	-.055 .708 48	.093 .531 48	.123 .406 48	.124 .399 48	.118 .423 48
351	気管支支肺の悪性新生物女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.008 .959 48	-.033 .823 48	-.109 .460 48	-.129 .384 48	.060 .686 48	.107 .467 48	.094 .524 48	.122 .410 48	.166 .258 48	.191 .193 48	.205 .163 48	.210 .152 48
352	気管支炎慢性閉塞性肺疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.011 .942 48	-.047 .752 48	-.159 .279 48	-.182 .216 48	.144 .329 48	.197 .181 48	.107 .471 48	.132 .371 48	.324 .025 48	.325 .024 48	.275 .058 48	.272 .061 48
353	気分障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.101 .494 48	.066 .654 48	.231 .115 48	.250 .086 48	-.144 .328 48	-.005 .971 48	.160 .277 48	.269 .064 48	-.085 .565 48	-.123 .403 48	-.158 .282 48	-.148 .316 48
354	急性気管支炎女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.055 .711 48	.117 .427 48	.157 .288 48	.239 .102 48	-.017 .906 48	.007 .965 48	-.057 .703 48	.088 .552 48	-.184 .210 48	-.173 .241 48	-.237 .105 48	-.224 .126 48
355	上気道感染症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.221 .130 48	.211 .151 48	-.069 .640 48	-.040 .787 48	.250 .086 48	.291 .045 48	-.060 .685 48	-.018 .901 48	.034 .819 48	.042 .775 48	.034 .818 48	.033 .824 48
356	虚血性心疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.001 .993 48	-.162 .270 48	-.013 .931 48	-.005 .972 48	.055 .712 48	-.097 .514 48	-.022 .880 48	-.008 .955 48	.133 .368 48	.141 .338 48	-.003 .984 48	-.004 .981 48
357	結核女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.109 .459 48	.145 .324 48	.050 .738 48	.065 .663 48	.149 .311 48	.229 .118 48	.083 .573 48	.131 .373 48	.082 .581 48	.077 .602 48	.000 1.000 48	-.008 .959 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
358	結腸直腸の悪性新生物女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.262 .072 48	-.350 .015 48	-.280 .054 48	-.344 .017 48	-.197 .180 48	-.254 .082 48	-.031 .835 48	-.135 .361 48	.197 .179 48	.221 .130 48	.322 .026 48	.325 .024 48
359	甲状腺障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.245 .094 48	-.320 .027 48	-.404 .004 48	-.381 .008 48	-.047 .752 48	.030 .839 48	-.061 .681 48	.032 .828 48	.528 .000 48	.550 .000 48	.444 .002 48	.446 .001 48
360	高血圧性疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.148 .315 48	-.147 .318 48	-.109 .462 48	-.176 .232 48	-.172 .242 48	-.245 .093 48	-.108 .467 48	-.059 .688 48	-.030 .838 48	-.076 .606 48	-.216 .141 48	-.235 .108 48
361	骨密度構造の障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.172 .242 48	-.122 .408 48	-.063 .672 48	-.036 .807 48	-.190 .195 48	-.167 .257 48	-.042 .775 48	.054 .716 48	-.014 .922 48	-.026 .859 48	.042 .776 48	.069 .639 48
362	骨折女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.005 .974 48	.098 .506 48	.175 .235 48	.217 .139 48	-.040 .788 48	.057 .698 48	.054 .716 48	.147 .320 48	-.086 .563 48	-.080 .587 48	-.172 .242 48	-.175 .233 48
363	糸球体疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.150 .310 48	.269 .065 48	.176 .232 48	.202 .168 48	.132 .373 48	.273 .061 48	.143 .331 48	.261 .073 48	-.069 .644 48	-.078 .598 48	-.109 .460 48	-.102 .488 48
364	歯の補綴女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.180 .221 48	.263 .071 48	.161 .275 48	.178 .226 48	.119 .420 48	.162 .273 48	.010 .944 48	-.019 .896 48	-.172 .242 48	-.204 .164 48	-.189 .198 48	-.211 .150 48
365	歯肉炎歯周疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.031 .832 48	.022 .885 48	-.306 .034 48	-.329 .022 48	.034 .816 48	.055 .709 48	-.214 .144 48	-.343 .017 48	.007 .963 48	.036 .808 48	.209 .153 48	.201 .171 48
366	真菌症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.018 .904 48	.198 .178 48	.074 .617 48	.081 .585 48	-.057 .702 48	.099 .503 48	.055 .710 48	.071 .633 48	-.183 .214 48	-.181 .218 48	-.049 .741 48	-.050 .734 48
367	神経症性障害ストレス関連障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.047 .751 48	.026 .863 48	.128 .387 48	.111 .453 48	.049 .740 48	.030 .839 48	.171 .244 48	.222 .129 48	.000 1.000 48	-.004 .979 48	-.028 .850 48	-.012 .933 48
368	脊柱障害女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.170 .248 48	-.128 .388 48	.024 .870 48	.027 .855 48	-.192 .191 48	-.169 .251 48	.019 .897 48	.025 .867 48	-.023 .877 48	-.024 .870 48	-.011 .940 48	-.019 .897 48
369	中耳炎女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.039 .793 48	.084 .572 48	.006 .970 48	.061 .681 48	-.128 .384 48	-.052 .726 48	-.134 .362 48	-.101 .495 48	-.204 .165 48	-.195 .185 48	-.112 .447 48	-.120 .418 48
370	腸感染症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.214 .144 48	.114 .441 48	.114 .440 48	.070 .636 48	.257 .077 48	.187 .204 48	.188 .202 48	.172 .243 48	.066 .656 48	.062 .674 48	.007 .962 48	.010 .948 48
371	糖尿病女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.077 .605 48	-.164 .267 48	-.078 .600 48	-.025 .866 48	-.024 .870 48	-.099 .502 48	-.084 .570 48	-.018 .903 48	.143 .331 48	.138 .348 48	.030 .841 48	.015 .918 48
372	統合失調症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.054 .714 48	.199 .175 48	.253 .083 48	.312 .031 48	.021 .888 48	.159 .281 48	.114 .440 48	.253 .083 48	-.086 .560 48	-.105 .476 48	-.222 .129 48	-.234 .109 48
373	内耳疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.020 .895 48	.023 .876 48	.131 .373 48	.137 .353 48	-.013 .929 48	-.040 .788 48	.100 .499 48	.137 .352 48	-.077 .604 48	-.090 .544 48	-.086 .559 48	-.090 .544 48
374	乳房及び女性生殖器の疾患女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.200 .174 48	.241 .098 48	.103 .487 48	.133 .368 48	.218 .136 48	.281 .053 48	.021 .885 48	.077 .605 48	.015 .918 48	-.029 .847 48	-.109 .460 48	-.113 .446 48
375	脳梗塞女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.085 .566 48	.032 .827 48	.167 .255 48	.228 .120 48	-.090 .541 48	.045 .762 48	.050 .734 48	.211 .151 48	.000 .997 48	.013 .928 48	-.169 .250 48	-.159 .279 48
376	肺炎女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.005 .971 48	-.016 .912 48	.145 .326 48	.160 .278 48	-.061 .682 48	-.114 .439 48	.075 .611 48	.137 .351 48	-.142 .337 48	-.130 .378 48	-.118 .425 48	-.117 .429 48
377	白内障女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.272 .061 48	-.238 .104 48	-.184 .211 48	-.127 .392 48	-.318 .028 48	-.316 .029 48	-.223 .128 48	-.171 .245 48	-.052 .726 48	-.031 .836 48	.053 .719 48	.057 .702 48
378	皮膚及び粘膜の病変女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.287 .048 48	-.155 .293 48	-.159 .281 48	-.158 .283 48	-.234 .110 48	-.051 .731 48	.060 .686 48	.124 .401 48	.177 .230 48	.172 .241 48	.243 .097 48	.247 .091 48
379	貧血女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.072 .629 48	-.179 .224 48	-.014 .927 48	-.018 .905 48	-.050 .737 48	-.166 .260 48	.042 .778 48	.086 .559 48	.065 .659 48	.066 .657 48	.051 .732 48	.061 .681 48
380	良性の新生物女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.010 .945 48	-.096 .518 48	.047 .749 48	.030 .838 48	.021 .887 48	-.185 .208 48	-.138 .349 48	-.194 .186 48	.073 .620 48	.090 .545 48	.045 .762 48	.063 .673 48
381	喘息女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.186 .206 48	-.162 .272 48	-.341 .018 48	-.297 .040 48	-.102 .490 48	-.012 .936 48	-.169 .250 48	-.113 .443 48	.234 .109 48	.243 .095 48	.288 .047 48	.277 .057 48
382	悪性新生物再掲女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.240 .100 48	-.266 .067 48	-.131 .373 48	-.163 .267 48	-.162 .273 48	-.117 .427 48	.128 .386 48	.169 .252 48	.230 .116 48	.266 .068 48	.260 .074 48	.273 .060 48
383	心疾患高血圧性除く再掲女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.009 .949 48	-.084 .568 48	.100 .500 48	.105 .477 48	.043 .772 48	-.007 .964 48	.110 .458 48	.160 .276 48	.129 .382 48	.130 .378 48	-.040 .789 48	-.045 .760 48
384	脳血管疾患再掲女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.088 .554 48	.052 .724 48	.193 .190 48	.258 .077 48	-.094 .523 48	.060 .683 48	.075 .614 48	.249 .088 48	-.003 .981 48	.000 .998 48	-.182 .216 48	-.175 .234 48
385	一感染症寄生虫症女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.055 .712 48	.012 .937 48	-.005 .976 48	.004 .978 48	-.014 .923 48	.099 .504 48	.068 .648 48	.122 .408 48	.105 .478 48	.107 .467 48	.060 .687 48	.060 .687 48
386	新生物二女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.211 .149 48	-.203 .166 48	-.099 .501 48	-.131 .373 48	-.135 .361 48	-.050 .735 48	.148 .314 48	.200 .173 48	.218 .137 48	.253 .083 48	.236 .107 48	.252 .084 48
387	血液造血管器三女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.033 .824 48	-.142 .337 48	.047 .750 48	.026 .862 48	.002 .990 48	-.099 .505 48	.133 .368 48	.188 .201 48	.090 .545 48	.088 .551 48	.045 .759 48	.064 .663 48
388	内分泌栄養四女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.121 .411 48	-.225 .124 48	-.166 .261 48	-.145 .324 48	-.056 .705 48	-.145 .325 48	-.092 .535 48	-.094 .527 48	.182 .216 48	.177 .229 48	.131 .376 48	.116 .433 48
389	精神行動五女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.004 .980 48	.117 .427 48	.248 .089 48	.278 .056 48	-.007 .962 48	.110 .457 48	.206 .160 48	.354 .014 48	-.023 .876 48	-.045 .763 48	-.146 .322 48	-.141 .341 48
390	神経系の疾患六女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.023 .879 48	.097 .511 48	.283 .051 48	.259 .076 48	.064 .665 48	.183 .213 48	.366 .011 48	.465 .001 48	.096 .516 48	.082 .581 48	-.067 .653 48	-.062 .674 48
391	眼付属器七女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.241 .099 48	-.249 .088 48	-.160 .277 48	-.126 .393 48	-.243 .096 48	-.254 .082 48	-.128 .384 48	-.088 .551 48	.045 .760 48	.063 .671 48	.096 .517 48	.096 .518 48
392	耳乳様突起八女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.024 .873 48	.067 .652 48	.146 .321 48	.166 .261 48	-.047 .752 48	-.053 .722 48	.080 .589 48	.127 .388 48	-.166 .261 48	-.171 .246 48	-.120 .418 48	-.125 .397 48

指標 一覧 No.			平均自立期間				平均余命				要介護期間			
			男性		女性		男性		女性		男性		女性	
			65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳	65歳	75歳
393	循環器系の疾患九女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.123 .404 48	-.066 .654 48	.165 .262 48	.235 .108 48	-.125 .397 48	-.089 .549 48	.004 .979 48	.133 .367 48	.017 .906 48	-.003 .985 48	-.201 .170 48	-.208 .155 48
394	呼吸器系の疾患十女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.085 .566 48	.113 .444 48	.015 .920 48	.053 .721 48	.095 .523 48	.152 .303 48	.034 .817 48	.146 .323 48	.008 .957 48	.015 .918 48	.005 .972 48	.009 .952 48
395	消化器系の疾患十一女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.058 .696 48	.021 .886 48	-.275 .059 48	-.310 .032 48	.062 .677 48	.054 .717 48	-.183 .213 48	-.328 .023 48	.000 .999 48	.035 .812 48	.195 .185 48	.185 .207 48
396	皮膚及び皮下組織十二女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.064 .666 48	.134 .363 48	.002 .990 48	-.004 .978 48	.065 .663 48	.146 .322 48	.043 .771 48	.058 .698 48	-.013 .932 48	-.029 .845 48	-.013 .837 48	-.014 .819 48
397	筋骨格系十三女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.164 .265 48	-.124 .401 48	.029 .847 48	.035 .813 48	-.188 .200 48	-.172 .243 48	.026 .862 48	.054 .717 48	-.029 .843 48	-.029 .847 48	-.013 .928 48	-.014 .926 48
398	腎尿路十四女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.152 .302 48	.218 .136 48	.105 .475 48	.121 .412 48	.202 .168 48	.336 .019 48	.172 .242 48	.292 .044 48	.096 .515 48	.080 .590 48	-.001 .992 48	.006 .969 48
399	先天奇形十七女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.129 .400 45	-.249 .100 45	-.420 .004 45	-.413 .005 45	.029 .848 45	.004 .977 45	-.167 .272 45	-.187 .219 45	.419 .004 45	.414 .005 45	.407 .006 45	.392 .008 45
400	症状徴候十八女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.095 .521 48	.049 .741 48	.034 .820 48	.071 .631 48	.071 .633 48	.005 .972 48	-.031 .832 48	.022 .883 48	-.066 .656 48	-.070 .639 48	-.066 .655 48	-.071 .632 48
401	損傷中毒十九女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.031 .832 48	.129 .384 48	.213 .145 48	.258 .076 48	-.021 .886 48	.055 .711 48	.042 .778 48	.128 .385 48	-.136 .358 48	-.131 .375 48	-.229 .118 48	-.232 .113 48
402	健康状態に二十一女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	.264 .070 48	.307 .034 48	.085 .564 48	.092 .535 48	.213 .147 48	.222 .129 48	-.040 .786 48	-.102 .489 48	-.161 .275 48	-.190 .197 48	-.137 .352 48	-.155 .291 48
403	総数女	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) N	-.058 .693 48	-.008 .955 48	.075 .613 48	.107 .471 48	-.067 .651 48	-.020 .893 48	.034 .819 48	.107 .469 48	-.007 .961 48	-.011 .940 48	-.067 .653 48	-.072 .628 48

IV 総括

平成 23 年度から 25 年度の 3 か年の研究で、都道府県レベルの平均自立期間については、公表される要介護認定者の概数データと人口、死亡数を用いて算出することの妥当性を確認し、2010 年のデータから都道府県別 65 歳（75 歳）平均自立期間を算出し、他都道府県との相対的評価を行った。

その結果、島根県の女性の 65 歳及び 75 歳平均自立期間は全国値より長く、全国上位に位置していたが、男性は 65 歳平均自立期間及び 75 歳平均自立期間ともに全国値より短く、島根県は男性の平均自立期間に課題があることが明らかになった。

また、平均自立期間の地域差に関連する要因分析からは、健康指標の 1 つである 2000 年・2005 年の疾患別年齢調整死亡率、喫煙や飲酒など生活習慣や就業など社会環境等に関する指標、さらには、特定保健指導や介護予防事業の実施や参加など保健サービスや介護予防事業に関する指標、さらには、ソーシャルキャピタルに関連する「人付き合いや交流、社会的信頼、社会参加」に関する指標についても関連のある指標が複数抽出できた。

さらに、地域差に関連する要因については男女で異なる傾向にあり、男性は疾患の死亡率、喫煙や飲酒など生活習慣の改善、女性は、ボランティアなど各活動の活発化に向けた働きかけや場づくりなどが自立期間の延伸につながると考えられ、今後、これら相関のみられた要因に関連した施策及び要介護期間の短縮に向けた施策の展開も必要と考える。

加えて、都道府県レベルの評価には介護の概数データを使用して算出した結果で評価するが、県内の圏域や市町村の平均自立期間の評価にあたっては、これまで島根県で行っていたように、一人単位の詳細な要介護認定者データを用いて算出した結果で評価するという二本立てでの評価が必要と考える。

なお、残された課題としては次のことがあげられる。

- ・公表データを用いた都道府県別平均自立期間の算出にあたり、国勢調査年以外は人口が推計人口（概数）であり、人口と死亡数には年齢不詳者も含まれるため、これらの要素が自立期間に及ぼす影響についての検証
- ・平均自立期間の算出に死亡率を使っていることから、死亡率が自立期間の算出に及ぼす影響を補正した要因分析及び他の要因の影響を考慮した重回帰分析による要因分析
- ・介護予防の観点等から、要支援から要介護 1 など軽度の介護認定者を含めた自立期間の算出と地域差に関連する要因の分析

V 引用文献及び参考文献

- 1) 健康日本21(第2次)の推進に関する参考資料(案):平成24年 月、厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会 時期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会 P24-31
- 2) 統計でみる都道府県のすがた 2013 総務省統計局
- 3) 平均自立期間の算定方法の指針 平成19年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業)による健康寿命の地域指標算定の標準化に関する研究班:平成20(2008)年3月
- 4) 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 健康寿命の地域指標算定の標準化に関する研究 平成19年度~20年度 総合研究報告書 研究代表者 橋本修二 平成21(2009)年3月
- 5) 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 健康寿命の年次推移、地域分布と関連要因の評価に関する研究 平成21年度~22年度 総合研究報告書 研究代表者 橋本修二 平成23(2011)年3月
- 6) 平成13年度地域保健推進特別事業 島根県における健康寿命(平均自立期間)の地域格差に関する研究報告書 平成14年3月 島根県保健環境科学研究所
- 7) 平成14年度地域保健推進特別事業 島根県における健康寿命の改善に関する研究報告書 平成15年3月 島根県保健環境科学研究所
- 8) 平成16年度地域保健推進特別事業 島根県における健康寿命の改善に関する研究報告書 平成17年3月 島根県保健環境科学研究所
- 9) 民力
- 10) SHIDS活用マニュアル第4版 平成24年9月 島根県保健環境科学研究所
- 11) 政府統計の相互窓口(e-Stat)
<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>
- 12) 内閣府NPOホームページ 平成14年度「ソーシャル・キャピタル:豊かな人間関係と市民活動の好循環を求めて」
- 13) 青森県ソーシャル・キャピタル研究会 ソーシャル・キャピタルを活用した地域活性化に関する報告書,2010
- 14) NHK放送文化研究所編;現代の県民気質-全国県民意識調査-,1997
- 15) 都道府県幸福度
<http://www.hosei.ac.jp/documents/koho/photo/2011/11/20111110.pdf#search='%E9%83%BD%E9%81%93%E5%BA%9C%E7%9C%8C%E5%B9%B8%E7%A6%8F%E5%BA%A6'>

この研究の実施にあたり、ご協力やご助言頂きました多くの皆様に、深く感謝申し上げます。

「島根県における平均自立期間（健康寿命）延伸に向けた評価システムの構築
と地域差の関連要因に関する研究」

作成協力機関並びに協力者

協力機関：健康推進課

分担研究者：大城 等（島根県保健環境科学研究所）
小室俊子（島根県保健環境科学研究所）
岩谷直子（島根県保健環境科学研究所）